臺灣日日新報（夕刊）
三月二十二日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible] 臺北市榮町四丁目 發行所 臺灣日日新報社
臺南市 [illegible] 臺南支局　臺中市 [illegible] 臺中支局　花蓮港 [illegible] 花蓮港支局　大阪市 [illegible] 大阪支局　東京市 [illegible] 東京支局

貴族院本會議
勅語奉答文を可決し
全院委員長に松平伯當選

【東京二十二日發電通】二十二日の貴族院本會議は午前十時開議、徳川議長議長席に着き直ちに開議、勅語奉答文起草に入り別項の通り奉答文を朗讀し満場一致を以つて可決したるを以つて徳川議長は奉答文捧呈に參内のため退席し近衛副議長議長席に着く、次で全院委員長選擧に入り投票の結果投票總數二百九十三票内

二四八票　松平賴壽伯（研究）

外に二票、第一候補者公、蜂須賀正韶侯、細川護立侯、水野錬太郎、宮田光雄、[illegible]大多數をもつて豫定通り松平伯全院委員長に當選し各部において常任委員選擧のため十時三十五分休憩、午前十一時三十分再開、徳川議長宮中より退下歸院し大禮服姿で議長席に著席午前十一時參内し[illegible]間で天皇陛下に拜謁仰付られ奉答文を捧呈致したるところ御嘉納なる勅語を拜したとて全員起立の裡に

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

と捧讀、次で休憩中各部で選擧したる常任委員の氏名を報告したる後議長は

今議會は會期が短期であるから議會を開くことを成るべく短縮するやうにしたい

と諮り異議なく決定して十一時半散會

勅語奉答文
―貴族院

【東京二十二日發電通】本日の貴族院にて満場一致可決徳川議長より捧呈せる勅語奉答文左の如し

貴族院議長臣徳川家達誠恐誠惶謹テ
叡聖文武天皇陛下ニ奏ス
茲ニ第六十一回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等謹テ叡旨ヲ奉體シ慎重審議協賛ノ任ヲ竭シ以テ聖猷ヲ翼賛セムコトヲ期ス臣家達ハ院ノ衆ニ代リ謹テ奉答ス

衆議院本會議
午後一時開會さる

【東京二十二日發電通】本日衆議院本會議は午後一時開會勅語奉答文を上程、犬養首相の説明後全院一致可決して奉答文を上程、委員附託とし日程に戻り犬養首相、芳澤外相、大角海相、荒木陸相の報告演説あり次で高橋藏相より財政演説をなし豫算案を上程、委員附託の上散會する筈

朝野兩黨の策戰

【東京二十二日發電通】二十日の民政黨幹部會は芳澤外相の外交演説に關する質問に就いては政友會はこれを民政黨に一任することに諒解したが、民政黨は政府竝に與黨の急所を衝かんと準備してゐる與黨は民政黨の質問に就いては既に貴族院にかける國策的の質問に犬養首相が答辯したるを以て充分なりとし、幣原前外相の外交に關しては現政府のみが全責任を負ふばかりでなく前内閣も大いにその責任を負はねばならぬと解釋してゐる與黨としては一般に之が質問を回避せんとしてゐる

鈴木法相 首相訪問

【東京二十二日發電通】鈴木法相は二十二日午前九時四十分閣議開會に先立ち永田町官邸に犬養首相を訪問し内閣改造問題に關する其の後の首相の心境を聽取し閣内の最近の情勢について縷々意見の交換を爲すところあつた

糖業試驗所長に
岡田農林技師任命
官制は二十三日公布

【東京二十二日發電通】臺灣糖業は近年著しく進步發展し爪哇糖業に比肩しつゝありとの事であるが、爪哇糖業界は爪哇に依頼せず獨自の研究發達を圖る必要を求し新に糖業試驗所を新設することとなり右官制は二十三日公布さる筈である右研究所の陣容は七十餘萬圓で技師七名、屬二名、技手十九名にして所長は勅任技師とし二十二日の閣議で左の如く岡田農林技師が任命された

農林技師　岡田幸生
任臺灣總督府糖業試驗所長（二等）

上海事變の陸軍死傷者
三月十七日調べ

【東京二十二日發本社特電】上海方面陸軍省著電によると戰鬪開始以來上海方面陸軍の確かなる死傷者左の如し（三月十七日調）

	戰死	戰傷
第九師團	四二三	一二〇六
混成第二十四旅團	一三四	四一五
第十一師團	三〇	九六
其他	四	五六
合計	五九一	一七七三

聯盟調査員
戰跡を視察
慘澹たる吳淞鎭の殘骸に一同驚く

【上海廿一日發電通】閘北方面の視察を終へたリツトン卿以下の聯盟支那調査委員一行は白川軍司令官の午餐會に臨み午後三時軍司令部を出で吳淞に向ひ慘澹たる吳淞鎭の殘骸に驚き午後三時四十分吳淞砲臺に赴き大小十九門の砲臺が皆我砲彈の爲めに破壞されてゐるのを視察した、斯くて調査員の上海一帶の戰跡視察を終つた

その日その日

○春が來た、春が來た、山に來た、野にも來た、だが經濟界への春はまだ來ぬ

○世界あげての大不況、どの國民もへこたれてゐる、關税の增堅に經濟の世界的爭戰は反うに始まつてる

○第二の世界大戰說や其の陰謀やが、臆病な平和論者を怒倒させてゐる「世界の春」は前途遼遠

○居つた揉んだの停戰協定も、基礎案がやつと出來た、支那流の言ひ拔けも今後は許されない

○日本いぢめの聯盟總會で卻つて支那が縛られて來たからだ、もう誤魔化しや嫉妬は言はせぬぞ

○日支事件のおかげで支那の正體が次第に全世界に暴れて來た、これだけでも日本には大收穫

○ゼネバの我が軍縮委員は好い事を言つてる「正確な條約締結たが實行力のない國家がある場合どうしてくれる」

○國際條約に忠實で、バカ正直の日本は過去で懲りてゐる、今からは同じ手は喰はぬぞ

○[illegible]どし〳〵逃げ、内地に[illegible]の警に固まつてゐやう

○十八鎮の大學生の[illegible]、天分ある者を[illegible]主義教育の爲めに道草喰はせておく必要なし

○電氣の世の中だ、電氣調刷中に電氣の概念でも得ませう

正式會議の各國代表

【上海二十一日發聯合】二十三日から開かるる正式會議に出席する日支竝に各國代表は左の如し

（日本）重光公使、植田第○師團長、田代同參謀長、島田第三艦隊參謀長（支那）外交次長郭泰祺、十九路軍總指揮蔣光鼐、黃强（英國）ランプソン公使（米國）ジョンソン公使（佛國）ウイルデン公使（伊國）チアノ代理公使竝に四國武官

引續き圓卓會議開始

【上海二十一日發聯合】日支豫備交涉で上海事件解決の圓卓會議を正式停戰交涉に引續き開始することとなり、且つ日本軍撤退のプログラムなるものは正式會議で確定する筈であるが、これまた大體の諒解既に出來てゐる模樣である

今後は軍部代表も參列
（重光公使談）

【上海二十一日發聯合】日支豫備會議後重光公使は語る

とにかく正式會議を開く事となつたのは非常な進捗といはねばならぬ、今までは豫備會議で今後は軍部代表を入れて正式停戰交涉が行はれる譯で外國側はゼネバの決議に從ひ會議の進行を援助する事になつてゐるすべては今後の經過によつて決定せられる

敵の塹壕を視て
堅固さに驚く
調査員一行

【上海二十一日發電通】二十一日午前九時戰跡視察に赴いたリツトン卿一行は九時四十五分閘北の戰跡支那軍の塹壕を視察しそれより閘北に廻り植松陸戰隊指揮官から縷々事件發生以來の閘北の戰況を聽取し調査員は到着當初の歡迎會席上で上海市長吳鐵城が日本軍は無防備な閘北を攻撃したと述べた事の當否を實地に[illegible]しマツコイ、クローデル兩將軍も専門眼でこれは急造の陣地ではないとその堅固さに舌を捲いた、一行は敵の塹壕陣地を限なく視察し午後一時二十分[illegible]の陸戰隊本部に歸著した

外相の外交演說
二十二日衆議院にて

【東京二十二日發電通】二十二日衆議院にて芳澤外相の試みたる外交方針演說は左の如くである

帝國の重要外交案件については一月の通常議會にて說明したがその後の經過につき報告を兼ね所見を陳べたい

上海事件

支那本部の排日運動については機會ある毎に徹底的停止を要求して來たが、支那側は何等反省の跡なく該運動は益々深刻執拗を加へ上海地方ではその勢が最も甚しかつた、上海民國日報の我皇室に對する不敬事件及び一月十八日支那暴民の我日蓮宗僧侶殺傷事件を見るに及び居留民の憤激はその極に達し、事態は極めて重大化した、村井上海總領事は政府の

訓令

に基き上海市長に對し兩事件に付き謝罪抗議すると共に數個の要求を提出した所、前者に就ては間もなく同市長に於て我要求に應じ、後者に就ては種々曲折ありしも結局二十八日午後三時に至り同市長より我方の要求を容れた回答あり、我方としては之に依り事態の緩和を期待すると同時に支那側の約束の履行を監視する地位に至つた、之より先第十九路軍は租界附近に集中し、各種戰鬪準備を行ひ甚だ不穩な態度を示してゐたが、共同租界工部局は[illegible]支那軍隊及び排帝分子の

使嗾

する支那暴民のため租界內の秩序の紊亂さるるを恐れる如く、二十八日參事會にて午後四時より戒嚴令を布くに決した結果、列國軍は兼ての協定に基き各々その受持區域警備に就いたが、我陸戰隊がその受持區域たる閘北地方の警備に就かんとせる際支那側より我軍に向つて發砲した爲め、我軍は已むなく之が對抗手段を執つた、世上往々支那側が我方の要求を承認したに拘らず我陸戰隊に於て自ら求めて

攻擊

を開始した如く傳ふるものあるも、事實は右の通りであつて我方に於ては事態の惡化を防ぐに全力を盡し、二度まで支那側と戰鬪中止の協定を成立せしめたが、該協定はその都度支那軍の破棄する所となつた、次で二月十九日我方より更めて支那軍の一定距離外撤退その他を要求した所、支那側が遂に之に應ぜざりしため、二月二十日我陸軍は海軍と協力して支那軍の一定距離外撤退を強制し、三月三日完全に右撤退を實現せしめた、

聯盟總會

上海事件の發生するや支那政府は日支の紛爭につき聯盟規約第十五條の適用を先づ聯盟理事會に提起し次で本件は支那側の要求に依り聯盟總會に移されたが我方としては上海事件は單なる地方的事件で所謂國交斷絕に至る恐れあるものにあらず、滿洲問題に就ては嚴に同地方に[illegible]行爲もなく、且つ規約第十一條に基き理事會を經過中にて既に委員が支那の實情調査のため出發せる

事實

に鑑み、右兩者とも第十五條の適用を見るべき問題にあらずとの見解を執るものであり、帝國政府は當初よりこの趣旨に基く明確なる留保を聲明した上、理事會及び總會の討議に參加した、然るに聯盟總會に於ては三月十一日の臨時總會に於て第十五條適用の決議を爲したが、該決議は我方に於て受諾し難き幾多の點を含んだものであるから、帝國代表は政府の訓令に基き我方の立場を宣明すると共に前述第十五條適用に關する異議を留保して投票に參加しなかつた次第である、次に

滿洲國建國

滿洲においては昨年秋頃東北政權崩潰の後を受け、同地方支那側要人に依り行はれた局地的治安維持の努力はその後支那本部に對する滿洲の特殊性及び從來同地方に行はれた軍閥政治に對する滿洲一般住民の反感と相俟つて、次第に滿洲獨立運動に轉向した模樣であつたが、最近滿洲國長官等は執政の許に獨立を宣言するに至つた、次で三月十二日新政府外交總長は帝國政府に宛て滿洲國の新立を通報し來つたのであるが、右通報に對しては[illegible]次第である、新政府は[illegible]ある通り既存の條約義務竝に外國人の權益を尊重し且つ門戸開放原則を遵守せば之は新政府の前途の爲めにも甚だ歡迎すべきことと思考する

北洋漁業問題

尚又北洋漁業問題に關する日ソ間諸懸案に就いては昨年來モスクワで談判を續けてゐるがまだ解決に至らぬ然し既に彼我の意見の接近を見てゐるが政府としては今後とも我主張の貫徹に力め條約に基く正當な權益の確保を期する考へである

對日感情好轉

以上は外交經過の大要であるが帝國は滿洲においては重大な政治的利害關係を有することは勿論なるも支那本部に對しては政治的關係より寧ろ經濟的利害の方多分であり從つて南京政府及び黨部が從來の排日政策を放棄し内部の和平統一を圖り資源開發の經濟的發展に努力する時には日支の國交和親融合に入るべき事疑を容れざる所と考ふる[illegible]一言すべきは滿洲事變殊に上海事件發生以來歐米諸國における空氣は我國に對し好意的ならざるものありたるも右は事實に明ならざる[illegible]且つ[illegible]の宣傳又は種々の誤報に基く次第であつて時日の經過と共に之が各國における對日感情の漸次好轉するを期待する次第である

滿洲國承認國に
優先的待遇を與ふ
鄭總理英紙特派員に言明

【ロンドン二十一日發電通】デーリーテレグラフ新聞長春特派員よりの來電に依れば同特派員は本日滿洲國國務總理鄭孝胥氏と會見したその際總理はその對外政策に關し左の如く語つた

滿洲國は曩て聲明せる通り列國に對し門戸開放政策を執るものであるが然し滿洲國を承認する國に對し優先的待遇を與ふることは何等差支へない

リツトン卿と松岡氏會見
居留民代表も會見の筈

【上海二十一日發電通】松岡洋右氏は二十一日午前十時半よりカセイホテルでリツトン卿と會見することになつてゐるが滿洲事件に關し意見の交換を爲す模樣、尚正午からは居留民代表がリツトン卿と會見する筈である

運送船の内地到着日取

【東京二十二日發本社特電】上海派遣中なりし我陸軍の一部を乘せた運送船の内地到着豫定日取左の通り

承久丸、龍海丸、河南丸三月二十三日門司上陸、フロリダ丸二十四日門司、第三大源丸二十四日宇品着

三名の便衣隊
我步哨を狙擊
勞働大學附近で

【上海二十一日發電通】二十一日午前十一時聯盟調査委員一行が江灣鎭戰跡視察を爲す十分前勞働大學附近にて三名の支那便衣隊は我步哨を狙擊し警備隊長[illegible]少佐は頭部に負傷した便衣隊の一名はその場で射殺したが調査團の視察中とて一時は緊張した

福州は平穩

【上海二十一日發電通】福州から歸北した某所への情報によると同地の方聲濤氏は首席林森氏及び蔣介石より呼ばれ去る十八日福州發南京に向つた、留守中の治安維持には陸戰隊及び林知淵の兩名が當つてゐる目下の所平穩であると

外山司令官
初登廳

外山司令官は二十二日午前十時軍司令部に初登廳をなし部員一同に一場の訓示を與へそれ[illegible]

内海知事
著任

【新竹電話】内海新竹州知事は二十一日午後一時四分新竹驛着同時着任したが、停車場には官民多數の出迎へがあつた

新竹州高等警察講習會

【新竹電話】新竹州高等警察講習會は二十一日午前十時から州會議室に於て開會、[illegible]部長の訓示あつて講習に入つたが講習員は各郡の[illegible]二十四名、第一日目の講師は[illegible]保安課長、[illegible]であると

離臺の三氏から電報

二十一日離臺した三宅前遞信部長、猪股前新竹州知事、[illegible]前臺南州知事より本社宛左の如き電報があつた

倥偬しき臺灣を去るに當り、在住中の官民各位の御懇情を深謝し併せて各位の御健康を祈り茲に本紙を通じて宜しくお傳へを乞ふ

人事

▲田村福州總領事　二十一日基隆發にて歸任
▲井上英氏　東京市澁谷町金王一番地へ移轉
▲外山中將、内海新竹州知事　二十二日臺灣神社正式參拜
▲丸田治太郎氏（臺灣製糖常務取締役）　二十一日内地へ
▲市村富久氏（法學博士）　二十三日内地へ

無絃琴

三名の新聞記者が吉野丸から無電に託して寄せて來た一句

心も波も年かにして春の海

同君は經濟と讀し俳句のたしなみがある上に新聞記者であるので「貴紙を通じて宜しく」といふ挨拶を賣つたのだらう▲目下來臺中の米國の音樂家十五歳の岩井少年がそもそもキソホニストとして日本一の名を得るに至つた因緣話なるものが面白い▲この少年子供の時喘息を病ひ苦しむので遊びにも困るため玩具の[illegible]を買つて與へた[illegible]よく聞き西洋ものまでやるのでこれは面白いといふので[illegible]腕がめき〳〵と上りトテもむづかしい西洋の名曲までこなすやうになつた[illegible]▲現在では[illegible]を暗記してゐて譜など一切見ることなしにどし〳〵演奏してゐる、東京での演奏中[illegible]の作曲はピッタとやんだが村井少年の木琴だけは闇の中で微妙の音を聞きかなで通し大喝采だつたといふ▲天才といふものは不思議な機會で現はれるもので若し此の少年が幼年期に喘息に罹らなかつたら此の天分は現はれて來なかつたらう、近い中に歐米への演奏にも出掛けるさうだが、あの手先の動きと聽覺力とには歐米人を驚歎させずにはおくまい。

火の鳥

(47)

中村星湖作
吉本雅生畫

美しい子供（一〇）

やがて、初男少年とマリ子とがまた睦ましさうに並んで家の方へ步き出すと、そのあとから[illegible]のフランス人の子供が家來のやうにぞろ〳〵と續いて行つた。この可憐な行列を護衛するやうな心で秋山は一番あとから、なるべく步度をゆるめながら步いた。

かれはふつと一つの空想を描いた。それは現に目の前に見てゐる畫よりも美しい、夢よりも優雅な一對に就いての空想だつた。いや、空想といふよりも、もつと確實性を持つた計畫に近いものだつた。

戀を感ずるやうになるに遠くない、父系、母系兩方から見て行つて、二人は戀愛至上の生活に入る資格が十分ある。假りに、生長するにつれて、二人の心が兄妹以上に發展せず、異性としてはむしろ反撥し合ふやうな傾向を取るやうになるとしても、それはそれでまた面白い。たとへ反撥し合ふやうな事があつても、同じ家に育てられたといふ境遇の力で、二人の心はどこかで堅く繋ばれた筈だ。一旦は離れて、ほかの女に、またはほかの男に行かうとも、二人はまたもとのやうに同じ家に住むこととなる

た。

――津村氏の心がひよつと隠れればあの父親はこの少年を此少女の家に寢して行くかも知れない。さうさせるには、誰かがこの少年を寢して行くことをあの父親に、さうする方がこの少年の將來に望ましいと、說得しさへすれば足りる。それはさうむづかしい事ではない。なぜならば、この少年も巴里には十分未練があるし、あの父親も[illegible]さへなければ、巴里に置いて行きたいのは山々なのは知れ切つてゐるからだ。さて、この少年とこの少女とは同じ家で、兄妹のやうに育てられてゆく。大きくなるに從つて、どちらもいよ〳〵美しくなつて行く。或る天の成せる配偶といふか、或る天才の詩人の作品のなかにあつたと思ふが、この二人はまさにそれだ。自分はいまだ嘗てこんなに美しい少年、少女を見たことがない。[illegible]

…新城が初男少年を引受けようと言つたのは、津村氏に對する友情または義理からばかりでなく、あれで藝術を實行に移さうとする野心のある人だから、二人の子供の將來にまで、そんな興味をつないだのではなかつたか？津村氏が案外、常識的で、義理固くて、それを斷つたといふのは惜しい話だ。もし、自分が日本に歸つて、或ひはまたもフランスへ渡つて來て、相當の收入を得るやうになつたら初男少年のために、一人前になるまでの費用位ゐは月々送つてやつてもよい……

そんな事を、他人に聞かせたら狂人のたはごとと嗤はれさうな事を、かれはまじめに考へながら步いて行つた。だが、その癖は、かれをも含めての大人の生活[illegible]あまりに汚れ疲れてゐるので、かれが[illegible]を感じてゐたからしかつた。[illegible]

コロムビアレコード

四月新譜（三月廿日發賣）

三人吉三　市村羽左衞門　松本幸四郎
五郎　吉住小三郎

獨唱
かたちの花鳴ります　宮川美子
さくら〳〵　永井郁子

希望の光・早春
河内の宿
玩具の兵隊の行進　宮田ハーモニカバンド
赤い夕日

流行小唄
戀の春　天野喜久代
思ひはつよし　[illegible]
住めば都　[illegible]
偲ばるる人　[illegible]

浪花節
次郎吉と文字花
正宗孝子傳
不忠臣
山科妻子別れ
南部坂
山田一等兵

端唄
南谷寺・ほととぎす
草の葉・はるはると
いたこ出島
うすい艶菊
惚れて通ふ・夜

俚謠
安來節　大社千代香
津輕小原節　木田きよ子
じよんがら節　工藤美榮子
大島節・下田節

そんな事しちやいや
鐵道小唄
鐵道歌
春の唄・さくらの唄
ラッキーセブンの唄
桃太郎・人形
雀の學校
月夜とのり

映畫主題歌
嘆きの女王
天國の波止場
鳩笛を吹く女の唄
風も吹きよで
桃太郎笠の唄
從軍記者の唄
塹壕の唄

洋樂の部
交響曲第一番（シベリウス）
五重奏曲イ調
伊太利交響曲
玩具交響曲
ツィゴイネルワイゼン
カルアの星・月かしら
スタイン・リング・クスクス
アレクサンダー・メンス

日本コロムビア蓄音器株式會社

コロムビアレコード

學良の便衣隊と兵匪
北滿各地に跳梁跋扈

大屯驛の北方で
列車の顚覆を企つ

輕油發動車の一部破壞されたが
乘客には死傷者はない

【長春二十二日發電通】二十一日午後八時半頃滿鐵線長春の南大屯驛北方約二キロの地點で鐵道線路爆破され居り折柄進行中の輕油發動車顚覆した、急報に依り長春守備隊より出動したが右は學良便衣隊の仕業にて枕木の下に多量の火藥を裝塡し午後十時半長春着旅客列車の顚覆を企圖したもので、進行中の中間列車輕油發動車の前方一部を破壞し乘客には死傷者なく運轉手が輕傷を負つた、破壞箇所は直ちに修理に着手し間もなく開通し列車は三時間遲れて長春に着いた

貨車脫線して顚覆

【東京二十二日發本社特電】奉天二十日發陸軍省着電、學良が糸をひく關內義勇軍主力はまだ出發しない模樣であるが一部は逐次滿洲に侵入してゐる模樣で二十日午前二時半頃奉山線砂後所、東辛莊間においてこれらのためレール破壞され貨車脫線顚覆車輛三本切斷された

黃泥河子驛に兵匪襲來

我軍の反擊で死體を遺棄して逃走

【長春二十二日發電通】二十一日午後九時頃吉敦線黃泥河子驛に兵匪五百名現はれ折柄進行中の我裝甲列車を襲擊我も之に應戰し一時間半にて擊退し我に損害なく敵は十數の死體を遺棄して遁走した

匪賊列車內を掠奪

車中の防野軍曹は戰死

【打虎山二十一日發電通】二十日新立屯を發した打虎山行旅客列車が午後五時半入道溝南繃家屯間に差かかるや突如數十名の匪賊の襲擊を受け列車運行不能となり車內にあつた步兵○○隊の軍曹防野喜一郎氏はピストルにて數十倍の敵と戰ひ遂に戰死した、賊は軍曹倒るゝや車內に入り掠奪逃亡した急報に依り打虎山部隊出動賊を追擊中

邦人二名を慘殺

吉林南方にも匪賊來襲

【長春二十二日發聯合】昨夜吉敦線黃泥河子に匪賊襲來し邦人二人慘殺され一人負傷した

【長春二十二日發聯合】二十一日午後八時頃吉林南方約四里大黃溝子に兵匪三百名襲來し我國境守備隊之を擊退した

飛行機も出動して
我軍匪賊を擊退

陸軍省著電に依る

【東京二十二日發本社特電】奉天二十日發陸軍省着電　十八日公主嶺守備隊は同地南方地區に現れた匪賊を擊退した、二十日我飛行機は新立（奉天の南約六里）附近で掠奪中の約二百の匪賊を攻擊し四散せしめた　二十日獨立守備隊の一部は三方子（海龍の北約五里）附近匪賊の巢窟を攻擊しこれを東南に[illegible]、黑河の兵變は目下不穩となり我[illegible]軍の內三十餘は北方に潰走した兵變のため黑河の受けた損害は相當大なる模樣である

北滿不平軍隊
漸く鎭靜となる

馬氏の給料支拂保障で

【チチハル二十一日發電通】交通不通のため各地で兵變起り物情騷然たるに鑑み馬占山氏は自ら各[illegible]地に出張[illegible]せしむるに決し未拂給料[illegible]全部の支拂保障をなし既にそ[illegible]

我軍死傷者

十五名負傷、十三名戰死

【長春二十二日發聯合】二十二日午前二時三十分無電報告によれば我植田部隊は敦化を距る約十五里の[illegible]で匪賊の大部隊と交戰將校以下十五名負傷、下士以下十三名戰死した[illegible]死傷百五十[illegible]天より飛行機○機急遽出動した

四名負傷

【長春二十二日發聯合】黃泥河子で匪賊と激戰中の獨立○隊○○技隊から左の四名負傷者を出した

石垣軍曹、小林一等兵、太田、佐島一等兵

文山郡下學校青年
聯合會と發表會

臺北州文山郡においては二十一日午前九時より郡下學校、青年聯合會發會式を擧行、午後一時よりは郡教化聯合會發會式を擧行、引續き第一回青年一事研究發表會を開催した、研究事項及發表者は左の如し

[illegible]　景尾青年　高野田
蕃薯作運に利用　安坑青年　高屋義一
甘藷栽培　大坪林青年　陳文得
信用組合に於ける特殊貯金の趣旨　新店青年　劉芳動
內地青年團視察所感　屈尺青年　王文良

尚、當日は郡下男女青年團員の家庭製作品一八〇點を陳列、一般に觀覽せしめた

地下鐵爭議
形勢は惡化

全協系が策動

【東京二十二日發電通】東京地下鐵爭議は二十一日夜に至るも解決せず形勢は漸次惡化しつゝあるが從業員は何等勞働組合に加入し居らざるに拘らずその背後には極めて巧妙に極左全協系日本交通勞働組合の赤色の魔の手が策動し既に食糧一ヶ月分を用意し爭議團は[illegible]を高め氣勢をあげてゐるが當局でも[illegible]の策動を恐れて[illegible]來も一先づ中止し全協系の策動を防ぐ爲め爭議團との連絡關係を嚴重監視してゐる

臺北高商卒業生
二名商大に入學

本年度臺北高商卒業生中足利榮男は東京商科大學に、[illegible]は神戶商科大學に入學[illegible]

空巢狙ひ
捕はる

【基隆電話】基隆郡瑞芳庄水湳洞二七行商人[illegible]（二二）は起訴猶豫中の身にも拘らず去る二月二十九日午後一時頃同地九分一二[illegible]八郎方留守宅に忍び込み机を破壞して現金約三十圓を竊取したのを手始めに最近郡下各地で空巢を働き[illegible]門に十數件四百餘圓の竊盜を働きその金は瑞芳山中の[illegible]で全部費消してゐた事をこの程瑞芳署[illegible]、林[illegible]刑事が探知逮捕し目下取調べ中

東京帝大生
久木田自首

取調中の學生十餘名

【東京二十二日發電通】[illegible]田代、田中他其の關係學生達の[illegible]關係となつて活動してゐた嫌疑で警視廳が搜査してゐた東京帝大生久木田[illegible]（二〇）は二十一日午後一時頃所轄署に伴はれ警視廳に出頭自首した、又池袋正八郎との關係で千葉署に一夜留置された千葉市東部醫院長吉野傳次氏四男[illegible]郎（二〇）の身柄も二十一日午後二時頃警視廳に送られ取調べの結果[illegible]じてゐるが彼等は留置場では[illegible]めて素直で係官にも好感を抱かしめてゐる

新竹の
野球戰

【新竹電話】新竹市野球聯盟春季爭霸戰は二十一日午前八時から小學校にて擧行されたが成績左の如し

第一次戰
保線改良　七―四　使臨庫
教台隊　一―五　銀行
市役所　一五―三　青年團
地方課　一―七　驛前團

第二次戰
保線改良　一一―一〇　南門
市役所　一〇―八　郵務
地方課　五―〇　愛國者
[illegible]　四―[illegible]　教育

來臺した田谷氏一行

[illegible]

ロシア新進洋琴家夫妻入京

ロシアの新進洋琴家として知られてゐるアレキサンダー・ブライロフスキー氏夫妻は十四日東京驛着列車で上京、ダン道子、山田せい子女史を始め樂壇人等多數の華々しい出迎を受け帝國ホテルに入つた（寫眞は東京驛にて右から阪東妻三郎、ブライロフスキー氏、同夫人、ダン道子の諸氏）

皆既蝕に近い
今夜の月食

觀望に好い時刻は
七時から十時まで

今晩は月食になる、本年に入つて初めての月食で、殆と皆既蝕に近く臺灣では天候さへ好ければ始めから終りまで見られる筈である、右に就いて天文同好會の見元支部長は語る

「本年は日食も月食も二回づつあるうちで、日食の方は二回共に臺灣に關係がなく、月食は三月と九月とに見えることになつてゐる、三月の分は

今夜の 午後十時ころから十時過ぎまでの間であるから誰ら天象に無關心な人でもこの月食を見ないものはあるまい、其食分は九分七厘三毛といふ殆ど皆既に近いものである、食分九分七厘三毛といふのは月の直徑の九割七分三厘まで缺けることでそれが八時三十二分十二秒であるから、其時に東南の空を眺めて見ればそれこそ絲より細いといつたやうな形の月が見えることになる。時間を正確に云ふならば今晩の

月の出 は午後六時二十三分前であつてこれと同時に月は地球の半影の中に入る、併しこの時には月の光が減少することは肉眼では認められない、それから一時間ばかり經つて六時五十九分十二秒になつて愈々地球の本影に入る此時を以て普通に月食の始まりとする、其本影は月の下邊の稍左方から覆ひはじめて、三十三分の間に九分七厘三毛まで行つて右の方に微な光を殘す、其後はまた大體同じ

時間を 經て十時五分二十秒といふ時に、月の上邊の稍左を最後にもとの滿月に復する、月が地球の半影から出てしまふのは十一時五分三十六秒であるがこれも殆ど注意を惹くには至らない」

七名のスキーヤー
大吹雪で遭難

新潟縣守門山で

【新潟二十一日發電通】新潟市山岳會長[illegible]五郎（[illegible]）外六名は二十日新潟縣古志郡守門山（一五三八米）をスキーで征服すべく登山したが大吹雪に遭ひ行方不明となり目下附近青年團、消防等も總出動して搜索中である

所持金を
强奪されたと
虛僞の申立て

【基隆電話】基隆市大正町一六番[illegible]（[illegible]）は二十一日午後二時頃外木山に赴く途中十七、八歲位の本島人少年が躍り出し[illegible]を以て全身を亂打ひるむ隙に所持の金五圓二十五錢を强奪逃亡したと屆け出でたので基隆署より刑事係出動取調べた所申立てが曖昧なので更に追及の結果張は[illegible]に異狀を來たし最近は隣家の[illegible]（[illegible]）が終々自宅に出入するので妻と情交關係があるものと邪推し嫉妬心を起し妻を陷入れる爲虛僞の申立てをしたものと判明目下取調べ中

萬引少年

基隆署で逮捕

【基隆電話】基隆市旭町一の四九[illegible]（一九）及び高砂町二の九七林水淦（二〇）の兩名は昨年十二月二日午前七時頃義重町金益興服店の店頭から綿反物四反をかつさらひ逃走したのを手始めに年末[illegible]の雜沓に乘じて市內各吳服店より三十數回に亘り六百餘圓の萬引を働いてゐたことが判明この程基隆署に逮捕され目下鈴木部補の手で取調べ中であるが同人等は[illegible]

ウヱルカム

[illegible]明は邪魔の感がした、[illegible]り折角のデイトリヒの歌をおしたた（茉莉花）▲[illegible]の如何によるのだ（花井生）▲[illegible]ライオン[illegible]を取締れ（[illegible]生）▲[illegible]色盲者ですまし切る[illegible]者だ（流水生）▲[illegible]適齡者故至急[illegible]られたし（基隆市兵事係）▲未だ一等百圓二本殘つてゐます御申込を（村井商行）▲元の新竹州[illegible]署長宮內半之進氏の御住所お知りの方は（豐田）▲[illegible]部の洋服はまだ研究中で一般にわける譯ありません（[illegible]）▲[illegible]のエロナンセンス[illegible]はどんなプロ[illegible]か（東京生）▲モロッコを見て[illegible]

天氣概況（廿二日）

本島及沖繩附近は北東季節風衰へ島內は臺北及恒春は快晴其他は曇り沖繩列島は晴れ又は雲多く沿海も比較的靜かとなつて居ります

▲八重山[illegible]（二十三日）[illegible]北乃至東の風弱く曇り
臺北地方　風向定まらず曇り

淡水（廿三日）滿潮[illegible]干潮[illegible]
基隆（廿三日）滿潮[illegible]干潮[illegible]

各地氣溫（二十二日）

[illegible]

商況

二十二日

米況

正米市況（前場）　期米小崩れで正米市場は[illegible]

[illegible]

大阪期米

[illegible]

各地期米は休日前の[illegible]が[illegible]

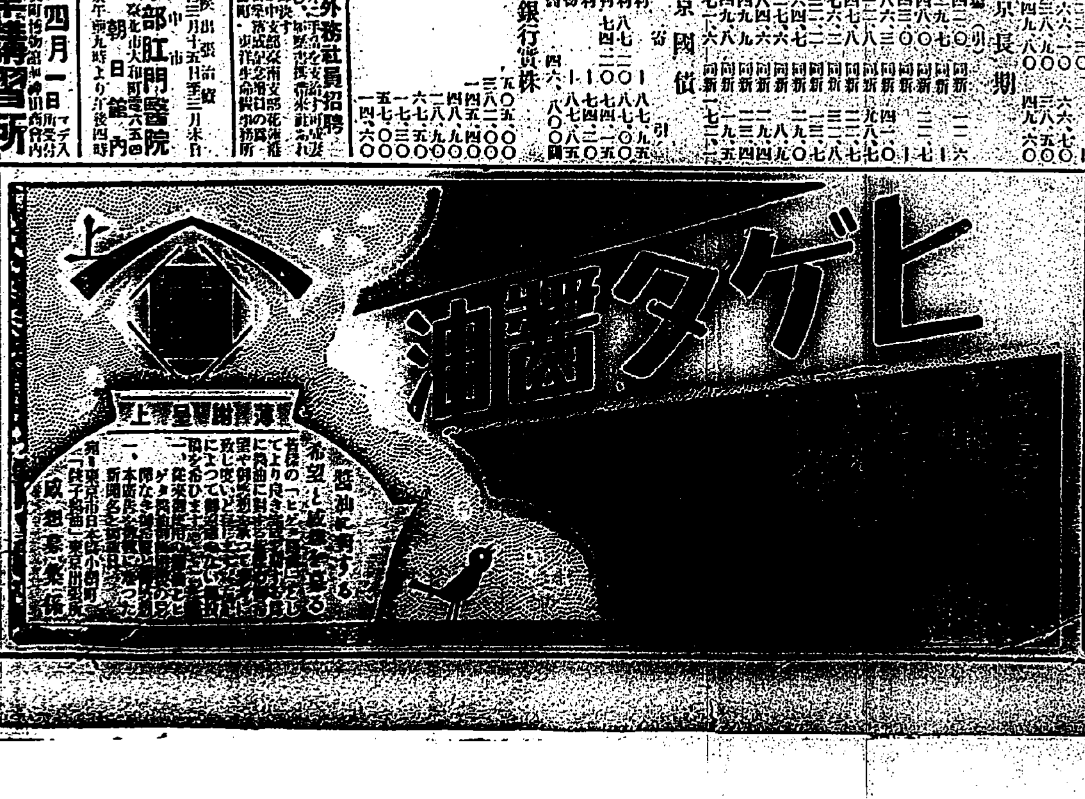
株況

東京期米　[illegible]
神戶期米　[illegible]
大阪短期　[illegible]
大阪長期　[illegible]
東京短期　[illegible]
東京長期　[illegible]
東京國債　[illegible]
東京銀行貸株　[illegible]

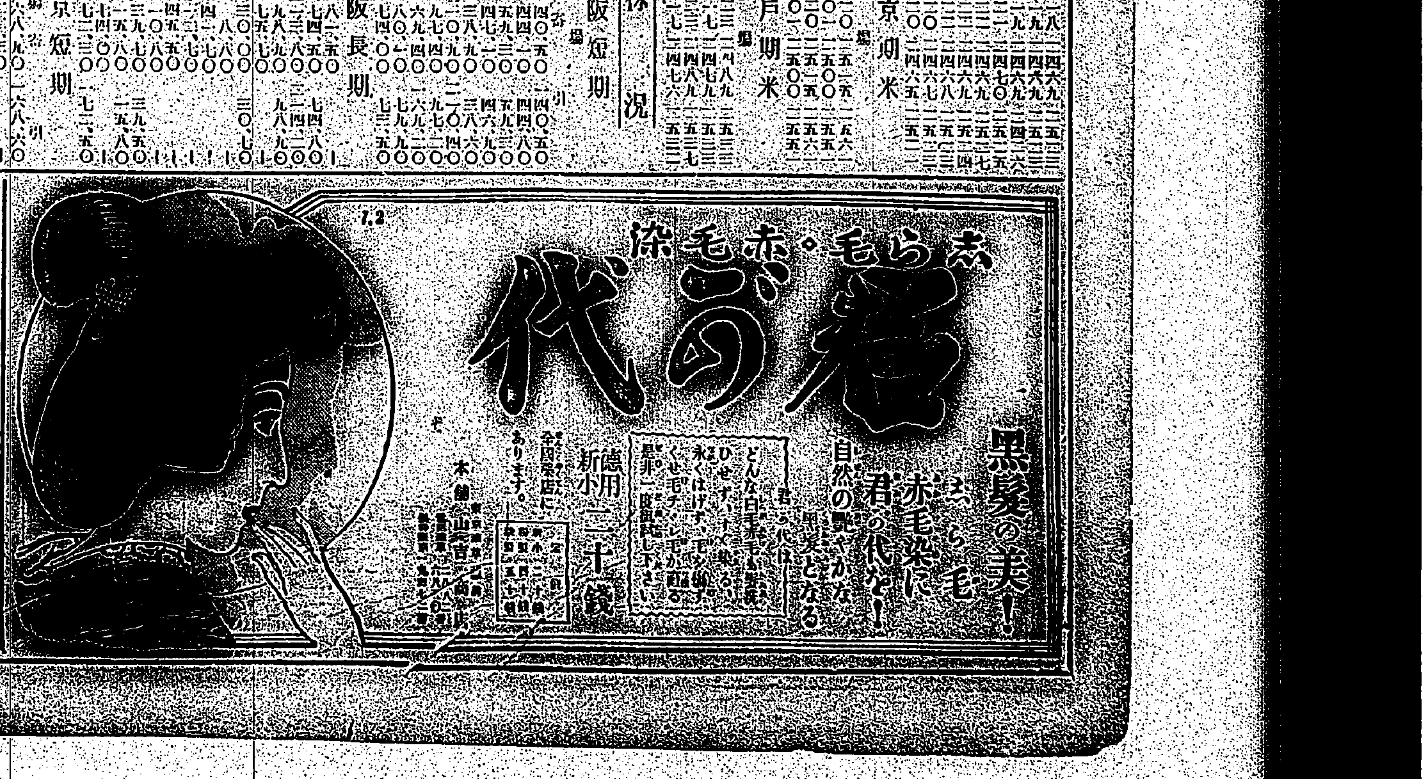
生徒募集　三月廿五日より四月一日まで　臺北自動車講習所　[illegible]

持疾患者[illegible]　中部肛門醫院　[illegible]

高級外務社員招聘　[illegible]



醬油紀州[illegible]　[illegible]　成[illegible]



黑髮の美！
ちゞれ毛 赤毛染に 君が代を！
自然の艶やかな黑髮となる
徳用　新小　二十錢
全國藥店にあります。
本舖[illegible]

殘月譜（135）

志乃田廸司作
清水三重三畫

話したい話（三）

三味線堀の縄のれん、大黒屋で、焼味噌に腰掛け飲ら、三子ケ濵は氣焔を擧げて居る。

「どうす、お付は、交際悪くていけねえや！」と。

「おーい、どぜう汁、持つてこい」

「へーい」

三子ケ濵、相撲に勝つて貰つた祝儀と、それから、これは三味線代だと受取つた金、それが妙なことで懐中に入つてしまつて、まだ温かいのだ。

「へん、ひとが、折角面白い話をしてやらうて云ふのに、袖除けますかーちえツ、野暮な賊に呆れらあ」

三子ケ濵、焼き味噌が始めての乗り酔だ。

「だから、見ろ、あんな野郎が、おてるさま、なんてえのも、はづしてしまふんだ、ちえつ、勇本關主人なら、誤つちやいねえぜ」

「おやりえら、い、贔屓ですね」

隣の卓の職人風の男が云つた。

三子ケ濵、おろり、と見たよかり、相撲に勝つて以来は、氣障と氣が荒くなつてしまつて居る。

「關取！何とか仰つしやいね」

「ふん矢つ張り、關取と見るかい！」

三子ケ濵、満足氣に云つた。

「一つ、行かうか」

「へい、ありがたう存じます。御武家奉公のやうな姿はしていらつしやつても、ちやんと、かくせませんや、さぞ、衣掛けの、おまじないで——」

「はははは、でもないかね」

三子ケ濵、悦りで、有頂天になつて居る。

男は、変るやうに、笑つて

「御部屋は」

と、いやに丁寧。

「どちらの御部屋で——」

「總鉢よ」

ぶつきら棒だが、何しろ、酔えた大腰だけに三子ケ濵、いい氣持わた。

「へー、御立派なもの受、へい」

と、その男、鉢を三子ケ濵にさし出した。」

「やあ」

三子ケ濵、立て續けに、二杯ばかり受けて。

「だが、武士なんて、話せない野暮天ばかりさ」

「へー、どうしてです？」

「成つちやいねえ」

「一つ、聞かせて頂けませんか」

水を向けられて、三子ケ濵、誰かに話したくて、うずうずして此處迄來たのだから。

「實はね、わたしは此の間、よんどころなく頼まれて、手賀沼の子の神様の奉納相撲に行つた話さ」

「流石で——」

その男、ぽん、と手を叩いた。

「關取、勝ち相撲で、たんまり入つてますね」

「と云ふほどでもねえが——」

と三子ケ濵、すつかり乗り出してしまつて。

「幾年、この方、負けたことのないつて阪ケ嶽と云ふ、さうちやなわしより、ずんと大きいのと取組んで、二番とも、ころりとやつたさ」

「へー！　どうして二番、とつたんですか？」

「始めの、わしの勝ちにな、文句を附け居つたので——」

「へー、ちや、二度目にお勝ちの時は大變でしたでせう」

「おう、三味線が降つた！」

三子ケ濵、これが云ひたいのだつた。

東京の横顔（四）

米村耿二

ジャーナリズム楽屋噺し（下）

◇——◇

先立つて、婦人公論の地方公演のために、渡臺したことのある下村千秋——ルンペン物をもつて、急にジャーナリスチックな名をあげた彼である。彼下村千秋が、去年の春頃だつたら。當時活躍しつつあつたナップへ加入し、續いて、シベリア經由で、ロシアへゆくと言ふ噂がしきりだつた。その頃の彼は、例の「街のルンペン」をもつて、物凄い程の人氣さだつた。この「街のルンペン」を、淺草のレヴュー劇場玉木座（プペ・ダンサント）で上演した。

◇——◇

その時、上演に就いての劇作料問題の交渉に、當時玉木座にゐた脚本部の一や二村定一等の依頼で、僕は同座の文藝部員佐藤文雄と二人で、郊外淀橋の下村の新居（街のルンペンの稿料により、中央公論社からの取入で建てたもの）を訪ねたのである。勿論、下村千秋とは劇作料その他の因果關係を持つ——新聞雜誌の編輯主任長野郎太（小さい聲で申し上げますが、僕の博文館時代の仕事のオヤヂなんですよ）の、若い時代の從弟の關係を持つてゐるのだ。

○——○

この劇作料問題で、後に、玉木座へヒヨツクリ、下村の代理だと言つて、ナップの若い男が、ガミつきに來て、僕も佐藤文雄もカンカンに怒つたものだつた。下村千秋（あのやさしいロマンチックなルンペン物語を得意とする）の代理——それが尖鋭のナップの青年なのである。苦笑と同時に腹が立つて來た。この一件で、下村千秋は、講談雜誌へ書けなくなつて仕舞つた（嘘とお思ひでしたら、本屋の店先で、チヨイト講談雜誌の目次をめくつてみて下さい。

◇——◇

曾つては下村千秋の得意物だつた本牧物を今日では、サトウ・ハチローが、そのお株を奪つて書いて居ますよ）また、一時は、博文館の編輯部では、ナップへ加入したりロシア入りしたりすると言ふ下村のものは、彼のルンペン物は面白いには違ひないが、但當局からも餘り歡迎出來ないことにしてゐたものなのである

◇——◇

——これは、少々前後するが、文壇には有名な歴史的存在になる雜誌「太陽」があつたのを、諸君はお忘れにはならないでせう、この「太陽」が廢刊になつた原因と言ふのも、編輯部にゐた平林初之輔（後に早大教授となり、佛國へ留學中にパリにおいて客死した）が左傾したためなのである。膝元から左傾した者を出したと言ふので貴族院勅選議員大橋新太郎氏（博文館社長）は、大變な非難を蒙つた、で、思ひ切つて編輯部員はみんなお拂ひ箱、同時に（惜しいことをしましたよ）雜誌「太陽」も、その光輝ある明治時代からの歴史を閉ぢて遂に廢刊されたのであつた。——

◇——◇

で、批評、それらの噺しは、これで擱くとして、ともかくも、菊池寛だの直木三十五あたりになればいざしらず、そこいらの所謂作家なんてのになると、作家生活（いや原稿稼ぎと言つた方が當りが正しいやうだ）も仲々苦勞ものである。早い話が、稿料を受取る金を渡して來た編輯者は、こつちのフトコロへ飛込んでゐるかの渡したばかりのすぐその時だもの百も承知、二百も三百も合點だといふ始末。そこで「ああ、來月號の原稿について、いろいろ打合はせたいことだの、相談したいこともあるんだが——」てなことになつて、そのまま陥るわけにもゆかず、編輯者と連立つて、手近の喫茶店へ行く

○——○

——こいつが仲々呼吸もので、喫茶店だけぐらゐで、馬鹿正直にホイホイと話をきいてやらうものなら、來月號はまんまとペケに相成る。火をみるより明白なりである。そこはよろしく「詳しいお話は、悠くり落着かないと」てなことを言つて、銀座のバア・ジヤポンか、カフエーならクロネコあたりへのす。そして最後に進軍の千代乃家か銀巡あたりで、彼氏の好きさうな妓——要三郎よし、デコ助よし、さてはカノ子の君にてもよし、左右に侍らして（さうです、受取つた稿料の半分乃至三分の二位のところまで加減して）この邊で

「——ちや、あんまり氣拔けになつちまつても……今度はひとつ猛烈な馬力で、いいものを書き上げてみたいと思ふし、このへんで引上げて……原稿にかかりたいですな」

「よからう——いい心掛けだ、特輯讀物にするから、是非君も馬力をかけて、書いてくれ給へ、ウイーツ」

——さアつと、こんなプロセスを辿つて、さて、來月號なるものの懸て原稿の出る時とも相成れば、斷然大見出しの原稿を出して貰へるといつた寸法。ああ、原稿屋と雜誌編輯の惡縁泥まみれのことはじまり——如斯し、と言ふわけなのであります。呵々ー

三人の相馬大作（全十卷）

（二十四日ヨリ芳の館上映）

新興キネマ京都太秦撮影所特作　週刊大阪朝日所載
原作　直木三十五氏　監督者　押本七之介氏

◇キャスト◇

相馬大作……河津清三郎
御代田仁平
女刺石和太……草間實
關良助……結城重三郎
又八……櫻井勇
お歌……泉清子
お秋……小松美子
お吉……秋月弘子

梗概　津輕越中守は幕府の老中を説いて南部藩の檜山を横領した時、誰一人その非道を糾弾する者がなかつた、其時決然立ち上つたのは南部の志士平山行藏の門下の逸材相馬大作と彼の愛弟子關良助、鐵砲又八の三人だつた大作は良助と又八に扶けられ乍ら秘そかに大砲を作つて津輕越中守の行列を闇夜に逃して襲撃火蓋を切つたが實は空砲を狙擊したに過ぎなかつた第一の奇襲が失敗に終つた。しかも津輕藩は勿論幕府すら大作の出現に色を失つて仰天し鶴ち大作捕縛の陰謀が相ついで江戸表を發足したのである

×　×

大作はさらに第二回の奇襲を企て逃れゆく越中守の寝所が河中に浮かんだ時大作は飛身水中より其船に躍り込んで遂に越中守を水中に引入れて殺し、天下は益々騒然！大作捕縛の秘命を受けた鶴衆の金で傭はれた津輕藩の禍女お歌は女形にせんと南町奉行所同心女狩右衛太は大作を追ひ廻つたが世人は多く大作に同情を寄せてゐた馬め關々な憂き目に會つて怖れを抱きおめおめと江戸へは帰れず鬱々してゐた時ふト通り合せた大作に瓜二つの小者を見て惡心を起しそれを斬つて江戸へ引返し上役與力曾川に其の首を見せてまんまと欺き終せお歌を得た——

×　×

この時突如江戸に堂々相馬大作と名乗りをあげて出たのは良助だつた堂々白日の下に一切を暴露し從容と曳かれて行つたと引續いて遂に三人目の大作本物の大作が江戸市中に現はれ軍學道場を構へ志ある士に其の何物であるかを説く或る日——遂に役吏に圍まれながら刑場へ曳かれて行つた

×　×

右衛太は實首の兆から御役御免に成る偽首を大作の偽れみから漸く面目を返したが先きに身代りに斬られた小者御代田の仁平が弟と又八に襲はれお歌の悪を恨みながらみじめに殺されてしまつた

子どものよみもの

農夫と鳥

大河原ひさし

鳥はどこへ行つても歡迎されませんので、鳥たちの仲間からはづれて人里へ出て來ました、そして毎日カアカアとうるさく鳴いてゐました。ある日、このまつくろな鳥をごらんになつた王様は大へん

可愛さう

になつて、鳥をいぢめてはいけないとフレを出しました

するとこれを知つた鳥の一族は方方からこの國へ集つてきました。王様は大喜びで、御殿のお庭に鳥の家をつくつて、鳥たちをみんなこの中へ住まはせました。さあ！鳥の一族はいばり出しました。カアカアと田畑をとんでは、こく物を荒すのであります。農夫たちは王様の大切な鳥ですから、やたらに捕へることはできません

×　×

するとますますいい氣になつて鳥たちは勝手なことをするのでした、種まきのあとをほじくつたり、實のなつた果樹に集まつて、果實をのこらずたべるとか、中には百姓の家へ入つてきてお魚などをつまんで行つてしまふのもあります。あまりのことに、お百姓の一人は

惡い鳥を

捕へていぢめてやりました

×　×

それを聞いた王様は大へんお怒りになつて國中の農夫たちをお城に集めて申し渡しました。

「わしの大切な鳥をいぢめたバツとしてこれから二年間のとり入れの半分をとり上げる」

之れをきいた農夫たちはおどろき、かつ、こまつてしまひました。農夫たちはより集つて相談しましたが、中に年老いた一人の農夫が申しますのに

「初めの年は土の上のものにしやう」

「土の上のもの？」

「さうだ。今年は大根や、かぶや、人參ばかりつくるのだ」

×　×　×

皆んなはその通りにしました。年のくれに王様は農夫たちの

取入れの

半分を出すやうに命じました。するとどうでせう、農夫たちは大根やかぶや人參の葉ばかりを王様へ差出しました。王様は心の中で「これはしまつた」と思ひましたので次の年は、土の下のものばかりをお命じになりました。年老つた農夫は皆んなに云ひました

「今度は麥と豆ばかりをつくるんだ」

また年のくれが來ましたので王様は、今度こそ農夫等がこまるだらうと思つてゐますと差出されたものは何の役にもたたない麥や豆の根ばかりでした

×　×

王様もあきれましたが、鳥たちと農夫等とをくらべて國のためにいかにお百姓が大切なものであるかをさとりましたので、全部カラスを國外へ追ひ拂つてしまひました。

鳥の一族はカアカアとあのやうに方々をさまよつてゐます（をはり）

名家敗退將棋（六九）

（小泉氏二回勝三人目）

左香落△六段　小泉兼吉
▲五段　堀内宗善

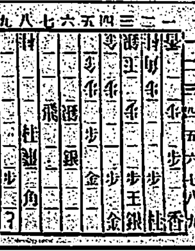
△七七角▲八五飛△六四歩▲七六歩△八八六歩▲九五角△五九角▲九七飛成△六一飛成

▲小泉六段曰く　七七角の出は前から考へて置いた手であるが實は悪い味ひで私は角銀などは犠牲に供しても駒があれば犠牲に供し其間先を取る考へである

▲堀内五段曰く　八五飛は深く考へました七八飛成と角に當てて逃げ駒もあつたが六四飛と銀を取られる釣合上桂を得るか本手であらう七六歩と角に當てる手で六三香と打つと三四飛、三三歩、三六飛の順となつて私の角が働いただけに大して悪くない先に飛を働く順を選んだ九七飛成の順となれば桂香の利用があるし敵の金銀の形が悪いのでよい心算である

▲小泉六段曰く　六一飛成を得ない三四飛、三三香、八四飛、六五歩と當てられて損が大きい

▲大崎八段評　下手十六歩と角に當てて味ひを殘しつつ飛を働いたは妥當で形に因はれ六三香、三四飛、三三歩、三六飛、六六香、同角の順となると敵に多く武器を渡すので一五歩と攻められる味が生じて面倒である



（圖は八六飛迄の局面）

▼堀内　持駒　歩歩
△小泉氏　持駒　歩歩

臺日俚謡　本欄係

雑詠、句盆無制限、何れも投稿し得、宛名は

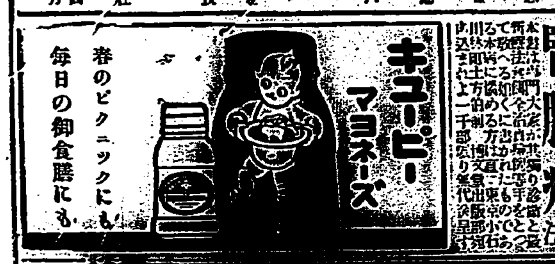
△五大庭園一つの内の日本一觀世界一　葛長但茶
△珍菓の手品を深山買うて品の悪いに氣がつかぬ　堀町　碧水
△其の名よい名よ大同園と東三香の花と咲け　花蓮莊　山花
△花と散つても匂は残る誰てた勲は何時までも　臺北　はつ字
◎四百餘州を討てよとばかり烽火あげたか獅嶺山　臺北　紅豆哭
（評）獅嶺山の烽火よく利く

◎俚謡懸賞募集

△課題「昭和觀山手男」の效能を表現すること
△用紙　ハガキ三句以内明記（投吟數制限なし）
△選者　龜田知狂氏
△〆切　三月末日（入花無料）
△投吟　臺北市新起町三ノ四〇住所月報會安良坡一方
△賞　天三圓、地二圓、人一圓
△發表　住所月報四號（著月の月報發表者は十錢切手のこと）

臺日案内

書籍　叶見書店
臺日新辭書
藥種商　にんにくエキス
ネオエルビン
醫院　小林醫院
内地土産　芭蕉煎餅　下江商店
製靴商　ヒコウ運動靴
紙文房具　萬年筆大勉強
洋書材料は小塚支店
下宿屋　御下宿　福井館
旅館　北投温泉
治療所　土肥タンク
平川針灸院
雜件　ラワンオーク材
まさかや
大理石各種
特許　商標　弁理士　岸喜鑑
麻雀　特價拾圓
質屋　南門質舗
土地建物管理
腎臓病療法

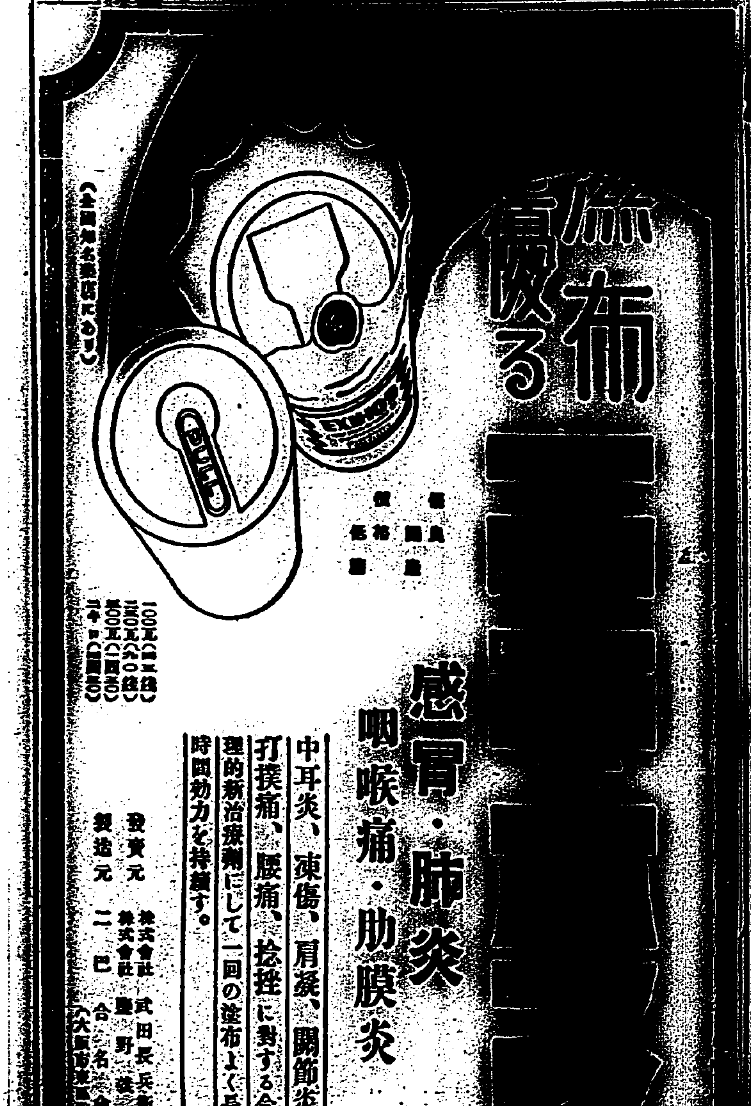

キユーピーマヨネーズ
春のピクニックにも
毎日の御食膳にも

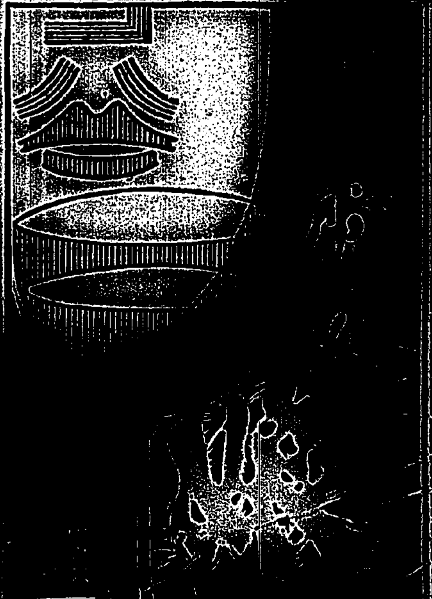
月経
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！

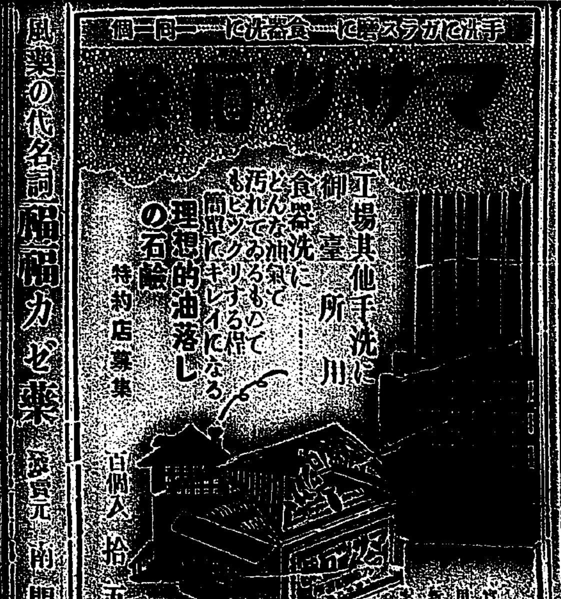
今も昔も
効能で賣れる

ツバメ石鹸
お化粧室から奥さんの鏡台から
ツバメ石鹸は？
浴室から主人の鏡台から
が今使つてる！
正價一個十錢

春たく〳〵人亦春に蘇れトツカピン


麻布
偉效ある
感冒・肺炎
咽喉痛・肋膜炎
中耳炎、凍傷、肩凝、關節炎
打撲痛、腰痛、捻挫に對する合理的新治療劑にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。
發賣元　株式會社　武田長兵衛商店
製造元　二巳合名會社




風藥の代名詞
工場其他手洗に
御臺所用食器洗に
どんな油氣で汚れてゐるものでも簡單にキレイになる
理想的油落しの石鹸
特約店募集
百個入拾五錢

宿酔の朝
おつかア、飯炊ちやねえぜ
目下大懸賞空籤なし大奮出中

漢文臺灣日日新報

衆議院本會議
外相外交方針演說

廿二日東京電。二十二日衆議院大會議。芳澤外相之外交方針演說如左。

帝國重要外交案件。曾於二月通常議會說明。茲就其後事態報告。要述所見如左。

中國本部排日運動。每有擴官。則要求徹底的停止。然中國無反省。該運動愈深刻執拗。上海地方。其勢殊甚。觀一月九日上海日報之對於我皇室不敬記事事件。及一月十八日中國暴民之我日蓮僧侶殺傷事件。多方隱忍。我居留民之憤慨。已達極度。事態重大。依政府訓令。對上海市長。兩事件嚴重抗議。提出數個要求。前者所關同市長不從我要求。後者有種々曲折。結局二十八日午後三時。同市長應我要求。有所回答。我一邊欲期事態緩和。同時監視中國一般約束之履行。先是第十九路軍集中于租界附近。準備戰鬪。態度不穩。共同租界工部局。恐中國軍隊及極端分子襲擊中國民。亦欲租界內。二十八日參事會。午後四時。施戒嚴令。大列國軍照前之協定。各就受持區域警備。我陸戰隊。欲就受持區域之閘北地方警備時。中國向我軍發砲。不得已乃執對抗手段。世上往往謂中國遵承認我要求。而我陸戰隊。竟自進而開始攻擊。事實如是。我一進舉全力。防止事態惡化。而大與中國戰鬪中立之協定成立。該協定每爲中國軍破棄。次二月十九日。我國更要求中國軍撤退一定距離外。中國卒不應之。二月二十日。爰者派遣援之我陸軍。與海軍協力。要請華軍撤退於一定距離。二月三日。右撤退完全實現。上海事件既發生。中國政府。則就日華紛爭。提起于聯盟理事會。求適用聯盟規約第十五條。大本件依中國要求。移于聯盟總會。我國謂上海事件。乃僅地方的事件。無國交斷絕之實。

滿洲問題。最近同地方無戰鬪行爲。且依規約第十一條。理事會尚繼續中。委員會調查中國實情。而出發。此兩者非可適用第十五條之適用。帝國政府依此趣旨。聲明々確之留保。參加理事會及總會之討議。然聯盟總會。三月十一日。決議規約第十五條適用。該決議於我國有不得受諾之點。帝國代表。依政府訓令。同明我國立場。故留保前述第十九條適用所關提議。參加投票。

次於滿洲。受所外秋舊來北政權倒壞之後。同地方中國要人之局地的治安維持努力。厥後對中國本部之滿洲特異性。及從來對于同地方東西政權之滿洲一般住民反感。愈轉向于滿洲獨立運動。最近于前省長主唱之下。宣言獨立。次三月十二日新政府外交總長。對帝國政府。通報滿洲國之創立。對此通報。僅以非公式諒承之。吾人以新政府。若照此通報所記。尊重既存條約及外人權益。且遵守門戶開放原則。則新政府前途。爲之歡迎。

以上乃外交經過大體。帝國於滿洲。有重大之政治的利害關係因勿論。對于中國本土。經濟的利害。比政治的關係更多。故南京政府及廣東。放棄從來排日政策。圖內部之和平統一。努力于資源開發之經濟的發展。日華國交。想必和衷融合也。

最後須一言者。滿洲事變上海事件發生以來。歐米諸國。對我國空氣不好。此乃因中國不實宣傳。或因種々誤解。一時日經過後。此等諸國。對日感情。定必漸次好轉也。

兵匪五百
襲黃泥河子驛

二十一日長春電。二十一日午後九時頃。吉敦線黃泥河子驛。有兵匪五百名出現。襲擊進行中之我裝甲列車。我軍應戰之。一時間半擊退。我軍無損害。敵遺棄十數死體遁走。

吉林南方
兵匪來襲
我軍擊退之

二十二日長春電。二十一日午後八時頃。吉林南方約四里大荒溝子。有兵匪三百名襲來。我鐵道守備隊擊退之。我一邊負傷五名。

調查員戰跡視察前
便衣隊
狙我步哨

二十一日上海電。二十一日午前十一時。聯盟調查委員一行。爲江灣鎭戰跡視察。十分手前勞働大學附近。中國便衣隊三名。狙擊我步哨。警備隊長某少佐。脚部受傷。便衣隊一名。現場射殺。然因調查團視察中。一時緊張。

軍司令官一行
抵馬公

阿部軍司令官。檢閱屏東聯隊告畢。去二十一日午前十時五十七分。發屏東抵高雄。視察淺野洋灰所後。正午搭開城丸向馬公。豫定二十五日歸抵高雄。又依馬公本社特電。阿部軍司令官一行。去二十一日下午七時半抵馬公。受金子要港司令官。木全大隊長。本間廳長。及重要官民迎接。即入松島記念館云。

調查員視察戰跡
驚歎敵塹壕堅固

二十一日上海電。二十一日午前九時。赴戰跡視察之調查員一行。九時四十五分。視察蘊藻戰跡。中國軍塹壕。由是向閘北。聽取植松陸戰隊指揮官說明事件發生以來。閘北戰況。當調查員初到歡迎會席上。上海市長吳鐵城。述日本軍攻擊無防備之閘北。在實地緊密鑑識。馬、區兩將軍。以專門眼言非急造之陣地。而驚嘆其堅固。一行對敵塹壕防禦陣地。詳細視察。午後一時二十分。歸抵楊樹浦軍司令部。

日華停戰會議
基礎條件內容
二十三日將開正式會議

二十一日上海電。本日日華停戰會議成立。其決定如左。依該基礎條件。二十三日。決定開正式會議。正式會議。日華双方軍事當局出席。

基礎條件

一、至後日決定之間。華軍止于現在線。

二、日本軍照一定順序書撤兵（註、吳淞上海之線云云之我軍撤退線讓于正式會議）。

三、依日華及中立國。組織混合委員會。監視一、二基礎條件之實行。

（期間中撤退區域。以外人爲高級警官之中國特別警察警備之。）

英皇后集高貴寶石

▲英皇后瑪麗。有一特殊之嗜好。即取集珍珠寶石是也。丸名貴珠寶。莫不設法羅致。故迄今所藏珠寶。値恒之鉅。已不堪數計。且其中有若干寶石。珠世所無。尤無估價。

▲收羅珠寶。珠耳環一副。下垂巨大鑽石。乃英皇喬治在英皇后瑪麗。結婚後三十八周時之禮物也。蓋英皇夫婦。自結婚以來。已三十八年於茲矣。二人情感素好。自是而後。則英皇后所集珠寶中。又增添一名貴之物。夫英皇后之酷好珠寶。已成專癖。與英皇喬治之性好集郵。同出一轍。且自收集以來。年數已有不少。此次英皇在紀念節所贈此珠鑽。乃因素知皇后之愛護珠寶耳。皇后平居無事。恒至鑽寶市場。探取珍貴寶石。店中所有珠寶。一經中意。則雖以鉅價購。亦不少吝惜。故皇后迄今所有之鉅價寶石。已不勝計數矣。且英皇后瑪麗。除愛好珠寶而外。見有名貴或珍奇之寶石。必窮源追木。探討及研究其歷史。

▲綴珠特性。皇后瑪麗。外出之時。其所佩珠寶鑽石。必使其與衣服相配。其與行紀念典禮之時。所穿禮服。上嵌珠寶。而與頭上所戴之冠。又完全互相符合。且皇后尚有一種特性。即此次所佩珠寶鑽石。用何種式樣綴成。下次必不再沿用。在紀念時期。各國所贈禮物。爲皇后所最樂意者。計七有冠冕頂。鑽石一顆。玉耳玉一塊。綴於花邊之上。爲威多利亞女皇之禮物也。

▲名玉歷史。寶石之中。皇后最愛者。莫如綠柱玉也。是故英國政府。對於綠柱玉一物。頗爲重視。曾有賞金彩票等等。以收綠柱玉。如云皇后所獲之綠柱玉。則歷史沈長。所爲發喙。今日皇后所有者。劍當初爲皇后之祖母。繼而傳橋公爵夫人所有。再傳於德卞公爵夫人。而皇后之母。最後夫人又傳於德卞公爵亞蘭森斯。比及玉皇后手中。又增加不少。且其中又有一顆。爲珍奇之品。舉世無雙者。除綠柱玉而外。皇后所嗜者。爲金鋼鑽。亦有珍貴者一顆。綴成項鍊。此外尚有耳環一副。鑲有彫工極精之綠柱玉。此二物者皆英皇所贈。皇后每於隆重之集會。或旅行時佩之。

▲鑽石傳說。在冠之中。所綴寶石。當以金剛石爲貴。然其中尚有最貴之一顆。此石本印度產。一八四九年英女皇得之。自是而後。卽藏英國皇宮之內。或謂此珍貴鑽石。何綴於英皇后之冕上。而不綴於英皇之冕。要知自古印度有一傳說。苟此鑽而出現皇后所佩。則結果必將使印度滅亡。雖迷信之言。不足憑藉。然英國皇家。仍以此言爲忌諱。世界最大之金剛石。名光[illegible]者。亦鑲於王冕之中。惟皇后難得佩戴耳。

▲鑽冠一頂。除冠冕之上所佩珠寶而外。尚有不少答貴寶石。其中亦不無珍貴之品。且大都爲社會所不經見者。有鑽冠一頂。爲女皇維多利亞幼時所戴者。亦無價之物。所綴鑽石。大都爲印度最美麗之出品。除鑽石而外。珍珠一物。后亦有相當愛好。彼之耳各式珠項圈。爲舉世無雙之物。據非正式之消息所傳。則謂皇后平日所戴之耳環。大都爲單珠串或雙珠串者。此種珍珠。皇向世界各國。從事收集。爲時已久。故價値之貴。已不堪計數。硬玉及琥珀。亦爲皇后所好。還於珠寶房中。有飾盒內。下舖黑色緞子。使玉色愈見潔白。保藏於勃金哈皇宮之內。如有貴客至宮中者。間或出以示客。各種玉石。均爲希有之物。而其中大都爲親友所贈者云。

平塚總務長官
初巡視臺南市內
廿四日朝向嘉義

平塚總務長官。爲初巡視管內。本二十三日。經高雄來南。豫定巡視日程如左。午前十時二十九分抵臺南。石井內務部長。菱村市尹謁見。參拜臺南神社。開山神社。次抵臺南州廳。聽取知事代理。報告管內狀況。拔見奏任官。同待所施設。三時至五時。開農事改良座談會。七時至九時。觀農事映畫（農業傳習生生活。振興之農村）。第二日午前六時至六時半。參觀傳習生國民體操。同八時至十時。開傳習生感想發表會。昭和八年度入所傳習生募集所關懇商會。

臺南聯隊長
抵任參拜神社

村上新任臺南聯隊長及家族。去二十一日下午三時二十九分急行車。抵臺南驛。受軍部幹部員。及石井內務部長。若槻高工校長。其他重要官民。歡迎者。多數出迎。即入官舍。翌二十二日午前九時。正式參拜臺南神社。次訪州市其他官衙。禮儀等。敍新任之禮。

聯盟調查員視察戰跡
驚吳淞鎭慘憺殘廢

十一日上海電。最新。閘北方面視察既終。律敦卿以下聯盟中國調查委員一行。臨白川軍司令官主催之午餐會。午後三時。出軍司令部向吳淞。蒞吳淞鎭之殘骸。午後二時四十分。赴吳淞砲臺。大小十九門之砲臺。依我砲彈之爆擊破壞。合爲視察。調查員之上海一帶視察戰跡於此告終云。

臺北州篤農
二次懇談
廿三日起四日

臺北州農會。于二十三日起四日間。招集郡街庄支會技術員。及米篤農家。開第二次篤農家及青年篤農家候補者懇談會。出席者約百名。分作兩班。二十三四兩日。七星、淡水、文山、新莊及基隆市郡。二十五六兩日。爲臺北市海山及南陽三郡。會場假士林庄三角埔農業傳習所。第一日正午會集。午後一時至二時。視察技師講演。[illegible]。同二時至三時。見學農業傳習[illegible]。同十一時半至午後一時。見學士林園藝試驗支所。于午後一時解散。

正式會議之成否
一在今後經過
重光公使談

二十一日上海電。停戰交涉。乃如既報。二十一日午後六時。基礎案成立。同會議散會後。我重光公使。所談如左。

至今日之豫備會議。此乃交涉進展證據。正式會議。軍部當局當之。停戰交涉之成立與否。須觀今後經過。四國公使斡旋之勞。深爲感謝。

正式停戰交涉
各國代表

二十一日上海電。日華停戰交涉。正式會議之各國代表決定如左。

日本	植田中將、田代少將、島田海軍少將、重光公使
中國	蔣光鼐、黃强、郭泰祺
英國	南普遜公使
美國	戎遜公使
佛國	韋爾屏公使
伊國	嗟奴代理公使

臺北如水社
巡廻治療

臺北如水社。大稻埕、萬華兩附屬病院。茲爲地方民利便起見。決定分作二隊。每隊五名。照左記日程場所。往地方巡廻治療。二十三日。大龍峒廟內。二十四日士林郵木氏處。二十五日北投驛前黃朝根氏處。二十六日同上。二十七日東園公學校。二十八日士林。二十九日松山（場所未定）。三十日同上。四月三日。港子墘（場所未定）。四月十日。中和庄公學校。又診察時間。日曜日自午後一時。至五時。日曜以外自午後七時。至十一時云。

田端今川竹下三氏
廿一日發神戶來臺

二十一日神戶本社特電。臺灣督府大異動中。榮轉之新專賣局長田端幸三郎。新臺南州知事今川淵。新臺中州知事竹下豐次三氏。各于二十一日正午神戶出帆之蓬萊丸出發。臨行時語左。從前在臺有十二三年。故事情非全然不識者。唯事務上爲初次。特須緊張。第專賣收入。占臺灣財政之半額。故對此應大致力。然際此收入減少。赴任後擬加努力之也。又今川竹下兩知事。亦交談理蕃事業。雖處閑地。亦時加研究。以後更加努力。一同皆元氣赴任。

被害者遺族戚友等
舁死體入加害者宅中
吳圳二十日自首

樺山町命案。共犯者樺山樓料理人吳圳。別名吳湍碑。年二十六。由現場逃脫。因知共犯者楊金龍等已就縛。自覺難逃法網。乃於去二十日午後八時。同其親戚。向南署自首。合吳共犯五人之中。除楊金木外。全部就捕。金木亦已查明潛在海山郡某親戚處。諒不日自能捕到。一面被害者楊狗屎之遺族戚友等十數名。因憤恨將狗屎塗血之死體。舁入加害者宅中。而金木。金龍。金財三兄弟之妻三人。去二十日夜。被南署召喚取調後。許其歸宅。然三人因恐狗屎之幽魂出現。泣訴願宿於警察署。爲是二十日夜。依其志願。命宿在留置場云。

岡山郡各庄
對抗庭球

岡山郡敎育會。主開各庄對抗庭球大會。去二十日午前八時起。開於岡山公學校球庭。是日本投。十南館出試。爲缺席及遲到被棄權者。有九團。同[illegible]岡山郡團對阿蓮團。開[illegible]。岡山A團對岡山B團。十二時頃告終。結局三對零。岡山A團獲勝。中食後下午一時頃。再開選手權大會。鼎發岡組。對吳振豐。高智發組開始此試。下午四時頃。入決勝戰。（中目吉野組對王福蓮馬孺江組）結局。王馬組得勝獲賞。盛況裡散會。

基隆國練書房
修了式期

基隆同風會所經營。國語練習會。訂來二十三日午後四時。於同風會館內。舉修了式。又深澳坑改良書房。訂來二十五日午前十時。大武崙改良書房。訂來二十六日午前十時。各於當書房內。舉修了式。

馬鳴警所落成

彰化郡下馬鳴庄警察官吏派出所。自客年重新建築。今春告竣。月二十一日午前十時。舉落成式。由當地聯合會長吳漢柳氏。來邀郡下官民二百餘名列席。

紅柴林蔗園屍體
死者元番地警手
與其兄口角被錯手擊斃

羅東郡三星庄紅柴林。陳阿土耕作之甘蔗畑。去十五日。派人夫收穫甘蔗。而作業中。突然發見一化白骨之頭蓋骨十一個及四肢並男裝之衣服。人夫大驚。卽將屆出三星分室。神代三星分室主任及公醫。急赴現場檢案。衣服中有印章一個。刻李阿對之名。羅東郡警察課接報。命須藤司法主任。鈴木。陳刑事等。赴現地調査。而結果。判明李阿對（六十一歲）乃是元勤務羅東郡番界溫泉警手。（客年八月解職）及無家族之獨身者。本年古曆正月中。滯在紅柴林人。其從弟李阿春（五十七歲）之宅。故阿春被認爲有力嫌疑者。卽檢舉于同課內。又去十八日夜。後藤州刑事課長及吉村刑事部長等。到羅東。嚴重取調該案。一面將頭蓋骨。送臺北醫專。託久保博士鑑定。斷定爲經過三箇月之屍體。於去十九日正午。阿春遂自白。因飲酒中與兄阿對口角。失誤被擊斃云。

新竹市西門
消費市場
希望者殺到

新竹市。希望以工費四千五百餘圓。自二月來。在新竹西門城隍廟前附近民地。新築爲西門消費市場。按此月末竣工。然而市場構內。益成店鋪。川僅九軒。其外種々使用之廊下。不過十餘坪。而希望使用經提出申請者。遂至約三百五十餘名。其中希望獸肉營業者。占百十名。經營雜貨者。約七十名。販賣野菜五十三名。鮮魚商二十四名。金物商十九名。青果商十四名。和洋雜貨商有十一名。因此市當局難以解決。大爲考慮。據黑田勸業主任談云。希望者。意外多數。或依抽籤決定。餘無別法也。

舊嘉義廳下
一市六郡
警官招魂祭

嘉義警察署主催。舊嘉義廳下一市六郡之警察殉職殉難招魂祭。去二十一日午前十時。在嘉義公園內忠魂塔前舉行。有委員長代理坂口警務部長出席。其他一市六郡之警察課長及職員。州、市、街、庄協議員、街庄長。並關係家族等列席。僧侶誦經祭文。次手貝署長。代理部長。秦王串後部。代理部長。及關係家一般團體代表。同十一時半祭畢。當日有素人角力。舞蹈。其他諸餘興。頗呈盛況。

全島聯吟招待會
開於蓬萊閣大餐廳
以栢粱吟牖引爲餘興

全島聯吟大會第二日。北部主催社招待會。照所豫定。於翌二十一日午後一時。開於蓬萊閣大餐廳。定刻招展蹴々。聚合一堂。凡二百九十名。首由魏潤庵氏代表北部主催社。鄭重敍禮。次選舉詞宗。決定五律詞宗莊太岳。邱筱園兩氏。詩鐘詞宗張純甫。謝星樓兩氏。擬題屯山積雪文韻。詩鐘祝花朝。碎錦格。至四時半交卷。錄呈詞宗評閱。[illegible]。邀請場贊成。乃就席間選舉各社代表。爲實行委員。次察敦請氏。提議全島聯吟會。明年之主開地。由謝雪漁氏。舉杯祝他州吟友健康。竹社鄭發露氏亦代表舉杯祝主催地吟友健康。至八時過延宴。交換福引景品。爲餘興。至十時半。榜發。五律爲陳詩崎。陳文石。林欽賜兩氏所得。乃由主催社幹部對左右各五十名。贈呈賞品及副賞。直至十二時過。興會淋漓。始合禮散會。

橫領組合萬餘圓
給約百名失業苦力
總會期迫自首被拘怪事

高雄市。某組合書記兼會計某甲。年三十九。平素爲人。上和下睦。且爲人謙恪。衆所共知。日前突被高雄署。由越刑事部長。在高雄署樓上。嚴密取調。繼而留置。事隔院間。據向某方面探聞。同人延案某組合之舊記。外尙兼經苦力頭之職。爲千工人。不下百名。自數年來。爲氣不況。工人別無工作。乃每日每名。仍給以二十錢。或三十錢。爲生活費。日積月累。積少成多。年久月深。致費消同組合之公金一萬零圓。本人因際及同組合定期總會。期日迫切。對於是事。絕無糊抹之餘地。是以去十九日。向高雄署。自首其事云。

密吸阿片
處懲役罰金

屛東街人。非臨。年五十一。去十八日午前十一時頃。對同街人。阿片吸食者。李春記。年七十。購買煙膏五分。密吸中。被發覺捕任。取調後。非處懲役二月。春記罰金三十圓云。

鳳山
擴張道路

鳳山郡。鳳山街鳳山東門至林園間之道路。遠約二里餘。本來狹隘。凡降雨時則泥濘不堪。且於自動車之交通上。頗覺艱難。故當局爲交通便利計。自前月中旬。特擴張三丈幅。現每日出役云。

證書授與

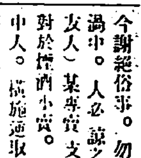
鳳山郡鳥松庄鳥松公學校第七回卒業證書授與式。月十九日午前九時頃。在該校舉行。是日有池田郡守。趙庄長。父兄多數列席。至同日午前十一時半。式舉。一同在校庭。紀念撮影。

嘉義
捕獲逃犯

嘉義警察署邱刑事。去十九日午後十一時頃。於嘉義市北門町一丁目某屋內[illegible]

猶有童心
上電柱斃命

新營郡新營人黃福。某年十八。去二十一日上午十時[illegible]



今謝絕俗事。勿投入蠶派過小。人必諒之（一在地友人）某專賣支局雇員。對於煙酒小賣。及現申請中人。旋施通取。全無欲速。恐再惹起瀆職事件也（南部人不幸）新竹市東門青果市場。建築有年。[illegible]暫移于構內空地。近以市經費不足。工事停止。適春雨連綿。市場內淋漓莫避。商人大爲食虧。（室請究對策）日前本報如水社幢婦附屬醫院記事中。非添福氏誤作菲浩福。而二十二日夕刊人事欄結婚式記事中。亦因校正錯誤。致[illegible]（一係員）

虎尾深犁競技

虎尾庄役場主催。決定二十三日起。照左記日程。開深耕犁競技會。二十三日大屯子二區。二十四日。廉使二區。二十五日過溪子二區。各區選手。須于十九日以前。報告于庄當局。雨天延期。

[illegible]見二橫臥木爲乃捕人司法寶。殊知此人。保郡義竹庄龍蛟強竊盜犯。逃朝日町三丁目四犯賴友文年二[illegible]之共犯者[illegible]究問中云。

煙酒[illegible]

嘉義市內酒類及[illegible]人組合員。北部五十六名。山部局員村上及組陳書記三氏引率。日夜行北發。首觀察臺北。新竹。彰化。各管內卸局。並煙草小賣[illegible]三十六日歸嘉云。

羅東
[illegible]

羅東郡下。番界水田有二十餘甲。番地降霜。被害[illegible]少。故於去二十[illegible]番地巡查及警手陣番人三十餘名。五結及羅東等處[illegible]苗。

敎化映畫

羅東郡敎化聯合[illegible]十一日午後六時。[illegible]東公會堂。開講之夕。是日往觀[illegible]百餘名。先映寫[illegible]及上海事件。實[illegible]卷。其他有十九[illegible]赤組協會臺北州[illegible]用主事就壇上[illegible]組合精神。至同[illegible]盛會裡散會。

會

▲國山臨濟寺[illegible]上老師。及新任[illegible]支寶師。歡送迎會[illegible]十日午後六時。[illegible]閣。出席者約百餘[illegible]日重要來會者有[illegible]長。深川遞信部[illegible]社會課長。木村[illegible]本。許丙諸氏云。

人事

▲東石郡朴子街[illegible]二十日午後七時[illegible]子女子公爲會場[illegible]子小。朴子公[illegible]公校長以下諸職[illegible]有餘人。開謝恩[illegible]鄭父兄會長致詞[illegible]子公校長述謝[illegible]時而散。齋藤郡守及森安[illegible]臨席。

▲基隆市。林昌氏之女[illegible]明氏。日昨逝去。享年十有四。訂來二[illegible]午。在田寮港自宅[illegible]

▲高雄市入船町派[illegible]甲巡許仕君。此回[illegible]內惟派出所取締[illegible]赴任。

婦人世界

四月特輯號

【本社特派員】爆彈三勇士

肉彈勇士から出來の ハンカチを貰つた 愛國少年及びその母君と語る

昭和新家庭讀本　文相夫人　鳩山薫子

天下女「カペリ」二千人の物語　三條榮

乳幼兒の衞生注意

愛のある化粧の仕方

春の化粧

多い小兒の傳染病

女優秘曲　明日の花形佐久間妙子

映畫美男は還る　森岩雄解説

時事問題の解説　物價と家庭經濟

宣統帝と鴻秋妃

澁澤榮一傳　白柳秀湖

明日の海戰と新兵器物語

上海事變

夫婦共稼ぎの體驗

慶應の至寶　小川捕手の母と語る

國際結婚に就て日本の若き女性に訴ふ　小西重三

戰爭に逝ける夫への　松田源治

輝ける空　廣津和郎

女性讀本　十一谷義三郎

スペードの女王　林芙美子

結婚の眼　大佛次郎

結婚の姫　三上於菟吉

四人姉妹　川端康成　松本恵子

井上先生の墓前に捧ぐる勝利の言葉

力戰三旬の跡を顧みて

輕快な五六歳男兒服スート

裁斷すみ實物大型紙

婦人世界子供新聞

コドモ王國

ぶどる薬

ヤセタ人すぐ試よ

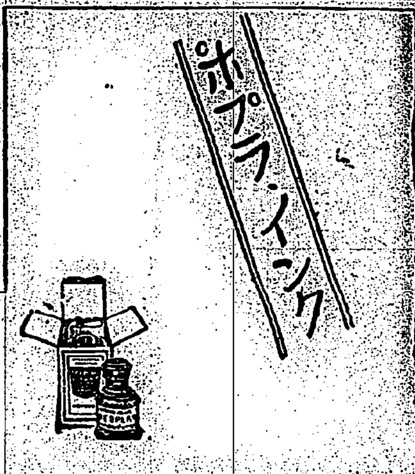
食慾増進

美味胃腸薬　ゴルフ

醫學博士高橋三郎先生監製

定價　五〇　一〇〇

泰昌製薬株式會社



特約店募集

日やけ古暦の「クリーニング」と消毒

ユービ液（人體無害）

發賣元　三星商會ユービ液卸部

日本一の優良品

特許鳥羽式氷削機

今年は思ひ切り大割引

御販賣用お仕入の好時期！

特約店募集

製作元　發賣元　中陽商店大阪本店

株式名義書換停止公告

昭和七年三月

臺灣製糖株式會社

常用語彙　最新字典

塚本哲三先生編

どんな字でもすぐ分る字引。ほんとに正しく字の書ける字引。既成字典の何れにも見出し得ざる絶對特色充滿す。各地書店にて實物御覧下さい。

ポケット型・八六〇頁・特價一・八〇

東京日本橋通三　青野文魁堂

トハク　陸用發動機

フアトシン

感冒、氣管支カタル　肺炎、肺結核、喘息　百日咳、其他

急性呼吸器疾患の特効薬。咳嗽にフアトシンの奏効極めて顯著なり

本劑は、先、熱に安全にして永久貯藏するも効力減殺せず、且つ胃腸障害等の副作用なければ、何時にても安心して使用することを得

發賣元　大阪市東區道修町三丁目　株式會社塩野義商店　支店　東京市日本橋區伊勢町

明治大學

大學　法學部　商學部　政治經濟學部

專門部　法科　政治經濟科　商科　女子部

生徒募集

麻布獸醫畜産學校

昭和女子藥學專門學校　生徒募集（新校舎落成）

校長　米倉昌達

東洋女子歯科醫學專門學校

學生募集

學則請求者に送呈す

（東京市本郷區元町）

中學講座

早稻田大學　學生募集

第一高等學院　第二高等學院　專門部　高等師範部　專門學校

日本一　富士自轉車　覇王號

日米商店

結核性解熱劑

エルホシン

御注意　模倣品

解熱・防腐・殺菌作用著しく結核菌の繁殖を防ぎ自ら治癒の力を生ぜしむる本劑は

7—8

神經疾患治療劑

チバ　フイチン

PHYTIN BRAND "CIBA"

6—45

大印　滋養糖

和光堂

廣告は盲側の近道なり

小兒科　内科

臺灣木敎代行社

山陽ホテル自動車部

日本で一番よい坊やのお乳！

マクニン

日本はマクニンデ

マクニンゼリ

性慾減退　老衰　腦神經衰弱

現内閣は重大時局に直面す

内訌等に安閑たる時でない

一

犬養内閣が總選擧を執行して大勝を博して後の最初の議會がいよいよ開かれた、之に對しては野黨たる民政黨は滿洲事變、上海事變並に外交問題等に就いては快く協賛を與へるが、内政問題の内所謂臣節問題、帝都治安維持の問題等に關してはそれぞれ政府の責任を問はんとする形勢にあるといふ、併し政府としては相當弁解の辭を持つて居ることでもあり、且つは與黨が壓倒的大多數を占めて居るのであるから此の問題等が政局に [illegible] 結果を招來するやうなことは萬々無いであらう、唯た憂ふべき問題ありとせばそれは外患ではなくて寧ろ政友會自體の内訌に就いてである。

二

現に犬養首相は中橋前内相の府議職に伴つて生じた期待されて居た内閣改造問題を一氣に解決して堂々たる新陣容を整へて臨時議會に臨まうとしたところ、因々久原幹事長より抗議の申出があり、若し之を峻拒して其の所信を此の際押切るに於ては、或は取り返しのつかぬ悪結果を政府及び黨の結束と統制の上に及ぼさんことを恐れて、一先づ問題の内相の地位を首相が兼攝するの擧に出でた、これは曾て在野黨時代より隱忍して居た黨内有力者間の暗鬪が今回端なく明るみに暴露されたものと見られ、今や臨時議會後にかける之に對する犬養首相の裁斷と措置とは實に天下の耳目を極度に聳動せしめつつあるの狀態となつて居るのである。

三

いま試みに現下我が國の對外關係に見るに、滿洲問題に對する帝國の國性と努力とが報いられ、大滿洲國が英姿雄く此の世に生れたとは言へ、其の健全なる生立の大事業は寧ろ今後に在つて、之が爲めには更に更に擧國一致の努力を以て之に當らねばならず、又上海事變も一先づ日支兩國停戰交渉の段階に入つたけれども、對手は名にし負ふ狡猾にして約束を守るの信なき國柄であつて、いついかなる背信の擧に出でずとも限らず、一層細心の用意を以て萬が一の變に處するの覺悟が必要であり、加ふるに國際聯盟方面の空氣も亦一 [illegible] の油斷を許されぬものがあり、我が國としては強力なる政府リードの下に擧國一致の國民的聲援を以てせねばならぬものが、寧ろ今後に存するのである、一方之を内政に見るもあらゆる方面に於て解決すべき重要問題多々ある中にも財界經濟界建て直しの要望が特に現内閣の雙肩に懸つて居ることは人も知る通りである。

四

幸いにも犬養内閣は先般の總選擧に於て從來の我が憲政史上に曾て無いほどの絶對多數を占有することが出來たのであるが、畢竟ずるにこれは現下我が國の内外に迫る重要問題の解決を現内閣に求めやうとする國民の期待誠に熾烈なるものあるが爲めに外ならない斯る期待の下に頗る重責を帶びて出現した現内閣の閣僚が、徒かに一、二の椅子の爭奪に腐心して、埋々たる感情の爲めに政閣の運命を危殆に陷らしめんとするが如きは斷じて吾人の與し能はぬ所である、英國首相マクドナルド君の如きは國家危急存亡の秋に際して自己の政峰地たる勞働黨そのものすら犠牲に供して、國家の爲めに斷乎多年の敵黨の代表者を包容する聯合内閣を組織したではない乎、而も其の組織後時に分裂を見るが如き危機に際會したにも拘はらず、マック首相の統制宜しきを得て反感全く去り、依然として國家を統提し其の經濟國難を次第に緩和されて居るではない乎。

五

犬養内閣は英國の現内閣とは異り斷然たる單獨内閣である、その不祥の爲めに、政府及閣僚間の不折合の統制を缺き其の不統一を暴露するが如きことあつては英國に對して恥かしいのみか第一に國民に對して相濟まぬものと言ふ可きである。閣僚たるものも我が國の直面せる現境の頗る重大なるものある局に鑑み、小感情を拋つて國家の大局に著目し、一に犬養首相の統制に隨從することが當面の急務である、之と共に犬養首相たるものも須らく英國現首相の態度に倣く鑑み、最善の努力を盡して時艱を一掃し、其の所信に邁進して國民の深き期待に添ふことが最も適切で、今日は斷じて閣僚が内訌の爲めにいらざる苦惱を拂ふやうな安閑たる時期では無いと信ずるのである。

與黨多數の威力を擁し 衆議院本會議開會

野黨は選抜きの闘士を演壇に送つて攻撃陣を布く

【東京二十二日發電通】二十二日の衆議院は午後一時より本格的な院會論戰の幕を開くこととなり政府は與黨絶對多數の威力を擁して滿洲事變經費豫算案を即決可決せしめ、その他政府案は一瀉特別委員會に附託して今一日で衆議院を突破せんと惡戰怠りない、之に對し野黨側は事變豫算案等には協賛を惜まぬが現内閣の政治的内閣問題たる臣節問題、帝都治安維持問題、財政問題等に就ては飽くまで政府の責任を追及すべく、野黨選り抜きの闘士山道襄一、小川郷太郎、武富濟の諸氏を演壇に送つて攻撃の鋒を揃へ與黨の多數を恃む政府に頑強な

反駁を加へやうと勵む物凄い、小泉内相の辭任で貴族院の空氣が軟化した爲め野黨の動く唯一の戰場は衆議院だ、この日深夜にかけて如何なる紛糾が現出されるやも知れず午前十一時入場の傍聽者は忽ち席を埋め國睡を呑んで開會を待つ、午後一時五分懸案今議會の初日にして最後日たる論戰を見逃すまじと立錐の餘地なし、貴族院議院席も與黨、野黨の議員連で埋められてゐる、午後一時十五分議長開會を宣し秦容文書を借りて報告し鈴木 [illegible] 起立の裡に左の如き緊急なる動議を提出す

衆議院ハ深厚ナル敬意ヲ表ス

次いで議事日程に入り

一、（第一號）昭和六年度歳入歳出總豫算追加案

一、（第二號）昭和六年度歳入歳出總豫算追加案

一、（第一號）昭和七年度歳入歳出總豫算追加案

一、（特第一號）昭和七年度各特別會計豫算追加案

會計法入歳出豫算追加案外三件を一括して犬養首相より別項の如き挨拶を述べ、次で芳澤外相より既報の演說を行ひたる後荒木陸相、大角海相より滿洲事變、上海事變行動概要を報告し次で

高橋藏相（登壇）

昭和六年度追加豫算第一號は六年度中の滿洲上海兩事件費不足分で陸海軍合せて七百五十餘萬圓財源は借入金に依る、之をもつて滿洲事件費總額は八千七百三十餘萬圓に達する、第二號追加豫算案は別給の增加に關し昭和七年度追加豫算案は四、五兩月間の陸海外務三省の滿洲事件費總額五千九百餘萬圓財源は總て公債に仰ぐものである

と說明し終るや質疑に入り秋田議長は民政黨の踏將山道襄一氏を指名

聯盟總會參加を 山道氏盛んに難詰

外相の巧みな初答辯

山道襄一氏（民政）登壇、質問に入るに先立ち一言したい、民政黨は滿洲、上海兩事件に關する軍事豫算を進んで協賛し滿場一致可決を圖るものである、然しと之は皇軍に對する擧國一致的後援を意味する

と聲明して質問の外交問題のみに關することを明かにしたる後、滿洲國承認問題に入つて

新國家建設は常に困難を伴ふが滿洲國建設は頗る容易に行はれた、蓋し滿洲在來の惡政がこの因である、同種同文の新國家が成立した以上、而して歷史的經濟的に密接關係ある我國として此の若き新國家を成るだけ援助せねばならない、芳澤外相は今新國家に對する政府の態度を何等明言しなかつた、新國家に對する政府の方針を問ひたい

次に上海における日本軍撤收の時期を聞きたい、二月七日の聲明には日本軍は所期の目的を達したから撤收するとあるが所期の目的とは如何、最後には國際聯盟における帝國の外交を問ひたい、日支紛爭は日支直接交涉に依つて解決さるべく、聯盟規約第十五條の適用を排斥すとは芳澤外相のゼネバにありし時からの我既定方針である、しかるに三月の聯盟總會には留保附で參加した、滿洲問題で日本が注目されてゐる際あらゆる機會に日本の態度を闡明することは有利だと考へる

と巧みな初答辯をすれば

山道氏（再登壇）質問第一、二點は外相としての立場に鑑み追究を避けるが、唯國民は斯た政府を持たぬ外相に失望しやう、第三點の答辯は承服し得ない、我國に有利ならざる小國が集まり二つの理事會、總會を設けて規約十一條、十五條を發動して日本を壓服しやうとした、外相はこの壓服を甘受した日本の外交初まつて以來の汚辱であると認識すれば芳澤外相起つて留保附參加の正當性を力說す、山道氏三たび起ち政府が總會の不在に義に何等言及の態度を明かにせざりしを難詰するも外相答へず

芳澤外相（答辯）

一、滿洲國に對しては各般の情勢を考慮した後援助する方針で、只今では急いで承認するを見合せてゐる次第である

一、上海の停戰交渉は進行中であるから公表出來ない、撤兵が出來てゐるが、内容は發表せぬ口約が出來てゐる

一、三月の聯盟總會には留保附で參加した、滿洲問題で日本が注目されてゐる際あらゆる機會に日本の態度を闡明することは有利だと考へる

總員起立、拍手裡に 四豫算案を即決可決

忠勇義烈の將兵に敬意

小川鄕太郎氏（民政）登壇

藏相は七年度豫算は前年度豫算を踏襲すると言はれたが、現に年度内に臨時議會が開かれてゐる、何故本議會に明年度總豫算案を提出されざるや、金輸出を再禁止し、政友會の積極政策を遂行せんには尨大な豫算を要すべきに拘はらず、緊縮政策を前提とせる前内閣の豫算を踏襲して如何にして政友會の政策を實現せんとするか、今日の情勢では恐らく事件費總額は三億以上となら、政府は財源調達に成算ありや、七年度實行豫算は必ず巨額の赤字公債を要すべく其他各般の公債を加ふれば公債發行額は莫大となら、政府の見込額如何、六年度追加豫算第一號の財源百四十萬圓を何故緊急となすや、又政府は前内閣の恩給法改正案を如何に取扱ふかと數點を引上げて攻擊し陸軍され

ば、島田法制局長官の答弁を求め、民政席側は「ロボット總理出ろ」と叫び

犬養首相 法制上の問題に付き政府委員に答へさせる

島田法制局長官 本豫算を提出せざるは今豫算法論をなせばその期間は必ず明年度に及び豫算不成立となるは明かである必ずしも憲法に違反せぬ

高橋藏相 今後の滿洲事變費は豫備の吳りでない、明年度豫算にかける公債發行額は豫算編成の途上に付き判明せぬ、恩給は之を緊要と認めた

小川氏（再び登壇）本豫算不提出に會期の短かきこと審議時日の狹短を理由とすることは出來ぬ、明年度發行さるべき莫大な公債が財界を壓迫に壓迫すべきは明かでないか

高橋藏相 總豫算は通常の會に提出するが前例で、臨時議會に提出せざることとなつてゐる明年は相當公債を出すが積極政策のためだから差支へない

小川氏三度登壇、豫算 [illegible] の外れの [illegible] 豫算の無謀を舊述し、島田法制局長官を避遁でない [illegible] して質問を終へる

へ討議に入る

山崎達之輔氏（政友）登壇、政友會に賛成し

忠勇義烈の我將兵に敬意を表して滿場總起立之を即決可決したいと結び

小山松壽氏（民政）登壇

豫算案四件は原案通り賛成である、政府は東洋の不和確立のため勇敢なる我將兵の努力犠牲を無にせぬ樣注意されたい

と結び國民同盟一派氏（革新）第一讀會を省略して賛成し、討論を打切り、總員起立で賛否を起立に問ひ總員起立拍手裡に豫算案四件を原案通り可決す

果然臣節問題で 齋藤氏緊急質問

首相も興奮して答辯

この時作田高太郎氏より日程追加の緊急動議あり

一、國務大臣の輔弼の責任に關する緊急質問（町田忠治君外三名提出）

を議題とし

齋藤隆夫氏（民政）登壇

一月八日櫻田門事件には政府が充分御稜威の責任を果したら起らなかつた答である、輔弼の責を充分果し得ずして斯かる不祥事件を招いた内閣は直ちに辭職すべきに拘はらず優諚に隱れて恬然としてゐる

と虎ノ門事件に於ける山本内閣の進退を論じ留任に際し、犬養首相が時局重大の時を理由としたるを責め、明治四十二年華族事件の際の犬養氏の政府彈劾演說を論じ、又犬養首相の發言を論じ、轉じて「心境の變化」問題に移つてその言辭を論り、首相の臣節を問ひた後、行政長官として陸相、内相の責任を問うた後、國民思想問題に移り

社會不安の根本は國民の國家に對する信念の動搖にある、政府が國民思想の上導を [illegible] 他方大 [illegible] の國民思想 [illegible] か

[illegible]

犬養首相 大事件に就ては恐懼に堪へず謹慎を聽呈したる所、御扣下になり、時局重大に依り留任せよとの御諚を拜した我々は決して優諚に藉口して留任したものではない、私はそんな粗野卑劣なことはしない、我我は臣節を盡す道は一ありと思つた、武士道と同じである、切腹もその一、然し死んで時局に當るもその一である、我々は時局を救ふものは我々以外になしと信じたるがため留任した

と興奮して述べ、内相の責任に就ては内務次官だと答辯す

荒木陸相 私は臣子の分として常に恐懼してゐる信念に基き進退を決した、動說に示されて臣子の分を問はれたが、不肖ながら北點御心配に及ばない、產毫の袖に隠れて責任を逃れた事實は毫もない（と叫び）私は公儀の間には答へるが私語は挾まぬ

と口を尖らすや野黨の齋藤氏を紛糾せしめ

齋藤氏（再登壇）何度質問しても同じだからこの次の機會に讓ると

あつさり矛を收め、原惣兵衞氏の動議で暫時休憩となる、時に午後七時十五分

民政黨騷ぐ

議長が質疑打切を二度も宣した爲め

一、滿洲事件費に關する經費支弁のため公債發行に關する法律案を議に上程し高橋藏相の說明あり質疑に入り

堤康次郎氏（民政）登壇

時米の事件費は利得として利得者に課稅する意思なきや、この課稅こそ負擔の公平を期する政治家當然の政策にあらずや、金輸出再禁止に依り國民中利得せるもの損失せるものあるも政府は利得者に課稅し損失者を保護する意思なきや

三井、三菱其他の財閥、利得者に對する非常利得法私案を長々讀み上げて從來の慣例を論じて

弗買財閥は決算上利潤を隱し所得稅をすら逃れてゐる、他日若し彼等が日本が金本位に復し得る日が來ても自己の儲けのため再禁止せしめんとせば何時でも出來るではないか、之を防ぐためにも課稅の必要を認める

秋田議長この時打切を宣したが民政側承知せず、答弁を要求するため首相答辯を求めたため議長再び質疑打切を取消し

犬養首相 課稅する意思なしと答へるのみ

と突つ放し堤氏重ねて迫るも取あはず、民政黨側に騷ぐ、この時秋田議長質疑終了を宣告するや民政黨今度は騷氣となり「先の宣告をどうする」と違法を詰るが議長取あはず、尾崎兵衞氏（政）の動議で本案を二十七名の委員に附託する、この時一松定吉氏（民）より發言を求め

一松定吉氏（民政）議長は質疑打切を宣した後之を取消さず更に犬養首相の答弁、堤氏の質問を許した、議長は如何なる法規典例に依りてその宣言を取消さずして同一宣言をなせるや

秋田議長 議事の圓滑を圖るため犬養首相の發言、堤氏の發言を許した、之便宜の措置である

と答ふ

小川鄕太郎氏

藏相を追究

同じ答辯の繰返しに憤慨 質疑を打ち切る

次で日程七、九、十一、十二の勅令承認（金輸出再禁止緊急勅令、滿洲事件費財政緊急勅令、金輸入再禁止ほか、滿洲事件費）を一括議題とし高橋藏相の說明後質疑に入り

小川鄕太郎氏（民政）登壇

減債基金繰入停止は帳簿上財源を作り紙幣發行の濫用としたもので國債償還策を種々小刀細工をやつてゐるが、所謂の減債基金を何の付け根なく新規發行に當り非常な損失を被り財界悪化の原因たらん（と斷じ）高橋藏相は

今後公債下落するも政府として手の付け様なくしては何の力があるか

と痛に喰つてかかるが議場漸くダレ氣味となる、小川氏金輸出再禁止後

高橋藏相 政府は再禁止に依り國民生活の安定を期し、景氣を回復すると稱したが、結果は物價のみが上り賃銀勞銀は上らず、寧ろ二回の減俸と同樣で購買力は却つて低下した、一部資本家は物價騰貴で利得したが一般國民の生活は益々急迫する、斯くて景氣の回復をどうして望み得るか、貿易は低下の道を辿るので對外貿易は低くべき惡化を示す、好景氣となるとて再禁止した政府は國民を欺いたものである、政府は早晚金本位に復する意思ありや政府の云ふ如く爲替相場を下げることが目的ならば解禁は恐らく新平價解禁を目標とするであらうが所見如何

と質し産業五ケ年計畫の必然の結果として財政破綻あるべしとし、インフレーション政策を痛擊して降壇

高橋藏相 減債基金繰入をやられればそれだけ公債額が增されればならぬ、又全部止めるのでないから誤解しないで貰ひたい、再禁止で物價を上げるのはいけないと言ふが、それだけ人の働きの價値が高まるからよいではないか、爲替のことは思惑材料にするため誰も聞きたがるが言ふ譯に行かぬ、通貨膨脹を色々惡口されたが、農商工の取引が殖えたらそれだけ通貨の膨脹するのは當然である

小川氏（再び登壇）藏相は物價騰貴は人の働きの價値が上ると言ふが、何處に賃銀が上つた例ありや、資本家の考へ方で國民の大部分を占める勤勞者を無視してゐる、藏相の言では通貨膨脹は民間の要求に依ると言ふ風に聞えるが、公債を日銀に背負はして紙幣增發となるを民間の要求に依るとは國民を欺くものだと追究するが、藏相同じ答辯を繰返すのみで小川氏憤慨し、その不誠意を詰つて質疑を打切り、動議に依り滿洲事件費、公債法特別委員會に附託さる

野黨の議事延引策 成功して歡呼を擧ぐ

昨夜十一時卅二分散會

……休憩の内に討論を終結した特別委員會は休憩の後なりけ各派交涉會決裂のまま休憩中の衆議院本會議は午後十一時十六分漸く開議、飽くまで多數を以つて本月中に議事を終了せんとする政府の與黨は逸早く入場して氣勢をあぐれば野黨も續いて議席を埋め、早くも不穩の形勢を呈し、各閣僚も全部出席、秋田議長議長席につき同三十分開會を宣す、劈頭議事進行につき發言を求め

後藤亮一氏（民政）登壇、政友會は田中君の發言中にも拘はらず多數を以つて委員會の討論を打切つた、多數の與黨が少數の野黨に言論を盡さしむるは憲政の本道である議長は政友會の言論抑壓の事實を何と考へるか

と思想問題と結びつけ興奮を嫌からせるので、議場は騷然

後藤氏 議長は再審査を許す意思ありやを聞きたい

と輕諾して降壇

議長 委員長から報告を受けてゐない

と輕く突つ放す、此時田中武雄氏（政友）「特別委員長の報告を求むべし」との動議を提出し、議長之が採決を起立に諮り、與黨一齊に起立、賛成するも民政黨は反對を連呼するので止むなく秋田議長記名投票によつて決すべき旨を宣した時に十一時三十二分、よつて記名投票によるべきであるが本日は時間が無いから散會すると散會を宣す、民政黨は延引策に成功し歡呼をあぐ

多數の力で 委員會を押切る

議場混亂を極め 十時過ぎ漸く散會

【東京二十二日發電通】滿洲事件費支弁の爲めの公債發行に關する法律案外五件委員會は二十二日午後四時四十五分開會、委員長に大口喜六氏を互選決定し四時四十七分休憩、午後六時十八分再開、委員長大口喜六氏委員長席に著く

一、滿洲事件費支弁のため公債發行に關する法律案外五件を一括附議し質問に入り川崎克氏（民政）と藏相の間に減債基金の繰入停止問題や國際收支、入超激增等につき數次の質問應答あり續いて小池四郎氏（社民）も質問したが藏相輕くあしらひ、志賀和多利氏（政友）休憩動議を提出すれば議場騷然、大口委員長構はず採決を宣し多數の力で質問も打切り八時五十二分休憩を宣す

午後九時二十三分再開、質問打切の緊急に人氣を呼んで傍聽代議士達も目白押の盛況である討論に入り

志賀和多利氏（政友）賛成を述べ田中武雄氏（民政）と金の輸出禁止後に於ける我財界の推移を論じ物價騰貴、爲替等まくし立つれば政友側從來の政友總員一齊立ち、二名田中氏の發言に押し寄せ委員を振つて「それが討論か」と嘲罵を浴びせ議場騷然、委員長田中氏に注意すれば田中氏は時間東風音樂に水と述べ立てる議場益々騷然十時十分不能となつたので委員長休憩を宣し十時に十時十三分休憩、休憩中も政友の委員田中氏を難詰し大聲で嘲罵を飛ばし、鳴り散らし、喧噪裡に午後十時十八分再開、委員長田中氏を退むれば志賀氏討論打切の動議を提出し大多數で之を押し切り可決、次で採決の上滿洲事變公債發行法案を始め一致可決他の五案を原案通り可決し萬歲を與へ喧噪裡に十時二十一分散會

南新總督の 著任後の行事

南總督は來る二十九日扶桑丸にて著任するが新任以後の行事は次の如く決定した、總督府日本人總務長官その他部局長は基隆まで出迎へる答だが雜沓を避けるため新聞記者から臺北迄は臨時列車を編成する由、沿道は國旗を掲揚すること

△二十九日 午後一時四十分基隆發臨時列車、同二時二十五分臺北驛著、官邸到著、官民の訪問を受ける

△三十日 前九時十五分臺灣神社參拜、同九時四十五分建功神社參拜、同十時各局訓示、府内巡視、同十一時外國領事來訪の謁

犬養首相の 演說要旨

【東京二十二日發電通】第六十一議會の衆議院に於ける犬養首相の演說要旨は左の如し

[illegible]

大角海相の 演說の概要

【東京二十二日發電通】本日の衆議院本會議に於ける大角海相の演說の概要左の如し

上海事件は [illegible]

[illegible] するものではない

至難の事にあらず、一般政策の事に關しては次期議會において諸君の協賛を願ふ心算でこの提案についてては現下の事情を洞察せられ速かに協賛されん事を望む

外山司令官 招待午餐會

官民主催にて

臺北市の有力なる官民の主催で [illegible]

内海知事より謝電

二十二日新竹州知事として公式に著任した内海忠司氏より本社宛に次の挨拶電が屆いた

臺北市在職中の御厚情を謝す貴紙を通じて市民各位に宜しく御傳へをこふ

中瀬知事外國領事館を訪問

中瀬臺北州知事は關係各方面の挨拶廻りを濟ませたので二十二日は一通り事務を見たのち外國領事館を訪問夫々新任の挨拶をなした

小濱局長と堀田總長出發

【東京二十二日發本社支局特電】小濱内務局長、堀田交通局總長は共に本日出發赴任の途に上つた、二十三日大和丸で渡臺の豫定

督府出張所で 事務引繼

【東京二十二日發本社支局特電】小濱内務局長は都合の爲め事務引繼ぎを東京でなす事に變更二十日小濱、小栗新舊局長は督府東京出張所に會合引繼ぎを終了した

新舊内務局長

待命被仰付（各通）

海軍中將　山下□八郎

同　波多野貞夫

同　伊地知清弘

主計中將　刑部　齊

海軍少將　御堀　傳造

同　湯地　秀生

海軍辭令

【東京二十二日發電通】

貴族院の質問者

【東京二十二日發電通】二十三日の貴族院質問順左の如し

一、財政經濟に就て　大河内輝耕子、加藤政之助

二、外交　矢吹省三男

三、財政上の不安　松村義一

四、上海、滿洲兩事件に於ける軍事行動　赤水小一郎

けふの貴族院

【東京二十二日發電通】二十三日の貴族院は午前十時開會、勇退勅語奉答文の決定後、海軍將兵に對する感謝決議文を上程し之を可決し、次いで衆議院送付の滿洲事件費支出豫算案を上程し、犬養首相、芳澤外相、荒木陸相、大角海相の提案理由說明あり、高橋藏相の答弁及び高橋藏相の演說及び質問（同成）志水小一郎（研究）氏等の質問、高橋藏相の答弁後即決可決の見込で兌換停止、減債基金繰入中止其他事後承諾案は衆議院よりの回付を待つて審議することとなつてゐる

△三十一日 前十時軍司令官來訪、の豫定、午後總督、事務報告（遂日總督府）前十一時三十分軍司令官訪問、午後四時披露茶話會（官邸）

定午後一時外國領事答訪（秘書課長代行）同四時歡迎會臨場（鐵道ホテル）六時三十分披露晚餐會（官邸）

辭令

（東京二十二日）

[illegible]

督府辭令

[illegible]

◇シナチク◇

[illegible]

越 歡迎 賣出中

國島呉服祭の寶鑑頭 純金純銀の小判が兩日に出ます

紋織單帶本筑前西陣 新柄荷揃ひ

散歩服訪問服新柄荷著

純毛セル 最新柄 反 三圓八十錢

臺北市榮町京町 電話二一一〇

國 松井呉服店

廣告

[illegible]

臺北市綠町三丁目四十二番地

龍門工業合資會社

李 茉莉

電話一七七九番

こんどは本島から 內臺連絡飛行の計畫

下調査のため後藤聯隊長出張

實施期は六月頃

【屏東電話】飛行八聯隊長後藤大佐は深海大尉を同行二十一日午後七時四十分屏東驛發で出發したが聞く所によれば本島よりの最初の內臺連絡飛行計畫の下に同聯隊長は基隆より便船で沖繩縣に到り同地の着陸場や氣流其他總ての調査を行ひ四月初旬歸臺する由でその上で準備にかかり實施は六月頃になるであらうと

學校職員の悲哀

若い師範出の新教員のため

約二十名の高給者退職

例年學年末に於ける恒例として持越されて來た師範卒業生配置に伴つて[illegible]出さるる高給教員の整理に關し臺南州では去る日管內市郡[illegible]州會議室に於て[illegible]其他の關係事項[illegible]たが尚右に伴ふ整理人員としては現在の缺員數約三十名の外に不在なの師範出者約五十名あり計約八十名の範圍內に於ける[illegible]となつたが尚臺南市內の分で[illegible]田南門小川校長は留任の事となり又[illegible]公學校長は[illegible]退する事に決定した、而して全部の發令は卒業式終了後即ち二十四、五日頃の事とならうと

開き本日の日程を終つた、同二十四日午後八時高雄に向け出發の豫定である

感電即死

新竹郡新[illegible]三三七番地黃[illegible]某（二）は二十一日午前十時二十三分新竹[illegible]水池の南瓦工場北側[illegible]に當りいたづら中高壓線三萬三千ボルトの電流に觸れて即死したので[illegible]警察課員臨檢、山田公醫檢證の後親族に死體を引渡した、先月も新港東にて同樣感電即死した者あり一般に注意が要望されてゐる

阿部軍司令官 屏東發澎湖へ

【屏東電話】飛行八聯隊の臨時檢閱中であつた阿部軍司令官は二十一日午前七時飛行聯隊に後藤聯隊長外將校を集めて講評を行つて檢閱は終了次で司令官は招魂祭に參列した上午前十時十六分主なる官民に見送られて屏東驛發澎湖部隊檢閱の爲め高雄へ向つた

臺中の大掃除

【臺中電話】雨天のため延期してゐた臺中市の春季清潔法は好天氣となつたにつき二十二日から開始した

屏東の夕べ 放送出演者

臺南放送局開きの慫慂を受けて其のプログラム、屏東の夕へ出演する人達と其の種目は

一、屏東を語る　街長渡邊發藏氏

二、正調追分、唄、千葉、水野氏　尺八　三隅、鹿山氏

三、料理屏東組合より選出の[illegible]

である

平塚長官の嘉義巡視日程

【臺南電話】平塚長官の嘉義巡視に於ける日程は次の通りである

△二十四日午後二時三十分臺南驛より自動車にて嘉義著、同四時五分市役所著署內視察後官民有志と懇談、同五十五分同所發、同[illegible]嘉義郡役所著[illegible]同所發、同三十一分同所發、同三十四分林業試驗支所著、同五十分同所發、同五十分製材工場著、同四時十分同所發、同四十分[illegible]著、同五十分同所發、同五時二十分嘉義ホテル著泊△二十五日午前七時四十五分同所發、同四十八分嘉義驛著、同五十分同驛發二水へ

澎湖巡視の阿部軍司令官

二十四日は高雄へ

【基隆二十二日發電報】阿部軍司令官は本日午前十時五十分から[illegible]各分會長の[illegible]に對し[illegible]八時二十分[illegible]司令部に到り[illegible]正午終了、午後[illegible]要塞司令官は[illegible]と共に午後三[illegible]時依行歡迎の如く要塞司令官、大隊長、各學校、廳長、街長等主なる地方官民を招待して茶話會を[illegible]

今川新知事

二十四日基隆入港臺北泊

臺南著任は二十五日

【臺南電話】赴任途上の今川臺南州知事は二十四日基隆入港便船で臺北へ一泊の上二十五日午後三時二十五分著列車で夫人及び令嬢二人と臺南州より出迎への太田文書課長、鈴木秘書とともに著任の電報があつた

員林に創設された消防組の發會式

放水防火演習もあり盛會を極む

【臺中電話】員林街消防組發會式は二十二日員林公會堂において行はれ臺中州の磯田警務部長、臺中消防組長、江頭氏外竹村氏、臺中署の[illegible]石井員林郡守、張街長其他同街の主なるもの百餘名參列の下に、張街長の員林消防組の發會式をあぐるに至る迄の經過報告について來賓の祝辭あり、引續いて組員の服裝及消防器具の點檢や梯子の取扱ひ方ガソリンポンプ操法等あつて後放水消火演習をなし磯田警務部長の訓辭、組長の答辭ありて式を閉ぢたが消防の放水防火演習等は同街には初めての事とて參觀者も多く盛んであつた

櫻の枝に鶯啼く

霧社のこの頃

和やかな春、霧社の春

▲櫻に鶯、とはちと變だが霧社では櫻の枝に鶯が「ホーホケキヨ」と美音を囀でてゐる、霧社の櫻の滿開の美しいのにも驚いた、十二月頃から一月中旬頃が滿開しその後此の頃まで白の櫻が咲き誇つてゐる

▲小學校舍など大變綺麗になつた、が一番は目下、[illegible]だと松本校長「[illegible]子供の一人欲しく[illegible]あるかな」と詠嘆

▲小學校と云へば運動場で戯れる兒童のボールがコロ／＼と叢の中へ轉がつて行く事は珍つてはあるが兒童がボール拾ひに行つて蕃人にでもやられたら大變だから「運動場の周圍に竹垣の必要がある」となる程、之から暖かくなつたら[illegible]

▲分室周圍に目下厚さ三寸高さ一間位の鐵筋コンクリートの塀が出來つつある、竣功してしまつたら蕃人[illegible]するだらう、だがいざと云ふ時には霧社の全家族を分室に收容危險なく安心と云ふもの

▲霧社駐在所は兇蕃に燒き拂はれて今は淋しいもの建物の復活は近くの樣な話だつたがその後立ち消えの有樣霧社地方警察官の爲にも[illegible]所として速かに復活して欲しいもの、又之があれば平地からの入蕃者も旅館の不愉快な待遇を受けずに濟むだらうと埔里や臺中の人にまで[illegible]の復活を熱望してゐる此の頃の霧社は[illegible]に[illegible]芽が萌えて和やかだ

島內隨一の古建築

文石書院と千人塚

澎湖の史蹟を探る…（三）

一行の自動車は澎湖特色の一たる珊瑚石の垣を巡らせる民家の部落を縫ひつゝ／＼拔て、先づ文澳にある文石書院に赴く

◇…文石　書院は島內唯一の古建築で今を去る百五十六年前の乾隆三十一年に地方人士が[illegible]と士氣の振興とを目的とを以て建設された學堂で、大陸に於て建築が盛んであつた時代の輸入になる本島の所々にあるものと趣を異にしない、この書院の名稱は澎湖特産の奇石たる文石が五彩の光澤[illegible]しく石中に輝いて居るので、書院の養成人物も亦かくの如かれとて命名したものとか、更に入口の[illegible]にも「文章開道德、石室闢先賢」とあつて往時同院が[illegible]の殿堂であつた事が考へられる

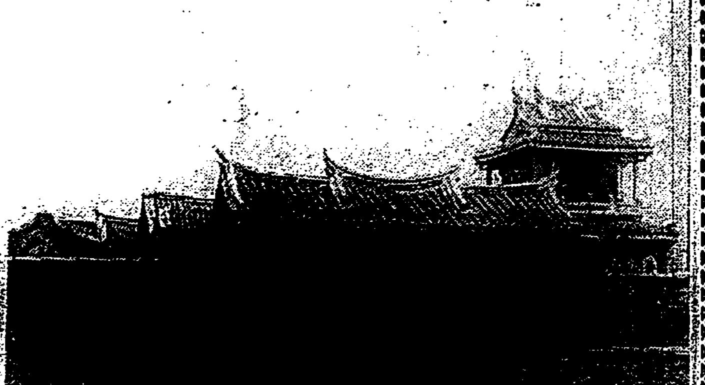
◇…廳で　その堂內に特に保存の爲めに建てたものの中に收められて居る、尾崎古村君は持參の布袋からいろ／＼の道具を出し、その碑面に白紙を當て先づ濕し次に墨を含ませて叩打でペタペタと押す所謂「拓本」を取る作業」をする、加藤君も盛んに手傳うて拓本作業の練習をする、何でも二三枚の拓本を取つてから辭して澎湖神社に詣でる、時恰も神社の祭禮中であつた

◇…境內　は宮樣方や官吏さては將軍その他の御手植の樹が立つて居るが、いづれも風の來る方向に防風籬を一つづつ持つて居るのも奇觀である。更に其の東方の千人塚に行く、これは日清戰役の際混亂に陷つて斃れた軍人軍屬の九百七十二名の殉職者を埋葬したもの、墓碑前にぬかづいて冥福を祈る、それから西の方へ戻つて紅木埕城址に行く、これは馬公城外東北十餘丁の地點に在り、いまを去る三百十年前

◇…蘭人　が澎湖占領の際築城を企てた際、閩將カイクエルトンが在住せ邦人と漁船六百艘を徵發し土石を運ばせて築城したもので、その二年後に[illegible]が攻め來て八ケ月に及んだけれども[illegible]しなかつたといふ、[illegible]滑らかな黑みがかつた丸い石塊を積んだ外壁が少しく殘り、それが其の中の[illegible]の風景と武器と共の自然の防風壁を爲して居るだけである、此の邊で古村君頭にガラスや瀨戶物の破片を

◇…採集　し、これは和蘭時代のビードロだ、これは明時代の陶器のカケラだといつて大に喜ぶ、澎湖は眞に路傍の石塊も茶碗の破片も史蹟そのものなのだ、次で觀音亭に行く、これは觀音佛祖を祀つた色彩美麗たる廟で、馬公城外に在り、全く「四方澄波浪、[illegible]」である、試みに廟內に入つて祭前で二尺餘りの竹の

◇…御籤　を引いて見たら「丙午」といふのに當り「正しい道を行かなければ禍多し」とある、神樣も月次な事を言ふものだと思つた、此の廟內には昔十八匠佛兵がヴアンダリズムを逞しくし[illegible]破壞して行つていまは、いづれも[illegible]器物として殘つて居ること、昭和二年に工費二萬圓を加へ、今では馬公第二公園となつて居り、この日もその境內で[illegible]夫人達が大勢ピクニックをやつて居た（黃鳥生）



（寫眞は文石書院）

中壢青年團の獻穀田田植

新竹州中壢郡青年團は獻穀田として中壢公學校の實習地約八アールを借受け顧問官野校長、肥後指導員、吳團長、劉副團長以下團員、總出して非常なる修祓式を行ひ式後田植を爲し一同は極めて敬虔なる精神を以て午後四時頃無事終了した

嘉義農業組合聯合會總會

【嘉義電話】嘉義郡農業組合聯合會第八回總會並に優良地主小作人篤農家優良組合小作慣行功勞者表彰式は二十二日午前十時より同郡會議室に開催され今後臺南州技師佐伯郡守以下關係官民出席し一同席定まるや長谷川庶務課長開會を宣し次いで附議報告事項を議了、今後技師の訓辭ありて優良地主外各種の表彰行はれ同四時盛況裡に散會したが被表彰者は次の通りである

優良地主　張春炎（大林）張安國（溪口）

優良小作人　郭友明（大林）游丙丁（中埔）

篤農家　林樹木（水上）黃杏根（民雄）許有明（[illegible]）

優良組合　溪口庄游港區作業組合

小作慣行功勞者　林煥（水上庄產業技手）林汝[illegible]（新港庄產業技手）

郡守退官に對する蘇澳庄民の溫かい心

【宜蘭電話】蘇澳庄の民間有力者が六代目の蘇澳郡守として其の職に留まる事僅か十ケ月でこの度退職させられた菊地和氏に對し從來の退職郡守に示した事のない限る熱意をこめた同情を以つて[illegible]運動を起こしつつあつたが今更及ぶ事でもなしそれよりも當局の斡旋により速かに就職の途の開かれる事を願ふに如かずとし然に陳情委員を設けて州や總督府に向はしめる事になつてゐる因に菊地氏は二十三日蘇澳出發恐らく臺北に居を卜すると

臺中に發生した流行性腦炎

徑路不明―當局は大狼狽

【臺中電話】臺中市櫻町二の七廖王氏杏某（三八）は二十日臺中醫院に入院治療中二十一日朝死亡したが死因について同院で調査の結果流行性腦炎と決定したので大騷ぎとなり臺中市の衞生係で患家を交通遮斷し大消毒を行ふと同時に附近一帶の健康診斷等を行ひ傳染徑路等も詳細調査中であるが目下の所その傳染徑路は全然不明であると

注目さるる

養蠶事業の臺灣進出

東部蕃地視察を了へた農林省原田技師語る

【花蓮港電話】農林省[illegible]原田技師は殖產局[illegible]技手と共に數日前より來花、蕃地の養蠶狀況の視察中であつたが同技師は語る　近來內地の養蠶家は內地で蠶の出來ない時節に蠶紙を製造することに着目し臺灣への進出を策してゐる、太魯閣蕃地は養蠶業の上から見て臺灣一であつて自然生桑が既に在り、畑で出來たものよりも品質が良い、十一月と二月の內地養蠶閑散期に種紙を製造するやうに考へられてゐる郡是が花蓮港に工場を設けてゐるが昨年は工場を休止してゐた郡是では內地で不足の場合臺灣で生產するといふ消極的なやり方であるが、同會社支配人が二十一日來臺するとの入電があつたから何か新事業を誘へてくるのであらう因みに原田技師は二十二日花蓮港から陸行臺北へ向つた

他愛ない迷信

【屏東電話】旗山郡竹頭角東山禪寺の觀音のお告げには隣接の六龜庄の荷坑から神泉が湧き出るぞよと傳へられ信徒や部落民六、七十人は二十二日觀音像を擔いでワッショイ／＼と水汲みに出かけやうとしたのを當局に發見され前夜の上中止を命ぜられた

臺南第一高女

卒業修業生

臺南第一高女本年度卒業生及補習科修業生氏名は左の通り（五十音順）

▼本科卒業生

青木璞、安部五子、阿部さえ、阿波稜子、△安藤しま、出澤典子、▽伊藤勝子、今西琴葉、△▽入佐教、上原文子、浦野弘子、◎江川房枝、△小笠原靜、岡田政惠、岡本久代、◎小崎さた子、△尾崎八代子、押見春江、押元綾子、△垣花とよ、角谷敏子、加藤澄江、▽香取富美子、門脇つや、金城典、▽△◎川島千代子、▽木村ひで、木邑松枝、朽木眞[illegible]、黑部辰子、桑原[illegible]子、小芝いその、古谷野綾惠、齋藤おや、齋藤米子、坂元につえ、△櫻井三千子、◎迫田すず、○佐々木壽子、佐々木照明、品川春子、島村靜枝、▽△下田あさえ、庄司朋子、白水清子、陣內ふさ、▽末岡俊子、末正みゆき、須藤正代、鈴木靜子、△砂田光江、諏訪史さち子、岡上淑子、高井茂、田代とし、唯井富子、田中鶴子、鶴ふみ、鄭氏[illegible]、鳥羽至子、◎鳥居すみえ、中尾[illegible]、夏賀千代、○▽西田克子、新田よしえ、萩原[illegible]、▽[illegible]菊代、平野忠子、▽廣岡利子、○深崎茂登子、▽◎古川英代、本田孝子、△▽松尾せつ子、○三井しづ子、松田信子、▽水岡澄子、宮谷美佐子、森山眞綱かとり、安田美代子、安井澄子、△矢野すみ、△山岡春子、○山本千代子、湯川せつ子、賴氏[illegible]、若岡としえ、[illegible]（以上八十八名）

▼補習科修了生

[illegible]井君代、◎伊藤きよ、出澤久子、草野露子、五藤かず、坂江輝子、佐々木里子、佐藤[illegible]佐、島田[illegible]子、白井すず、鈴木あさ子、高木敏子、高橋一子、田島照、玉井妙子、谷木百合子、寺下芳子、友永ふさえ、中林敦子、樋口[illegible]子、牛田つる子、木間春江、[illegible]田孝、三好勝子、森岡かつ、山木松江、橫田千代子（以上二十七名）

北白川宮殿下賞若櫻として　校賞牛田つる子

◎印學校賞○印[illegible]賞△印[illegible]賞▽功勞賞

臺南の市營洗濯

開業の準備着々成る

商賣氣を出して大宣傳

既報の如く臺南運河岸埋立に新設工事中である公設クリーニング所は殆んど完成狀態にあるので市當局としては早速營業の爲め宣傳ビラ及びチラシを各二萬枚印刷の上市內各戶に配付の上警察部方面に配付の上[illegible]ない有樣だがそれと共に今回新に採用した從業員八名（監督とも）の服裝を一定し自動車で飛廻つてそれ等の形の上から存在を示さうといふ事となり開業に先立つて近々市條例で臺南市公設クリーニング所使用條例、同告示第八號で料金[illegible]營業時間、休業日制定に關する[illegible]市報に依つて染色及洗濯料金を發布する事となる筈で目下準備を進めて居る

國立公園候補地視察の

田村博士の來臺は來月

【花蓮港電話】國立公園候補地タロコ峽視察の田村博士は二十二日[illegible]總會の都合上今月中の來花不可能で四月中旬ころとなるべく官民其他總ては其後また決定を見ないが大體の案は會員組織とし特別、名譽、普通の三種とし[illegible]に要する費用約三千圓を[illegible]に[illegible]事とし大體會員から一千圓地方で一千圓を集めるべく大體の案は出來てゐる模樣である

男同志の嫉妬喧嘩

【嘉義電話】臺南州東石郡六腳庄六腳一七七番地行商人劉[illegible]（二[illegible]）及び臺南市本町二の六一同業陳萬得（三[illegible]）の兩名は本月二十日臺南市西門町五ノ五三下宿屋日安旅館に投宿中商賣上の嫉妬心から喧嘩をはじめ遂に亂鬪を演じ二十二日午前九時頃更に市內東市場構內にて大格鬪を始めたので臺南署刑事の出動となり兩名とも檢擧され取調べ中である

嘉義の理髮講習會

【嘉義電話】嘉義郡下理髮業組合では來る二十五日より向ふ三日間同郡役所警察課訓示室にて同業者百名に對し理髮講習會を開催する講師は臺南州衞生課の[illegible]部長及び同部技師の[illegible]氏である

井上英語講義錄

英語を知らないとは近代人の致命傷だ。君よ今春こそ英語を物にし給へ眼と耳からの講義錄たる本講に依れば毎日二時間十五ケ月で中學卒業而も立派な發音までが君の物となる。先づ內容見本を一見し給へ。

（發音會話レコード贈呈）

ハガキにて御申込次第　內容見本進呈

東京麴町區富士見町九

井上英語學校

振替東京三〇二八八番

最新治療入院設備完備

耳鼻咽喉專門

鹿沼醫院

醫學博士鹿沼攻雄

臺南市大正橋際　電話六七四番

他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ專賣所

有田音松謹製を御買取あれ

台北市本町二丁目　有田ドラッグ專賣所

台北　新起町三　大平町三

基隆　哨船頭

宜蘭　街南門

新竹　東門市場

台中　榮町四

嘉義　驛前

台南　錦町二

高雄　山下町

全島專賣所

梅毒驅毒療法　完全

まぎらはしき　ニセ藥　賣る者あり

ヨコネ　カンソは切らずに治る

本舖　大阪內本町二

發賣元　大阪　東京　日本橋通三

「有田ドラッグ」

「有田音松謹製」

[illegible]

有田音松謹製

りん病　ばいどく　合藥

百圓進呈

帝國大學醫科大學病院

[illegible]

淋病

梅毒

だまされるな

新藥や新發見の[illegible]

[illegible]

名流夫人方と美顏

健康色の美しさ

田中貢畫伯夫人

田中文子

十五六年も前でした、外遊から歸朝された方からのお土産に、黃褐色の粉白粉を頂いた事がありました。其頃は、白粉といへば白いものとのみ思込んでゐたものですから、色のついた白粉を見るのは始めてゞ、何だか使つてみる氣がしませんで、其儘二三年も仕舞つてゐた事があつたりいたしました。今では、私の顏なぞも、默つて任せて置きましても、自分で、白くない白粉を買つて來て居ります。

併し、近年でも、色のついた白粉は、國産のものよりも、概して舶來の品が好まれるやうな傾きが一般にありますが、私は、顏に美顏肌色粉白粉、頸に肌色美顏水を使つて、いつも重寶して居ります。目立つた白さにつく白粉の殊に向かない年輩の私共には、柔らかな白さで生々としたお化粧が出來ます。お若い方にも、此二つの化粧料は、健康色といふやうな美しさを多分にもつてゐますから、重ねてつけて稍々濃くなさるといゝでせう。

健康な美しさは、近代人のお化粧として、一番好ましいものだと思ひます。

もう一つ、年輩の者が、強い匂ひの白粉を使つて居りますと、品がなくていけませんが、柔らかな美顏の香氣は、あくどくなくて、私は好きです。

それから、顏がお人形式に濃く粧られてゐますと、顏に接近する事の多い手が、ひどく汚く見えます。普通の自然なお化粧をなさる方でも、手が顏の近くに行く時の事も考へて頂かねばなりません。と申して、家庭の婦人が、手にまで白粉をつけて家事に携はる事は出來ない事ですから、其點でも、淡くつく肌色美顏水や美顏肌色粉白粉でお粧りしますと、顏と素手との極端な違ひがなくてよいと思ひます。それに、家庭では、朝の支度が急ぎますが、手早に美しくお化粧できることも便利です。

感じたまゝ」

林唯一畫伯夫人

林松代

私なぞは、大抵手に入つた白粉を、何れでも使つてゐる方で、餘り外なお化粧もいたしませず、別段とり立て、何の白粉が一番いいとも思つてゐませんでした。それに、今迄、何といふ事なしに、「美顏」を使つてみる機會がなかつたのですが、今度始めて使つてみて、意外な氣持で驚いたのです。

いゝと思つてゐた舶來品の化粧料と比べて、品質に少しも遜色がありませんでした。化粧料に第一に大切な事は、勿論品質だと思ひますが、優秀な品質の美顏は、ほんとうに、安心して使へます。最初、肌色美顏水を試してみて感じましたのは、ツキのいゝ上に、特にサラ〳〵して氣持のいゝ水白粉だと思つた事です。そして、いゝ香りでした。

從來の日本の白粉は、ツキはよくても、どれでも大抵は、斑らかべとつくやうな氣味があつたものですが、こんなに、肌觸りの輕かのがあれば、これからは、値もお安いのですし、ずつと肌色美顏水を使ひたいと思ひます。

この品質に對して、一つ惜しい事があるのに氣付きました。自分で使つてみて、大變よかつたので人樣もお使ひになればいゝといふ氣持がして、つい氣になるのですが——

外國の化粧品を、「瓶が綺麗だから買つたんですよ」つて、お友達なんか、よく、さう仰しやることがあります。

「美顏」を手にして、瓶と箱の意匠が、どうも野暮だと思ひました。思切つて、うんとハイカラな意匠になすつては如何でせう。

日本髮との調和

伊東深水畫伯夫人

伊東好子

あちこちのお店から、お化粧料の批評を申上げるやうにと仰られますので、實は、いつも迷惑な氣持がいたして居りました。

一つものに就いて試みてみるのですと、いろ〳〵研究もしてみて興味も起りますし、眞面目にお答へが出來るのですが、どのお化粧料にでもよいやうに申上げる氣にはなれません。暫らく使ひ慣れてみなければ、私には、ほんとうに氣に入つた點は申上げられないのですが、まだ「美顏」もこれまで使つてみた事もなく其機會がなかつたのです。

ですが、今度はじめて、手にとつてみまして、まづ封を切つた時一番に、香りがとてもいゝ感じでした。

ほんのりとした柔らかな香りで強い香りの嫌ひな私、たゞ香りを嗅いだだけで、何となく好意がもてました。その後、湯上りにでもつけてみやうと思つてゐて、風邪をひきそへました爲に、その儘になりましたが、私は日本髮に結つても、不自然に見える濃いお化粧を好きませんので、いつも薄化粧にいたしますから、肌色美顏水を掌に受けてみただけで、うつすらとして大層よささうに思へました。

よく、洋裝には濃い目でも、日本髮には淡い目にお化粧なさる方が多いやうですが、日本髮に薄化粧の調和は、かへつて、水々した優しいものではないでせうか。そして、仄かにかほる匂ひが、しほらしく優しいのは、床しくていゝものです。

風邪氣味の氣分が、すつかり晴れてからでは、餘り永引きますから、ほんとうに、よいと思つた點の感想だけを申上げます。

商工省（産業合理局）**推奬**

同局の内外品比較檢査に於て美顏化粧料各種は特に優秀なる國産品として選定せられました！

美顏

▲學理を最も正しく應用したる科學的美粧料「美顏」

▲品よく附きのよい……　**美顏白粉**（固煉白粉‖煉白粉‖粉白粉）

▲顏化粧を活かす……　**美顏おしろい下**

▲輝く白色の水白粉　**白色美顏水**

▲生れつき色が白い様な白さに附く水白粉　**肌色美顏水**

▲若さを生む水白粉　**淡紅色美顏水**

▲顏色の美を增す乳液　**美顏ユーマー**

▲荒を止め美を增す　**美顏クリーム**

▲お顏の爲一番よい　**美顏洗粉**

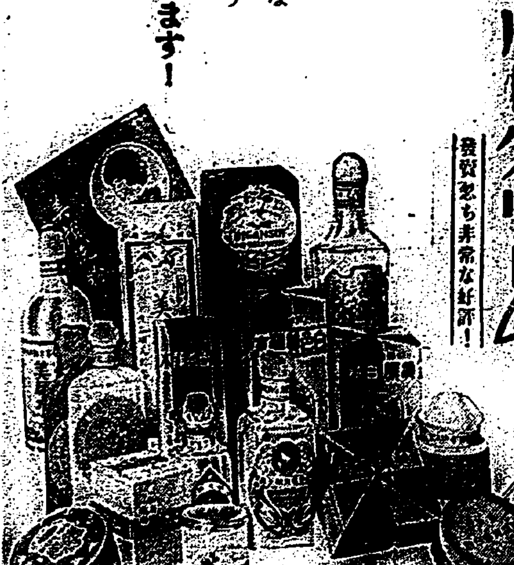
▲素顏の美を養ふ……　**美顏水**

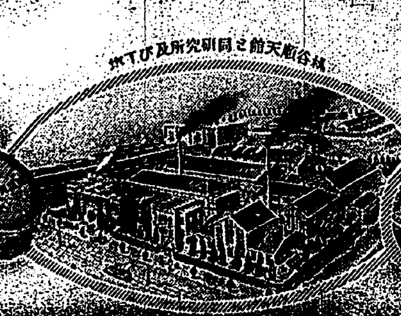
▲ニキビ治すに……　**にきびとり美顏水**

新發賣　▲眞正の美を生む女性必須の新品！　**美顏コールドクリーム**　發賣忽ち非常な好評！

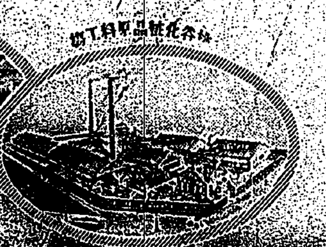
▲品質の優秀を以て非常な御信用を戴いてをります

御愛用を感謝致します！





桃谷順天館と同研究所及び工場



桃谷化粧品原料工場

美顏化粧品本舗

株式會社　**桃谷順天館**

大阪市港區市岡元町五丁目◆東京市日本橋區本町四丁目

糖業試驗所

新設は—我糖業の前途に一新生面を開拓せん

殖田殖產局長談

糖業試驗所官制は本月二十三日公布される段取りとなつたこの試驗所設立について今日まで人の知らない非常な努力を拂つて來た殖田殖產局長は滿面に笑みの色を浮べながら左の如く語つた

本島の糖業は國家の保護獎勵施設と當業者の不斷不撓の努力とによつて漸く今日の盛況を見るに至つたけれ共將來一層堅實なる發展を期せんとせば更に進んで甘蔗優良品種の……

選出ご　……

結果の　……

事業に　就ては別に事務分掌規程を定め……

樞機に　參したる……

新營費　……

進展に　……

南京政府の砂糖課稅

糖度制にして引上げ

大連の海關が之を承認せば我が對滿輸出に大打擊

【大阪二十二日發本社特電】南京政府は砂糖輸入稅の課稅標準改定及び引上げを行ふ事となり十五日發表したが其の內容に……

內容に　……

精糖は　糖度九十八度以上であるから五兩八錢課せられる……

活溪に　なつて來た砂糖の對滿輸出は大打擊を受けるもの……

明治製糖の脫稅問題は風說

何等一點の疑惑もない

相馬社長談

【東京二十二日發本社特電】明治製糖脫稅問題に關し……

民政黨の　……

爲替の　……

本島への外米輸入採算

輸入稅が半減すれば輸入しても充分引合ふ

外米の輸入については內地が……

差引き　……

基隆沖　……

本島水產貿易額

大正八年以來の減少

總督府水產課の調査によれば昭和六年中の本島水產貿易總額は一千三十一萬三千六百四十四圓にして……

移入　……

物價　……

輸出　……

高雄州の

芭蕉生產減收か

高雄州下の本期芭蕉出荷は……

全島實業大會と

大溪商工會提案

日銀正貨準備

四億二千九百萬圓となる

【東京二十二日發電通】……

佛政府が日本品に附加稅

一律に從價一割五分

【巴里二十一日發聯合】佛政府は……

芭蕉輸送の合理化

是を聯合會から

「靑果會社に移管」

斯界發展の爲督府當局の英斷

商工省の海外新市場調査

豫期以上の好成績を收む

【大阪二十二日發本社特電】商工省は海外新市場を開拓するため……

日滿貿易

早くも活氣づく

大阪市では本格的に進出計畫

【大阪二十二日發本社特電】滿洲……

最初の　……

效果の　……

幹旋で　……

一班を　……

鮮銀も

一厘下げ

【京城二十二日發電通】朝鮮銀行も利率一厘下げ二十二日より實施に決定した

東西南北

常設機關

海難防止

物的人的各調査委員會を設く

【大阪二十二日發本社特電】……

經濟聯盟の

會長は郷男

常任委員會の人員も一部變更

【大阪二十二日發本社特電】……

石花菜と九孔採取

卯澳漁業組合設立後の發展

重要放資

砂糖增加其他減

ハクシカミルク

臺南州種牛購入

從來の方針を替へ

米檢主催の

內地視察團

上海數の二月積約定は

結局解約の他なし

製紙の封印

解除と値上

【大阪二十二日發本社特電】……

魚類卸相場表(廿二日)

商況

二十二日

米況

臺米相場

昨日の市況

株式軟調　綿絲保合　期米底堅　砂糖强い

正米市場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況

大阪期米

東京期米

株況

大阪短期

大阪長期

東京短期

東京長期

堂島米況後場

堂島銘柄清算前場

控除主なる手振

神戶期米

銀塊

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

米英クロス

神戶爲替

穀肥

シカゴ小麥

大連取引所

神戶豆粕

神戶市中相場

大阪砂糖清算

大阪現物

東亞の謎

（223）　作者　國枝史郎　畫家　伊藤順三

車倫の春（七）

「だから支那側で惑されたんだ[illegible]た」

「支那人に差散があるのよ」はじめて日本で誘拐された時にも、支那人のやうな奴にやられたんですものね」

「支那人のやうな奴って何ういふ奴なんだい？」

「日本人だけれど支那人のやうな奴よ。チヤンコロ料理をやつてゐた奴よ。さうよ」

「料理の何んていふ支那料理屋なんだい？」

「上海亭つていふんだわ。でも、そいつは料理だけで、本職は女の誘拐だつたんですもの」

「おい待つてくれ、こいつは[illegible]ちやア北海の主人つて奴は、[illegible]」

「さうよ、若松町の[illegible]通りにあつたの」

「[illegible]つていふんぢやアないか」

「さうよ、武村つて奴よ、後で聞いて承知つたのよ」

「いよいよ、こいつは、オツ魂消たなア。ちやア政府の知つてる野郎だ！そりア怖い奴だ……」

「ふうん、あいつに誘拐されたんかい。……さうしてそいつは何時のことだい？」

「さうね、去年の暮のことだわ。でも、その時は旨い具合に、親切な人に助けられてね」

「うん！……誰に、助けられたんだ？」

「まア、親切なお嬢さんに──或處で、花咲で上海で、丁度も親切なお嬢さんだつたわ──その人に妾助けられたのよ」

「さあ誰だ、また待つてくれだ。そのお嬢さん何んて名だつたい」

「忘れもしないわ、浩子さんていふの」

「…………」

「そのお嬢さんと、光子さんて人──その人は村のお神さんですけれど、何んと誤つたのか浩子さんと一緒に、妾をその時助けてくれたわ。……誘拐されてゐた部屋から出されて、自動車へ乗せられて、その家から遠い綺麗なお屋敷へ──後で知つたんですけれどそのお屋敷は、浩子さんのお家だつたさうですよ。──そこ迄妾つれて行かれたんですの。……でも妾阿呆だつたわ、そんなことは夢にも知らないで、又他へ誘拐されるのかと思つて、隙を覘つてすぐその晩に、そのお屋敷から逃げ出したのよ」

「阿呆！ほんとうだ！ほんとうに阿呆だ！……その家が、お前伯爵家なんだぞ！それも松下伯爵家なんだ！……しかし解つた、よく解つた。……あの時の事件では我輩なんか、逃げ廻つた花形なんだ……さう云へば君のことも聞いて知つてる。可愛い娘が[illegible]た時には、もう君は居なかつたつけ。それで大騒ぎをして探がしたつけかい。……だからよ又誘拐されたんだ。さうして隠れてこんな所へまで。……おい[illegible]子さん、そのお嬢さんはな、松下伯爵の令嬢はな今此町にゐるんだぜ！さうよ、車倫のこの町によ」

「まア」

と[illegible]子は立ち上がつた。

「まあ、本當？あのお嬢さんが？車倫に？まあ……まあ〳〵まあ！……でも何して？」……妾のやらた？」

「チエーッ、我！何云やアがるんでえ。孤獨なんかに成つてるものか！」

「でせうね、まさか！でも何んにさ？」

「もつと惡いものになつてらい！」

「何よ、惡して、ねえ次郎さん！」

「色女にだい、聖告の野郎の！」

白鷺の杜

九十九岩洞主人

大阪にて井上龜之助氏を偲びてよめる歌の中に

いり田のおなじ車に君と吾れとたぐひて來ぬる事もありしか

◇──

白鷺の杜のおいたわだたわに鵲はすだきてまみ來ざる君

（註）井上氏別邸の白鷺神社の前側に在り

◇──

奥津城をここにしめむと語りあひしその鏡へに來れば悲しも

◇──

彼の山をともに登りて此の川をわたりし昔わすらえなくに

◇──

うらみする君が[illegible]と小夜ろぎの聲の[illegible]をにほひて行かな

◇──

小夜ろぎの聲によるて去にし其君はひりへと君わすらえぬ

◇──

たぐひつつたもとほりせしその二人一人は來ずと里人のいふ

◇──

わが宿の庭もさくらも松も竹も君が形見と今なりにけり

（註）湘南の舊居は井上氏の設計せるものなり

◇──

すずろにも袖ぬらすなり君が家の草木にやどる露のしづくに

◇──

庭に木にむかしながらの花さきて主なき宿と知るすべぞなき

◇──

年にけに君を偲ばむ鵯ちかく小田かへす比さくら咲く比

◇──

土荻りて君がみたまに捧げなむ共にありきしこの春の野の

◇──

小夜ふけて犬はほゆなり高高におのが主人を戀ひ待つらむ

ヤンキー娘のスポーツ熱

女子の眼覺めは殊にスポーツ方面に於て著しく男にまけず有ゆる運動競技をやる樣になつたが寫眞は米國の女子がボートの練習をピツチを揃へてやつてゐる光景で、勇ましい限りである

身の上相談

相談相手もなく煩悶に陥る樹溜上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい家庭や職業はお斷りします

痛ましくも虐げられた妻の告白

私は十九年前に結婚し翌年女兒を分娩しましたが夫は從來の多情な者の性分から他の女と私通を重ね行方を晦しました。私は子供一人を頼りに今日まで辛うじて生計を立てて來ました、子供は今年十八歲で一日も早く嫁にやりたいと思つてゐますが甚だ困つてゐます。夫の戸籍は今も私の籍にあり乍ら一度の音信もしなかつた夫が突然と歸り出で嫁を姦殺しやうとしてゐますので心配でなりません、夫は後妻もあり今日夜逃の身らしく無頼の徒で荒れてゐます。私は結婚と同時に夫の籍に入りましたが出生した娘は私の私生兒として私の實家の姓になつて居けりてあります、保護婚を嫁がすに此際で差支へはありませんか、如何致したら宜しう御座いませう（悩く母）

こんな不幸も妻の無智からです

隨分ひどい男を夫としたもので御察し致します、共に御同情申します然し之も妻としての無智から來たもので第一夫の認定を過ちた二子供の出生屆け出でを合理的にやらなかつた、第三に離婚の手續きを取つて娘子將來の計を立てなかつた事等々です。今となつては仕方ありませんから人を以て夫たる人に交渉し離婚さんを認知させ二人の間の長女といふ形を戸籍を正した上で結婚さすべきでせう、戸籍面が私生兒の儘では娘さんにも氣の毒と思ひます、尤も婚家先が萬事承知なら現在通りでも構ひますまい（係）

型を壞さぬやうに春帽子の手當

◇冬帽子や毛皮は「斯うして保存する」

冬帽子や毛皮のショール等は納つて香物と併へる季節となりました。毛皮は大概三月の下旬までには保存すべきです。その以後には蟲類の發生時とでありますから[illegible]つけられる恐れがあります。毛皮を保存するには先づ埃をていねいに拂ひ落して毛を内側にして輕く疊み、皮の側に少量の新ナフタリンを撒布して洋紙の二重袋に入れ更に新聞紙の袋に入れて目張りをして置きます

○

保存場所は火氣の遠い所にすべきです。毛皮の上に物を重ねるのは禁物です、梅雨があけたら月に一、二時間位晴天氣の良い日に陰干しをし、その都度にナフタリンを調べて補充するのを忘れてはなりません。次に帽子はブラシで毛皮にかけて埃を除き、亡り皮その他の邊に附着した汗やポマードなどを除かねばなりません。ひどい汚れは洗濯屋にたのんだ方が無難です

○

惡いものは次のやうにして除きます、之は新しい春帽子の手當にも應用されます。即ち、ベンジンか揮發油をつけた齒ブラシで亡り皮を輕く摩り拭ふのです。その際[illegible]即ちフエルトの部分につけぬやうしなければなりません。時たまこれを行へば帽子が汚れません。フエルトの汚れは七六%のガソリンで除きますが少し面倒です。新しいものは外出前にきつとブラシをかけて埃を除いて置けば若雨に濡れても汚れません。濡れたら火氣や日光で乾かさずに、ていねいに毛並の癖をととのへ陰干しにして置けば形もくづれず汚れも付きません

臺日歌壇

安成二郎選

久々に逢ひはしつれどそむきたるつれなき人に云ふ言葉なし　宜蘭　森　榮安栗江

言葉のみはなやぐ人のむらぎもの心の秘をこの頃に知る

街行の音にぎやかに花鞍を乗せたる馬の街を行くも　國芳　伊田　芳都

名も知らぬ島の來たりて霧先きの木の芽あされり春の夕暮れ　臺北　德川　雅男

おとめ子の肩にさげたる小飾りさむさ沢ける冬の日射しに　臺北　柴田　哲郎

おしなべて野の途ちかき梁の花のさかりは早も過ぎにけるかも

ＪＦＡＫ　三月二十三日

▲午前六時三十分　朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のおしらせ（臺北測候所發表）

▲午前八時　全島氣象通報（東京）

▲午前八時三十分　家庭百科問答「子供から『どうして』『どういふ譯で』と問かれた場合、母親はいかに答ふべきか」

▲午前十時　今日の家庭料理獻立　手輕に出來る紅燒魚、チョカイチュウニャ（朝鮮料理）

▲午前十一時　日用品小賣値段（臺北市公設西門市場發表）

▲午前十一時五十九分　正午の時報▲氣象通報（臺北測候所發表）

▲午後零時十分　放送局編輯ニユウス

▲午後零時二十分　晝間娛樂時間（レコード演奏）管絃樂（一）歌劇ミニヨン序曲（トーマ作曲）シカゴ交響樂團、指揮フレデリツク・ストツク（二）歌劇イゴール公序曲（ボロデイン作曲）コーツ交響樂團、指揮アルバート・コーツ（三）歌劇「マルタ」序曲（フロトウ作曲）ビクター交響樂團、指揮ロザリオ・ブールドン

▲午後九時　子供の時間（隔日）[illegible]（テキスト一五ページ）[illegible]師範附屬小學校兒童劇研究同人、伴奏大秤時光、放送指揮大村武一

▲午後五時三十分　英語講座（東京）初等科三十一課─村岡博

▲午後六時　子供の時間（臺北）獨唱─赤水光彦（一）あの子のお家（北原白秋作詞、山田耕作作曲）（二）新入生（同右同右）（三）かんなくずの前（同右同右）（四）かへろかへろと（同右同右）（五）この道（同右同右）（六）まおほうけ（[illegible]原しげる作詞、成田爲三作曲）（七）古城墟の秋（[illegible]）（八）春のあした（尾上柴舟作詞、松島彝子作曲）（九）松の葉（[illegible]作詞、ベートーヴェン作曲）（十）かやかり（[illegible]作詞、中山晉平作曲）

▲午後六時三十分　ゲーテの夕「ゲーテ百年祭記念」講演「未定」文學博士成瀬無極、解説、朗讀「ゲーテの詩朗讀（ブツチエル作曲伴奏付）」新潟高等學校教師マイエン・ブルグ伴奏[illegible]教師ブツチエル、管絃樂と獨唱（大阪）

▲午後七時四十分　ラヂオドラマ（東京）ファウスト「書齋の場」（ゲーテ原作、山岸光宣脚色）配役─ファウスト友田恭助、メフィスト[illegible]、[illegible]、ワーグネル小宮讓二、合唱東京セレネーダス音樂指揮[illegible]、解説[illegible]

▲午後八時三十一分─奉天より─奉天放送局

▲午後八時四十分　[illegible]

▲午後九時二十分　時報▲氣象通報（臺北測候所發表）▲邦日ニユウス▲放送局編輯ニユウス▲公示事項▲明日のプログラム發表

春の流行

「オンパレード」

東京の流行界から

ハンドバツク

今春のハンドバツクはまづ型が思ひ切り小さくなつてきてゐます。細長いのが主でこれは帯留によく調和します。それから底部の丸味を帯びたものも依然として需要を保つて居ります、金具はこじんまりとした小粋なもの、あるひは外觀には全然金具を見せないといふのが新型、用材は皮が多いのですが徹底のやうに數種の皮をつぎはぎするといつたやうた過剰なものは影をひそめ、すべてがあつさりと上品にといふ所をねらつてゐます。色合はどこまでも明るく、たん化なものが流行の中心です。値段は四、五圓から十五圓位までで一番賣の多いのは七、八圓程度のものださうです

ネクタイ

この春の流行ネクタイの色彩と模様は、一部色として立體的に變化があり、大まかな趣味の内に明るい感じのする細地のものが歡迎選ばれて來た。縞ものネクタイの有する強みは有地が丈夫なので各家庭で和服同様に洗濯ができる。色はネズミ、淡い納戸、えんじ等で、縞柄がきわ立つて多く三十二年型をつくつて居るらしいが無地も相當でるやうで値段は八、九十錢から

セルの流行

を見ると、今春は地風の變つたものが案外[illegible]で市中でも紋織が極めて新しいと云ふのでセル界を風靡してゐる。これは冬のコート地にヒントを得て著尺に應用したもので斬新さに於ては吉野風の紋織化ともいふべく、平凡織から立體的になつたやうである、色合は[illegible]、流行色にネズミ、[illegible]値段は昨年の一割安となつてゐる

おなかだち

求職　一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
（[illegible]名店[illegible]）

募集　呉服に經驗ある十五歲至二十歲迄[illegible]急募　臺北市[illegible]　加藤呉服店

少女　高小卒業程度[illegible]　郵便局私書函[illegible]

女中　內地人十七八歲至急入用　姓名[illegible]在社

英語　復習の相手ある家庭にて中學二年生[illegible]電話[illegible]

貸家　大安町工業學校裏[illegible]

譲店　[illegible]

結婚　[illegible]

悲觀の底より滿悦の天上へ

男生殖器の短小と衰弱不能理學作用で強大化

◎ホリツク博士創見の學說
◎日米の國際的大發明

男性生殖器の發育不全、短小と機能の障害は[illegible]内服藥ばかり用ひんだとて効驗は一時的で[illegible]の如きは却て後日反動的に[illegible]從來のものは[illegible]米國醫科大學教授[illegible]ホリツク氏によりて[illegible]醫學博士フレデリツク・ホリツク氏[illegible]專賣特許ホリツク眞空水治療法器がそれであつて、今や米國に於ても日本に於ても[illegible]、日米國際の二大發明である。

◎新興科學の合流

最近科學界の注目すべき[illegible]現象は[illegible]と醫學が新大相提携し遂に合流して、進化の理學作用を治療に應用する「物理療法」の現はれたことである。[illegible]、物理學は、從來の醫術には到底見ることの出來なかつた新時代的の効力を奏することが多いのである。[illegible]特許ホリツク眞空水治療法器は、此物理療法の代表的發明品であると云はれ、[illegible]の刀圭界にも一般實驗界にも好評滿くが如くである。

◎吾知らず驚嘆の五分間！

神秘的微妙なるエンツンデュング作用

權威ある醫學博士十餘名を始め全國各病院長諸名醫家數十氏により實驗證明推奬され、各博覽會にては名譽大金牌を受賞せる專賣特許ホリツク眞空水治療法器は、構造巧妙を極め、形は小さいが効力は非常[illegible]

無代進呈　（非賣品）圖入說明書

性的新知識滿載─實驗者通信文集

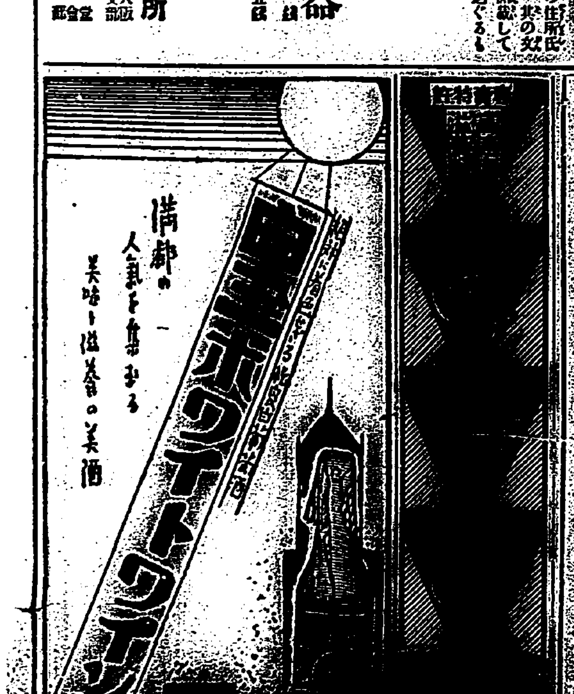
[illegible]

ハガキで御照會あれ─全部無料密封送呈

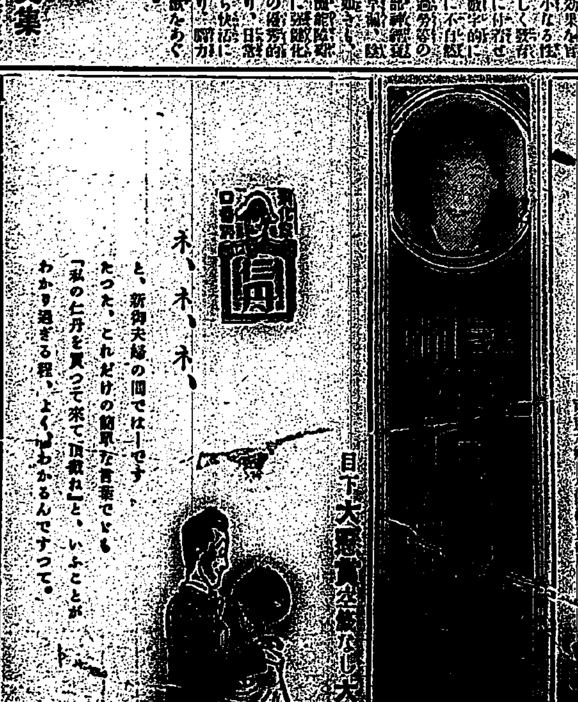
醫學博士十餘名實驗證明推奬
各博覽會名譽大金牌受領
專賣特許　登錄商標　ホリツク眞空水治療法器
一具　金四圓八十錢　送料二十一錢　植民地五十錢
登錄商標　ホリツク包莖安全自療器　三圓八十錢　送料十五錢　植民地四十五錢
○包莖は本器で無痛無傷、切らずに自分獨りで秘密に立派に成形する
○代金引替希望には、兩器共各代金引換送料十五錢増
◎御送附安心[illegible]文獻でも、物品でも凡て個人名義で秘密に送ります。

東京市芝區神谷町十八　新療法研究所
電話芝三三二一・振替東京七七三九
大阪[illegible]二丁目三十二　新療法研究所大阪支部
電話北八二六八・振替大阪五七九九

代理店　[illegible]



滿都の人氣を集める美味と滋養の美酒
ホワイトワイン



ネ、ネ、ネ、

と、新婚夫婦の間では─です

たつた、これだけの簡單な言葉でも「私の仁丹を買つて來て頂戴ね」と、いふことがわかり過ぎる程、よくわかるんですつて。

目下大懸賞[illegible]

美人をつくる春の白粉

最優秀の國產化粧料として商工省撰定の光榮を擔ふ絶對無鉛の白粉です。朗らかな美人をつくる陽春の人氣白粉です。

肌色　白色　健康色　各種[illegible]五十錢

明るい春の光に榮える
肌色のウテナ水白粉
近代美を誇る健康色
限りない美しさに白色のウテナ
春の人氣はウテナへ！ウテナ白粉へ！

─東京本鄉　久保政吉商店─

改造問題の成行如何で
鳩山文相も辭任か
森官長辭表提出說あり
事態は紛糾の形勢

【東京二十二日發電通】內閣改造を繞る政府與黨の內部は頗る惡化してゐるので、犬養首相も最近の成行を憂慮し、二十二日の閣議前鈴木法相と意見交換を爲したが、其の重大情勢に鑑み、臨時議會後の內閣改造に際しては全然白紙に還り、嚴正公平なる裁斷を爲さんとする決意を定めたものの如く、鈴木、鳩山、森氏等も首相の心境の變化を看取し、相當不滿の意を漏らせる事實あり、森官長の如きは二十二日の閣議席上辭表を提出したと云はれて居るが、改造問題の成行如何に依つては更に鳩山文相も辭任すべき態度を示し、事態は益々深刻に紛糾せん形勢となつた

川村氏の入閣絕望か

【東京二十二日發電通】鈴木法相は二十二日午前閣議前、犬養首相と懇談したが、鈴木系は既定通りの內閣改造を主張し居り、之に對し久原幹事長、山本氏等に中立派の政友系は鈴木系の改造を強行するに於ては收拾し得ざる紛糾を見るべしとなし、鈴木系の主張に賛成せざるに至つた爲め、犬養首相は初めの希望を其の儘斷行し得ざる困難を覺えるに至つた、然も若し反對派の意向に惑はせば鈴木系は猛然と立つは勿論なれば、此の際改造に當つては、鈴木法相を內相に轉じ、其の後に久原幹事長を入れ、久原、鈴木兩系の妥協を圖る外途なく、犬養首相が此の間に在つて如何に措置すべきかは政友會の一大關心の今日重大視され、更に川村竹治氏の入閣絕望となると共に東武氏の入閣說が濃厚化して來た

停戰協定成立迄には
相當の日子を要せん
圓卓會議とは切離すに決す

【上海二十二日發電通】日支停戰豫備會議は一切の具體事項未解決の儘軍事當局に依る正式會議に引繼ぐ事となつたが、停戰協定成立迄には相當の日子を要すべしと見らる、又停戰協定中に圓卓會議開催を規定すべしとの要望あるが、右は協定と切離し別に諒解を遂げ、協定中に含ましめぬ方針に決した模樣である

廿三日から正式交涉
植田○團長を正式代表として

【東京二十二日發電通】日支停戰協定案は二十二日午後一時外務省に到着したので、政府は右基礎案を諒承するに決し、午後四時植田○團長、重光公使に對し右基礎案に基き正式協定會議に臨むべし、蓋し不備の點は正式會議にて既定の主張を貫徹する樣努力さるべしと訓電を發した、之に依り愈々二十三日午前植田○團長を正式代表とし支那側と正式交涉に入ることとなつた

公使室で對策を協議

【上海二十二日發電通】重光公使、松岡洋右氏、植田○團長、田代陸軍參謀長、島田海軍參謀長等は二十二日午後二時半公使室に參集し二十三日の正式會議に臨む我對策を協議し五時散會した

水雷、航空兩戰隊
母港佐世保に凱旋
萬歲の聲に迎へられて
東練兵場で觀兵式

【佐世保二十二日發電通】上海事件勃發と共に在留民保護と國際水路警備のため逸早く出動し陸軍陸戰隊との共同作戰に依り數々の殊勳を奏し帝國の武威を中外に發揚した海軍凱旋部隊の凱旋部隊たる有地司令官の率ゆる第一水雷戰隊旗艦夕張以下十二隻は二十二日午後二時旗艦夕張を先頭に威風堂々母港佐世保に凱旋した、續いて午後三時には水際立つた戰歷を帝國海軍の戰史を飾つた加藤少將閣下の第一航空戰隊は旗艦加賀を先頭に驅逐艦の三隻と共に相次いで凱旋した、之より先小林長官の率ゆる聯合艦隊五十餘隻は數日來軍港入港中の所在艦の賑かし含凱旋を迎ふべく港外遙かなる寺島水道に出動し戰艦陸奧に凱旋艦隊を迎へ續いて入港したが凱旋艦隊の優遇に 迎へらるる第一航空戰隊では入港に先立ち數十の飛行機を飛ばし艦隊上空から軍港上空にかけ空中大分列式を舉行した、斯くて投錨を終へた凱旋部隊乘組員は四邊を壓する萬歲の聲に迎へられ感激に打振る國旗の波を潛けて上陸波止場へ凱旋の一步を印し春陽うららかに照る市中を軍樂隊を先頭に軍樂隊の行進曲と共に足並輕く市の市中行進をなし八幡神社へ參拜引續き東練兵場にて盛大なる凱旋觀兵式を舉行した

折角凱旋し乍ら
二兵士重傷

【廣島二十二日發電通】廣島に凱旋した久留米○○部隊兵は二十二日午前十時十分頃練兵所構內一本松附近に休憩中、同隊二等兵野間淸太郎君（二一）が側に居た戰友某に「ちよつと銃を取つてくれ」と頼んだので、某が取つて野間君に渡すと、踏鐵が掛つてゐた爲め某の手に引金が觸れ發砲し、附近に休んでゐた同隊一等兵西川一郎君の右大腿部を貫通し、更に同隊上等兵菊武義雄君（二一）の右足に命中、腿關節部を粉碎したので、直に兩君を衞戍病院に收容手當中だが、西君は重傷である、尚同隊は十時半昭久丸で門司に向つた

調查委員に對する
滿洲國の態度
承認の請願はしない

【奉天二十二日發電通】支那調查委員は四月中旬來奉、約一月に亘り滿洲國を視察調查するが滿洲國政府は之に對し別段取繕つた措置をしたり或は滿洲國承認の請願を請願する如き態度を執らず、飽くまで公平な態度で應接し學良の惡政三千萬民衆の輿論が滿洲國建設となつた所、並に國民政府將來の施政方針に付き其の眞相說明をなすに決した

逐次東亞の空に
和平の曙光を認む
荒木陸相の演說大要

【東京二十二日發電通】荒木陸相の衆議院に於ける演說左の如し

支那の排日貨運動は近年熾烈となり、滿蒙に於ける權益は完膚なきまでに蹂躙せられ、在滿同胞九千萬國民をして一日も平靜を保つに堪へざらしめた、然るに昨秋我軍は自衞權の發動を餘儀なくせられ、寡兵をもつて累敵に當り、國防の第一線の保障も完全に之を遂行して居ります

滿洲に は我兵力二萬四百名、それに對し支那の兵力二十二萬、この實情に鑑み直後朝鮮より混成一旅を派遣し、爾後緊急必須の要求に應じ更に內地朝鮮より所要の兵力を增派せられましたが、常に寡少の兵をもつて禍根を除き北滿、遼西の不安を一掃し、今日の安康を招來し得ました、然し前途は猶ほ樂觀を許さざるもの多々あり、當局は目下對策を講じつつある次第である、元來國防上より滿洲の平和を見れば、少くも現存兵力を必要とするのみならず、更に現勢以上の **兵力を** 駐屯せしめねばならぬと思考し、當事者において夫々研究致してゐる次第である、次に上海方面に陸軍の派遣は滿洲に對するものと事趣を異にし、帝國軍派遣を見るに至つたのであるが二月に至り情勢急迫を告げ、遂に閣議の決定に依り海軍と協力して事件を即決するため陸軍より派兵せらるることとなれり、さて陸軍としては流血の慘を見ずに解決せんとし、交涉を重ねたるも支那側の態度は飽迄挑戰的に出で、誠意を以て應ずる事不誠意極まるものあり、遂に交戰の止むなきに至り、極めて遺憾に存じてゐる、しかるに支那側は第十九路軍の外に中央直系軍を增加し、我に **反擊を** 加へんとするの勢ひを示したので今月初め一師團の兵力を增加し得ざるまで堅陣し、停戰の姿勢をとりつつあり、今後大規模の集中攻勢動作に出でざる限り、その兵力を撤退するも可なりとの統帥部の意見に基き、自主的に一部兵力撤退の方針をとることとなりまして本月中旬十一師團及び混成二十四旅團の原地復歸を命ぜられ、內地に於て待機することとなりました、以上は目下陸軍關係事中である、以上は時局に關する主務事項の大要である、そもそも國防の見地に立ち皇國內外現下の **情勢を** 見るに、その重大性深刻性に於て往年のシベリヤ、濟南派兵と日を同じうして論じ得ず、觀察によつては日露戰爭時以上の重大性を有するものとなへてゐる、唯この上は戰國の至誠と舉國一致團結の力によつて有終の美をなし、以つて國防の安固と同胞の安寧とを期したいと祈つてゐます、更に今次事變に於ける陸海軍協同一致は古今の歷史に稀に見る所で、蓋し世界に誇るべきものの一つである、今や上御一人陛下の御稜威により神明の加護を受け、下は將兵の忠烈無比の奮鬪により

世界の 威嚴を受け、同胞舉つての熱烈なる後援により、その決意と意氣を示し、逐次東亞にかける淸新なる和平の曙光を認めつつあることは感激と同慶に堪へぬ所で、當局としては協力同心國防の安固を期し艱險を排し公道を踏み、皇國の淸新なる和平に寄與し皇威扶翼の大任を果す事に邁進することを期してゐる、尚ほ內外共に非常な時期と存じ吾々も非常な覺悟を以つて臨んでゐる次第である

國都長春の
襲擊を策謀
日滿軍憲が協力
匪賊掃蕩を期す

【奉天二十二日發電通】學良の指令を受け政府軍と連絡を取り、同方面の擾亂を企て其の虛に乘じ國都長春を襲擊し政府要人を暗殺せんと策謀派せる便衣隊の一味は建國式前後奉天城內の陰謀を企ててゐたが、我憲兵隊の活動で全く失敗に歸したので彼等は吉林方面に策動する滿洲反軍と相呼應しつつあること判明したので日滿軍憲は協力して掃蕩を期してゐる

敦化附近で
猛烈な激戰
敵匪は遂に擊退

【奉天二十二日發電通】敦化駐屯の我部隊は二十一日午後敦化南八キロの地點にて優勢な敵匪の襲擊を受け、激戰三十分にて敵に大損害を與へ擊退した、我が損害下士以下十四名負傷した

◇

【奉天二十二日發電通】敦化東北方に在る王德林の匪賊討伐に向つた我敦化駐屯の上田部隊は二十一日夕刻南湖頭附近において砲を有する敵匪と遭遇し、激戰時餘に亙り上田部隊は一時苦戰に陷つたが遂に之を擊破した、敵は死者約百四十を遺棄して脫走した、我軍戰死下士官以下十三名負傷將校以下十五名を出した、尚負傷者は[illegible]二號便で敦化市である

高雄州下を
長官初巡視
熱帶圈は初めて

【高雄電話】平塚長官は二十一日午後十時半臺北驛發夜行列車で高雄州下の **初巡視** の旅についた、隨員には殖田殖產局長、中瀨、內海高雄州知事、西澤市尹、川村文書課長ら民間側より小宮、古賀氏ら見送りをした、一行は須田秘書課長と屬二名だけで殆ど前例のない身輕い巡視振りである、高雄驛には野口高雄州知事、本田警務部長、民間より中村一造、陳啓貞氏ら **出迎へ** た、嘉義以南の官民はあれこれと興味深げに見物した長官閣下の風物を初めて目に見た甘蔗、竹と木瓜、實の林が點在たる高雄平野に點々と散らばつた蕃薯の風景には興味をそそつたらしい、因みに長官が熱帶圈に足を踏み入れたのは今回が初めてである長官は盛大な出迎裡に高雄に入り朝食をとつて、屛東視察後再び高雄に來り市內を巡視し壽山のドライヴ港內視察をなした

屛東視察

【屛東電話】平塚總務長官は野口州知事其他同行二十二日午前十時十八分屛東驛着構內にて主なる官民夫人婦人會員及數十名の出迎へを受け驛前より自動車にて郡役所右に堵列する職員、學校生徒出迎裡に出發、阿緱神社に到り參拜、同所發公館の **蕃屋を** 視察した、蕃屋は邸屋二棟の利用や由來、新屋一[illegible]樹蔭紫の斑など武田郡守の說明を聽き約人數十名を引見し同所發飛行聯隊に著、上條中佐其他の上長官に迎へられて貴賓室に入り同中佐より隊の概況說明あり次いで三箇の格納庫や一々組立てられた各機の機體を新設の八十八式について名手奈良大尉の飛行の操作等を見同隊發十一時十五分[illegible]社に著、[illegible]出迎へをりけ貴賓室に入つた、此處で同重役より[illegible]其他の說明を受け

瑞竹前 で同重役から詳細な說明あり三棟の倉庫を一々巡覽した後瑞竹の前で記念撮影をなし社宅で同社發正午[illegible]發高雄に向つた

平塚長官が
招待茶話會

【高雄電話】高雄に於ける平塚總務長官の官民招待茶話會は二十二日午後五時より公會堂にて開催州下官民の出席者百二十餘名、席定まるや長官は地方巡視にかける一言をあげ、之に對し野口知事が一同を代表して謝辭を述べた

大詐欺賭博の一味
續々北署で檢舉
結盟の同類は十七名

既報全島各地を荒し廻つて、二月下旬、臺北北署刑事係に捕へられた大詐欺賭博事件の主謀者臺南州新營郡鹽水街住所不定王坑（三七）の一味徒黨と固い同盟を結んで僅々一ケ年の中に全島各地で數萬圓を捲き上げ、宛然王者の如き **豪奢な** 生活を續けてゐた、北署刑事係は淸水警部指揮の下に堀江警部、邪副英、諸田各刑事が全島に出張して晝夜兼行で犯罪搜查に從事した結果、主謀者前記王坑の他に一味十七名に亙る大仕掛な犯行なる事判明し共謀者として

△臺南州新營郡柳營庄果毅後八九七番地　張　定（三四）

△同州新營郡水上庄[illegible]一五八〇番地　[illegible]定（三七）

△同州東石郡義竹庄新店四〇九番地　王　天　放（三〇）

の三名を逮捕したが、引續き關係者を搜索中である

久留島氏歸る

【奉天二十一日發電通】馬賊に拉致された營口[illegible]課長久留島秀三郎氏は今朝十時三十四分無事營口に歸來した

夜間庭球盛況

臺灣庭協主催夜間軟式庭球大會第一日の一般競技は二十二日午後七時より新公園コートに於て舉行されたが春の夜を街頭に出でた人の群れとファンによつてコートは埋められ盛況を呈した、尚二十三日午後七時よりはオールドボーイスの選手權試合が行はれる

大膽な犯行
係官も舌を捲く

右大詐欺賭博事件の端緒を發見したのは北署邪副英刑事で一ケ月に亙る係官の犯罪搜查により被害者は臺北、臺中、新竹、臺南、高雄の各州に亙り被害件數は二十數件の多數に達してゐるが、その中でも最も巧妙大膽を極めたのは臺中州新高郡魚池庄水社三四番地王某（三七）を欺ました事件であらうこの

大芝居 は本年二月十日頃より被害者王某が數萬圓の現金を有して日月潭の土地を買ひたがつてゐる事を探知した詐欺團王坑一味が百萬長者の外交員だと詐稱して巧々として王某方に乘り込んだ事により始まつてゐるが先づ「俺達の主人は百萬長者でしかも馬鹿だ、この頃日月潭附近にある浮山の土地を買りたいと云つてゐるがどうせ馬鹿主人で俺達の手駒でうんと安くまけさせてやるからその利益の半分をわけてくれないか」と連れ出して僞百萬長者に會はせ

用意の 紙束の上に十圓紙幣を數枚重ねたのを風呂敷包の中から出して見せびらかした後「主人はこの通り大金を持つてゐるが土地賣買で儲ける前に詐欺賭博でその金を捲き上げやりではないか、ナニ馬鹿だから譯はないよ」と言葉巧に欲心を挑發して僞夫人と十二技作と稱する賭博を開帳させて五百圓位捲き上げてから「今日は態と負けてやるのさ、その代りに明日はうんと勝たせるから」とて前後

數回に 亙り數千圓を捲き上げたとの事である、目下餘罪多數ある見込みで調查中

模範車掌ら
九名表彰
市自動車課で

市營バスは近來サービスがよくなり好評噴々であるが、臺北市自動車課では新例を開いて模範車掌、模範運轉手を表彰することに決定し、十五日附を以て西澤市尹から近く表彰狀を授與される筈である、この表彰の光榮を擔ふ人々は左の九名である

▲車掌　大野トヨ子、當間[illegible]子、金城初子、岡本伊子、宮地マサエ、大田[illegible]

▲運轉手　李成吐、林阿滿、[illegible]正示、林東見

尚右表彰者には「優良」の腕章のいいマークを腕間に吊すこととなつたが、これに刺戟され今後も續々表彰者が現はれるものとみられてゐる

四人組の
竊盜團御用
被害九百五十圓

臺北市建成町林[illegible]（一八）同八甲町[illegible]（二〇）同龍山寺町[illegible]、臺中市橘町[illegible]の四人は[illegible]などを荒し、[illegible]にかかはらず身分不相應の金錢を費消してゐるので南署の[illegible]刑事がこれを怪しみ取押へ上取調べたところ、昭和四年一月四日の竊盜を手始めに前後一二六件九百五十圓に及ぶ竊盜を重ねてゐた事判明したので目下留置中である

水道擴張工事の
竣功式舉行
廿六日圓山貯水池で

昭和三年四月起工式をあげた臺北市の大事業たる水道擴張工事は爾來四ケ年間に亙り工費二百十五萬圓を投じて竣功市でであつたが、去る二月末日を以て完成したので臺北市役所では來る二十六日午前十一時から臺灣神社下圓山貯水池に於て關係方面の人々七百名を招き盛大な竣功式を舉行することとなつたが式次第は左の通りである

一、入場　二、開式　三、工事報告　四、式辭　五、祝辭　六、閉式　七、閉宴

阿部軍司令官の
招待茶話會
馬公偕行社で開催

【馬公特電二十二日發】阿部軍司令官招待茶話會は本日午後三時より偕行社にて開催されたが、後藤、金子兩司令官、本間廳長、三浦街長其他主なる地方官民列席、席定まるや阿部軍司令官は起つて「乏しくして先般臺灣軍司令官の重職の大命を拜し着任早々當地に飛出づる筈であつたが上京の

都合で 漸く今回飛出づることを得本日皆さんにお眼にかかることを得たのを光榮とする、當地は海に臨に國防上重要な土地として終始して居ることは申す迄もない、當地駐在の陸軍は不斷に地方官民各位の多大なる御援助を受けて居ることと深く承知致して居る次第で此點感謝の意を表すると共に更に將來にかても一段と其使命を敢行し得るやう

御援助 を願ふと共に臺灣軍全體のためにも御援助を願ふ次第である」と述ぶれば後藤要港司令官は一同を代表して謝辭を述べ「閣下の御着任は臺灣のために大いに慶ぶ所であります、當地は離れ島の關係で一般に刺戟がなく此點寒心に堪へぬものがあります、どうか向後遠慮なき御教訓と刺戟とを與へて頂きたい次第であります」と述べて懇談に移り盛會裡に閉會した

本年度專檢日割
臺北、臺中、臺南で施行

本年度專檢は臺北、臺中、臺南の三ケ所で五月十六日から同二十一日までの期間に施行される事に決定したが、その時間割は左の如くである

△男子の部

十六日（月曜）	化學	午前二時間	外國語	午後三時間
十七日	物理	午前二時間	國語	午後二時間
十八日	數學	午前三時間	漢文	午後二時間
十九日	歷史	午前二時間	修身	午後一時間
二十日	博物	午前二時間	圖畫	午後二時間
廿一日	地理	午前二時間	體操	午後一時より

△女子の部

十六日	歷史	午前二時間	修身	午後一時間
十七日	理科	午前二時間	國語	午後二時間
十八日	數學	午前二時間	家事	午後二時間
十九日	地理	午前二時間	裁縫	午後三時間
二十日	體操	午前九時より		

新國家景氣は
年末から來春
北支青果の笠原博氏語る
朝日丸ニュース

【基隆電話】朝日丸が二十二日定時入港した、乘客四百二十三名、揚荷千八百三十五噸、北支那青果組合會社專務笠原博氏が青果聯合組合と臺灣との打合せの爲來たが新國家としての滿洲取引につき左の如く語つた

滿洲新國家の秩序がつきはじめるのは今年夏頃でその內に警察行政も充實して各地に避難してゐた官憲達も歸つて來て落付いてくるから所謂新國家景氣の出るのは本年末から來春だらう併し元來が銀貨國で內地臺灣との

取引は 銀相場の變動に惱まされ貿易取引に馴れない者は大いに困る、通貨も官票私票が十種もあつてその額面だけでも十億兩程あると云ふのだから幣部を整理し金本位に引き直すには中央銀行として現價の取りきめだけでも一通りでないが又巨額の兌換準備がいる、だから內地對滿取引は新國家に銀本位が完全に實施されない間は本當の取引は出來ない、本島バナナの滿洲輸出激增は新國家の勃興氣分に促されたとは云へ實は銀相場の騰貴によるもので賣價が昨年の半値に落ちたからバナナが昨年より半値で食へるので大いに消費を刺戟し昨年の本島總移出十五萬圓のものが本年は四十萬圓位に上る見込みである、蜜柑の輸出

激增は 全く新事實で昨年末以來の本島出貨十七萬圓に達してゐるが之も年末迄には三十萬圓に上る事受合ひだ

[illegible]大島正雄氏諸林[illegible]生五十六名を連れて來た、[illegible]地は九州、四國、中國地方の十五ケ所で志願者五千三百名の內から百三十名を選拔したので眞に一粒選りだ、身許、思想確かで學力は半數以上中學卒業、專門學校卒業七名、それに學士も一人ゐる、久原鑛業の後身日本鑛業社員淸田正氏が金瓜石鑛山との間に鑛石上の打合せに來たが金瓜石鑛は[illegible]製錬所で分銅した金瓜石鑛は月約六十萬圓ある本島產金額に對しても殖田殖產局長に或企圖があるらしいが噂によると本島には支那及び滿洲から流入した金地金が澤山あるとの事である

知事市尹の
新任披露宴
昨日鐵道ホテルで

中瀨新知事、西澤新市尹は二十二日午後四時から鐵道ホテルにおいて盛大な披露宴を開催した、出席者は臺北三郡を除く官民有力者約一千名の多數で新知事、新市尹は揃つて玄關の名刺受の所で挨拶をなして鮮かな社交振りを示し挨拶が濟み宴酣となる頃を見計らつて宴會場に入り各室で夫々挨拶につとむるところがあり午後五時半盛會裡に散會した

兩郡守の
職務代理任命

河野新莊、[illegible]蘇澳兩郡守の退職に伴ひ臺北州では十八日附で左の通り職務代理を命じた

郡屬　北島　茂男

新莊郡守職務代理を命ず

郡屬　塩谷　三平

蘇澳郡守職務代理を命ず

澎湖臺南間
海底線全通

【馬公特電二十二日發】澎湖臺南間海底線は完全に修理出來二十二日午前九時から全通した

行政整理の
臺北州下敎諭
二十二日發表

臺北州中等學校敎諭の行政整理は二十二日付を以て左の通り發表された

（二級俸）休職　高女敎諭　松延　梅吉

（三級俸）中學校敎諭　平井[illegible]

（三級俸）依願免官

（二級俸）中學校敎諭　川村[illegible]

（二級俸）依願免官

（三級俸）高女敎諭　今村[illegible]

（三級俸）依願免官

明糖事件
民政黨で眞相糺明に決す

【東京二十二日發電通】民政黨は明治製糖事件に關し同黨の三代議士が[illegible]として召喚された事實をもつて調查の[illegible]明し更に之が民政黨の[illegible]れんとする反對黨の[illegible]二十二日の院內幹部會で[illegible]果正式に武富、松村、八並三氏を[illegible]會議に[illegible]司法當局の[illegible]眞相糺明するに決した

有島明糖專務
警視廳に召喚

【東京二十二日發電通】明治製糖事件に關し二十二日午前十一時半明糖專務有島健助氏は參考人として警視廳[illegible]の召喚を受けた

ロータリー例會

臺北ロータリー俱樂部にては二十二日午後零時半より例會を開いた、出席者三十四名同村理事[illegible]席につき一同食事を共にした後竹藤幹事の報告に次いで河村代理會長の指名にて原口竹次郎氏は[illegible]に就き一場の講話を爲し午後一時半散會した

尺八の水原秋山氏
臺北に進出

都山流尺八の臺南に於ける師範である臺南の水原秋山氏（竹號秋山）は先に宗家中尾都山氏が來臺して斯道の普及を圖つた氣運に乘じ今回臺北にも進出する事となり、當分市內本町、成町四ノ二、三田上方の二ケ所に出張所を置き毎月上旬二回出張教授する事となつた、將來は臺北に本居を移して斯道の發展を圖る方針だと

今日の催し

△外山守備隊司令官歡迎會　正午　鐵道ホテル

△與士會臺灣支部總會　午後四時　鐵道ホテル

△ファブロス・バザー　午前九時より　本社三階講堂にて

新興キネマ作品◇週刊朝日連載◇原作直木三十五氏
主演　河津清三郎、草間實、結城重三郎、泉淸子
三人の相馬大作
風ひかる、木下八久子、東大寺三郎、五味國枝、入江おかめ
命を捨ててかかる
芳乃館
新釋
[redacted]

漢文臺灣日日新報

貴族院開本會議
松平伯當選全院委員長
議長報告勅語奉答文可決

二十二日東京電。二十二日貴族院本會議。午前十時振鈴。德川議長就議長席開議。直入勅語奉答文議事。朗讀別項議長起案奉答文。滿場一致可決。德川議長爲參內捧呈奉答文。退席。近衛副議長就議長席。入選舉全院委員長。投票結果。總數二百五十三票中。

二四八票　松平賴壽伯（研究）

以外各一票。一條實孝公。蜂須賀正韶侯。細川護立侯。水野錬太郎。室田義文卿以大多數。照豫定松平伯當選全院委員長。各部爲選舉常任委員。十時二十五分休憩。午前十一時二十分再開。德川議長自宮中退下臨院。以大禮服就議長席。午前十一時參內。在鳳凰間拜謁天皇陛下。捧呈奉答文。而拜受優渥勅語。于全員起立之間。諭讀

朕嘉貴族院深厚敬禮

次報告休憩中各部所選舉常任委員氏名。議長諮問本議會。因會期短期。故開該會務欲短縮。無異議決定。十一時半散會。

勅語奉答文貴族院

二十二日東京電。本日貴族院。以滿場一致可決。由德川議長捧呈勅語奉答文如左。

勅語奉答文

貴族院議長臣德川家達。誠恐誠惶謹上奏。

伏聖文武天皇陛下

玆行第六十一回帝國議會開院式典。辱賜優渥勅語。臣等謹奉體聖旨。愼重審議。以期協贊之任。以期報效。臣家達。不勝感激之至。謹爲奉答。

法相訪問首相
改造問題意見交換

二十二日東京電。鈴木法相。二十二日午前九時四十分。于開議開會前。往永田町官邸。訪問犬養首相。對內閣改造問題。聽取其後首相之心境。而就關內黨內近之情勢。交換種々意見。

廣島發天然痘
行啓延期

二十二日東京電。皇后陛下。本擬于二十六日。台臨陸軍第一衞戍病院。慰問收容中之滿洲上海兩事件戰傷者。然因去二十一日。廣島衞戍病院。發生天然痘患者。山同院急報於第一病院。爲是病院一週。出顯病菌潛伏期間三週間。行啓遂延期云。

朝鮮銀行
降利一厘

二十二日京城電。朝鮮銀行。本降利率一厘。決自二十三日實施。

生命保險金
信託運用

生命保險。原爲自己老後及對于孫遺族之將來。企圖生活安定。然自己生存中。取收保險金則無問題。再一死後。遺族承受時。有不能安心者。蓋遺族未亡人。或少子等。經濟的智識薄弱。而不知世情。往々誤用保險金。不數年盡歸于烏有。而終陷于悲慘生活者。不一而足。此等缺智如何利殖。要以利用保險信託。最爲有效。保險信託者。乃保險契約者。將保險證券。信託于信託會社。至期限時。信託會社代收其保險金。爲之適當運用。由其險金及收益中。以每月或三個月一回。分與支其遺族。充爲必要生活費或必要資金。倘如萬圓保險金。一年各以千圓。爲十個年間支應。其應用外。至時需。必要時並行支取。而其期限。取回額。取回方法等。委託者得以任意定。於信託會社說明。如是十個年間。遺族得以生活安定。保險金依保險法。不能差押。若一旦取回。則爲同有財產。得受差押。而信託財產。不受差押（信託法十六條）。然人在世。今日不能保明日。故須于生前。豫備生活安全。利用保險信託也。近來內地。已認此爲必要。盛行利用。而臺灣有大東信託辨此事務。其辨法有甲乙丙丁四種云。

衆議院本會議
野黨選拔鬪士頑強反駁

二十二日東京電。二十二日衆議院。午後二時開本格的議會論戰。政府因擁與黨絕對多數之威力。滿洲事變費豫算案。卽決可決。其他政府案。一乘附託特別委員會。擬只今日一日。突衝衆議院。對此野黨一派。對事變費豫算案等。雖爲協贊。而對現內閣致命的問題之臣節問題。治安維持問題。財政問題等。必欲追及政府責任。野黨所選拔鬪士山道襄一。小川鄉太郎。武富濟諸氏。齊出于演壇。發射攻擊巨彈。而對特與黨多數壓服。加以頑強反駁。鬪志勃々。然因中橋內相之辭任。貴族院空氣軟化。野黨所觀昨一戰場爲衆議院。是日至深夜。現出如何紛糾亦未可知。午前十一時。入場傍聽者。滿塞。靜待開會。午後一時五分振鈴。本議會初日。而料最後。日不免論戰。早無立錐餘地。貴族院議員傍聽席。經爲與黨野黨諸議員連占滿。午後一時十五分。議長宣告開會。報告奉答文捧呈經過。于全員起立間。奉讀優渥勅語如左。

朕嘉衆議院深厚敬禮

次入議事日程。

一、（第一號）昭和六年度歲入歲出總豫算追加案。
一、（第二號）昭和六年度歲入歲出總豫算追加案。
一、（第一號）昭和七年度歲入歲出總豫算追加案。
一、（特第一號）昭和七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案。

卽滿洲事變費豫算案外三件。一括出犬養首相如別項敍說。次芳澤外相演說。次荒木陸相。大角海相。報告兩事件軍事行動概要。

滿洲國政府態度
對調查員說明輿論

二十二日奉天電。中國調查委員。四月中旬來奉。約以一月。于滿洲國巡察調查。而滿洲國政府。對之不爲別法報告。或請願滿洲國承認問題之態度。必以眞執態度應付。唯就學良秕政。三千萬民衆輿論。建設滿洲國之點。滿洲國政府將來之建設方針。爲具體的說明。

對承認滿洲國
付與優先的待遇
鄭總理對英特派員言明

二十一日倫敦電。據英國新聞長春特派員來電。同特派員。本日會見滿洲國國務總理鄭孝胥氏。其時總理就對外政策語左。滿洲國。如前所聲明。對列國採門戶開放策。然對承認滿洲國之國。不妨付與優先的待遇。

外山司令官
初登廳

外山守備隊司令官。二十二日午前九時。入守備隊司令部。初度登廳。訓示部員一同。然後偕宮田副官。參拜臺灣神社。建功神社陸軍墓地。歸廳後。巡視部內。午後歷訪市內各方面。敍抵任之禮云。

中洲米穀商
訂來二十六日
總會及表彰

臺中州米穀商同業組合。定來二十六日。午後一時。在臺中公會堂。舉行第三回優良組合員二十一名表彰式。畢後續開第六回定時總會。提出事項如左。事報告事項。一、昭和五年度經費決算。及業務成績報告。一、昭和六年度案。七、關于昭和七年度經費豫算。拉徵收方法各件。

新竹州高等
警察講習

新竹州主開高等警察講習會。去二十二日午前十時。開于州會議室。先由鈴木警務部長訓辭。次卽講習。講習員概屬各郡警察課長分室主任等。計二十四名。第一日講師。爲小林督府保安課長。及工藤屬云。

第六十一議會衆議院席上
犬養首相演說要旨
一般政策次期議會求協贊

二十二日東京電。第六十一議會。犬養首相于衆議院。演說如左。

曩者因衆議院解散。昭和七年度歲入歲出總豫算。並同年度特別會計豫算不成立。政府依憲法之條。決定施行前年度豫算。今回之事變費。爲緊急不得已。故于玆召集臨時議會。提出追加豫算案及法律案。又于此機會。對銀行券之金兌換停止所關件。昭和六年度國債償還資金換入一部停止所關件及緊急勅令並當今回事變。爲經費支辨。公債發行所關緊急財政處分。基于憲法之規定。欲求事後承諾。

中國事件。爲期完全我權益擁護。保護國民生命財產而外。無何等他意。日華兩國。目下有複雜關係。若中國有反省。解決非至難。至于一般政策所關。擬于次期議會。求諸君協贊。就此次之提案。希爲洞察現下之事情。從速協贊之也。

內海知事抵任

內海新竹州知事。去二十二日午後一時四分。挈眷抵任。官民多至車站迎送。

前知事部長
來電道好

三宅前遞信部長。豬股前新竹。橫光前臺南兩知事。皆搭去二十一日解纜之吉野丸離臺。致電本社長。略謂離去臺灣。深謝在任中官民各位之好意。並祝各位健康。右希介貴紙道好云云。

臺南州下獻金
四萬圓
將送交經理部

在鄉軍人分會爲主體。向全島募集航空兵器獻金。臺南州下。一二日中。將行截止。近日中。該寄附金集齊送與臺灣軍經理部。又此後若有寄附者。決定繼續受理。該州下集金。諒超過四萬圓云。

嘉義郡一帶
原野開拓
近將派員調查

嘉義郡下以東。高山聳列居將登崢中。險惡之斷崖絕少。故有利用開拓之要。如阿里山一帶。臺南州勸業課。已豫設大規模牧場。藉以增殖畜牛。其他卽栽培熱帶果樹。及利用滿山竹林竹材。林根。製造器具什器。或與植藥山漿等。方圖產業振興。今同又擬開拓州下山林原野二十萬甲。以爲本年度中主要事業。目前招集管內各郡關係技術者會議。因而積極調。州技手雖干措手。決定郡先行基礎調查。所要經費。州陸續匯交。調查地址。乃阿里山蕃地附近一帶。及嘉義郡下除大埔庄以外全部。新化西阿里關地方無住地竹文兩郡下等。確定四月著手。他日成功。州下產業方面。裨益莫大云。

福州平穩

據臺北某處所接福州情報。同地方聲濤氏去十八日。受首席林森。及蔣介石氏命令。發福州赴南京。不在中之治安維持。由陳梅根及林知淵兩氏擔任。目下頗見平穩云。

學校青年教化
聯合發會

臺北州文山郡。去二十一日上午九時。開郡下學校青年聯合音樂會。同下午一時。舉郡下教化聯合發會式。續開第一回青年一人一事研究發表會。該研究事項及發表者如下。農

女青年團員與作品百八十點。供一般觀覽云。

松岡氏及僑民代表
會律敦卿交換意見

二十一日上海電。松岡洋右氏。二十二日午前十時半。于加西旅館。會見律敦卿。關滿洲事件交換意見。又日僑代表。擬正午會見律敦卿。

糖業試驗所長
任命岡出農林技師
官制二十三日公布

二十二日東京電。臺灣糖業。最近異常進步發展。爪哇糖界。至爲嚴戒臺灣糖。臺灣糖業界。不依賴爪哇。因要圖自己研究發達。乃新設糖業試驗所。該官制應于二十三日公布。該研究所豫算七十餘萬圓。技師七名屬二名。技手十九名。所長爲勅任技師。于二十二日閣議。決定任命岡出農林技師。

任臺灣總督府糖業試驗所長（二等）
農林技師　岡出　幸生

時　評

全島詩會。開于臺北。與會者近三百名。可謂盛矣。詩可以興。能藉此以爲思想善導。漢學道德維持。則於風教裨益不淺矣。

◎

醫院實費診療。不獨利於赤貧階級。卽中產之人。亦極必要。蓋自內地統計上言之。月收百五十圓未滿者。俱稱水平線下之人。臺灣生活程度雖低。凡收入內地之半數者。亦得稱。然島人月收七十五圓以上之俸給生活者。果有幾人耶。

◎

最近各地診療所。自營理髮所林立。誠可喜現象。而迷蘼迎神習俗。尤須改善也。

◎

新竹州十箇月間。送迎三知事。是處成爲知事見習所。州民之疲於奔命可知。當局豈無改善之道耶。

◎

最近官界異動頻繁。送迎冗雜。社交界閑人。一日間往々與送迎至三五次。其亂發極矣。此點頗宜應止。

長春學良便衣隊
企圖列車顚覆
輕油發動車顚覆

二十一日長春電。二十一日午後八時半。滿鐵線長春南大屯驛北方約二基羅地點。適當鐵道線路爆破。進行中輕油發動車顚覆。接到急報。長春守備隊出動。此爲學良便衣隊所爲。乃于枕木之下。裝填多量火藥。企圖顚覆午後十時半抵長春旅客列車。因而進行中中間列車輕油發動車之前方一部破壞。乘客無死傷。運轉手受輕傷。破壞之處。卽時修理。旋見開通。列車緩三時間到長春。

竹東郡芎林
養鷄講習會

竹東郡芎林庄。農家養鷄副業頗盛。玆由同庄畜產組主倡。去二十二日。于二十四日三日間。在庄役場內。開養鷄指導講習會。講師今村及東條兩州廳技手。計二十四日。舉修了證書授與。供養鷄生產品實養鷄器具陳列展覽會。供會員及一般參考。

岡山農作物
痛受雨害

去十二日豪雨。被害之農作物。據最近岡山庄詳報。水稻甘藷等。百餘甲全滅。損害約一萬八千餘圓。被害地乃介在淳底洋之五甲尾。及前峯子兩庄落。目下洋底滯水。一面汪々。尚未全退。其他介於同洋內之他庄。雖未接詳報。其被害難免云。

齊點薰蚊香
撲滅蚊蟲

臺南州下瘧疾頗甚。州衞生課。對從來防遏法。非常苦心。刈取雜草等。而外部作業。殆已完成。得幾分效果。當局更定方針對內部防遏作業。近將定期日。警告于州下各郡街庄。以二時間。一齊點薰蚊香。或驅蚊劑。力撲滅屋內蚊。如斯內外盡力撲滅蚊族。若克收效果。更再徹底的。實施防遏作業云。

督府試驗船照南丸
南洋漁業調查成績

總督府試驗船照南丸。於西禮麥斯海。及斯茄海。互一箇月間。漁業調查完了。其所調查成績。略記之如下。照南丸。試驗從事中。幸同方面。高雄州之高雄丸。在巴拉灣島西部。與危險礁漁業試驗。又王重縣之神威丸。在西禮麥斯海。漁業調查中。照南丸。與共等試驗船。互相連絡。進行調查。同方面之廣範圍。一齊調查。照南丸之試驗。在斯茄海。七回。在西禮麥斯海。七回。其漁獲率。平均釣百本。獲串魚。旗魚類。斯茄海五、七。西禮麥斯海六一、五。最大漁獲率。斯茄海八六。西禮麥斯海一二、〇。又就深度。釣百本。成績如左。

斯茄海 深度	漁獲率	西禮麥斯 深度	漁獲率
三〇尋	〇、〇	三〇尋	五、〇
四五	〇、七	四〇	二、三
六〇	二、七	六〇	一二、二
七五	四、五	八五	五、八

據此漁獲率。愈深愈佳。足船之前航海。五十尋深最佳。本以爲若進至七八十尋。反形低下。然次試驗。始知不然。但最大深度。倘要待此後研究。見如此。是蓋依備有新漁驗。繼續二十數年間。終顯此串魚游泳層之延繩試具。照南丸之科學的調查。始得判明。又在三四十尋程度漁撈之本島新業者。得一貴重研究資料。若得於七十尋。百尋。捕獲串魚。則從來之漁具構造操縱法。經要全部改良。就此。水產課與依技師。於次回試驗場長會議。欲極力主張提案云。

糖業所官制發布
豫定地測量亦完
次交涉民有地買收

臺南全市民久待之糖業試驗所官制。此次發布。入新年度。則豫備創立。其豫定地之臺南市郊外某地區域測定。于前頃大體告完。次行民有地交換買收等。同試驗所。未來事業之現新化糖業科。各種試驗事業而外。統一高雄檢糖所。並大南庄蔗苗育成等各業務。其他各製糖會社所委囑各種試驗等。臨是所要面積甚巨。因而同所職員。照官制定員外。若合農夫等。至少有百五十名。而新化糖業科。六十名。目下暗中豫備合併移轉所關。現在各種建物。運搬于試驗場。又同糖業科。當稱爲大目降試驗場之時。會致力于本島糖業綜合的向上。而其記錄。因此廢止。逐至中斷。故同地方民。殊以爲憾云。

南州水產會
評議及總代會

臺南州水產會。二十三日午前十時。在州會議室。開本年度評議員會。正午告畢。同下午一時。開總代會。附議左記事項。又本年度豫算額。因不景氣致減少若干。計上新規特殊事業甚少。

一、七年度會費賦課徵收。
二、七年度收支豫算。
三、特別會計遣羅救助金收支豫算。
四、事務所建築費收支豫算。
五、漁具用品購入費收支豫算。
六、選任臺灣水產會議員。
七、解任役員補充。

其他有若干承認事項云。

鳳山街虐疾
防遏事業

高雄州鳳山街。自昭和五年。爲五年繼續事業。實施中瘧疾防遏工事。其屬于七年度者。對全街河圳填埋三千四百三十坪。並新設下水溝。所要經費。約三萬四百餘圓云。

檢查自動車
廿四日新莊郡

臺北州爲自動車定期檢查。派保安課金元兩部。及三輪技手。並渡邊巡查。訂來二十四日。在新莊郡役所警察課後庭。檢查車體

起訴猶豫中
盜癖復萌

基隆郡瑞芳庄水湳洞人行商徐祥麟。年二十二。曾以事。彼處起訴猶豫。去二十九日下午一時頃。到仇分乡口良八郎家。探知家族不在。潛入竊取三十圓。其後在郡下各地。竊盜十數回。約四百圓。皆供賭博。近藤郡警察課諸藤林刑事捕住。目下嚴究中云。

少年盜布疋
六百餘圓

基隆市旭町人胡水圳。年十九。及高砂町人林水塗。年十八兩名。客年十二月頃。共謀竊取義重町金越吳服店布疋四疋。賣却後又乘年末大賣出混雜。從市內各吳服店。竊三十數回。金額六百餘圓。近被基隆署刑事探知捕住。現由鈴木警部補嚴究。彼等皆賣贓品。充生活費云。

靜修女學校
慈善市

靜修女學校。於二十二、三日間。在同校。開第一回慈善市。爲市營乘合車運轉不同。校々門前。極形雜沓。其賣品主爲生徒製品。技巧慣熟。最暢消者爲洋服。人形等。喫茶部裝飾雜陳。然飾以櫻花。頗呈盛況。二十三日。爲最終之日。午前午後各行餘興一回云。

捏造事實
欲陷人於罪

基隆市大正町人鍾亥。去二十一日下午二時頃。赴外木山途中。被一十七八歲本島人。截途用棍棒毆打。强奪現金五圓而走。將情實知基隆署。爲是刑事係總出動。拘而訊之。供詞曖昧。嚴加追究。知鍾近來精神異狀。因隣家黃阿柱年十八。頻出入已宅。疑其妻與有染。欲陷黃于强盜罪。遂捏造事實云。

官吏學生東上
船客雜沓

吉野丸。去二十一日定時出港。總乘客八百餘名。一等四室外。全部滿員。近鄉三等至二十日。二等至二十一日。船票全部賣完。乘客船租一萬六千圓。稱空前記錄。團體客臺北工業修學旅行團二百餘名。各等給仕。在船宗幹旋。殊爲前新竹州知事豬股松之助氏。前遞信部長三宅福馬氏。前臺南州知事橫光吉規氏。挈眷歸去。關係官民。盛來送行。船內備極雜沓云。

紅柳幼園修了

私立紅柳幼稚園第二回保育修了式。二十二日午前十時舉行。小野三高女校長其他著席後合唱國歌。園長黃金生氏授與證書。立爲訓話。來賓市尹代理守田市視學。中村州社會主事。小宮川老松公學校長。保護者會長陳其春氏等祝辭。遊戲後倪士事敍禮。十一時閉式。修了園兒三十四名。

新竹柑橘組合
定期總會

新竹柑橘組合。去十九日午後二時半。在新竹公會堂。開定期總會。來賓者稻田州產業主事。黒田市勸業主任等。事務報告後。附議昭和六年度決算承認。同七年度豫算定款變更諸件。由一三組合員。提出各種意見。然皆照原案可決。次改選役員。終有稻田州產業主事之講話。午後三時五十分閉會後。開懇親宴。午後六時散會。

新竹
秧苗凍爛

新竹郡香山庄下牛埔浸水。虎子山一帶秧苗。自入本月。春雨頻降。而且寒冷。秧苗被凍爛者。約占大半。農家莫不憂形於色。現更下種補充中。

業佃行事

三年前創設之新竹郡紅毛庄業佃總代會。去十九日。爲同會創設紀念日。是日上午九時起。議七年度豫算。併承業兩項。假紅毛公校。開總代會。併開業佃會資料展覽。會員懇談會。舉耕作米品評會優賞式。晝間散布宣傳單。夜間開映活寫。併講演會

新營
共學太少

新營郡新營人陳金水。鄭木生。何吉昌三氏之子陳子洞。鄭啓垣。何川等。乃本年度新營公學校修業生。此回擬得共學于同地小學校之通知。入校其太少云。

鄉軍活寫

由新營郡在鄉軍人會分會主催。訂四月二日下午六時半。在新營小學校講堂。映寫滿洲事變。肉彈三勇士影片。入場[illegible]

[illegible]

[illegible] [redacted] [illegible]

生徒募集
私立淡水女學院
出願期日　三月三十一日
試驗期日　四月四日
入學案內。入學願書用紙（郵券三錢封入申込）